SoftBank

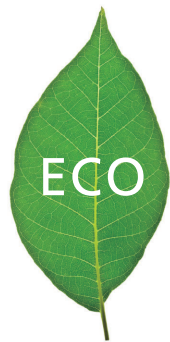
SoftBank 931N

Starter Guide 使い方ガイド

Includes An English First Step Guide

このたびは、「SoftBank 931N」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●SoftBank 931Nをご利用の前に、「使い方ガイド(本書)」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
●本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
●本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先(P.137)までご連絡ください。
●ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 931Nは、3G方式、GSM方式、WLAN(無線LAN)方式に対応しております。

ソフトバンクは、はじめています。続けていきます。環境への取り組み。

請求書 ⇒ 電子化

紙の請求書に代わって、「オンライン料金案内」を導入。
紙資源削減を実現します。

申込書 ⇒ 電子化(一部)

従来の申込書による受付をやめ、オンライン受付を開始。
紙資源をなるべく使わない取り組みをはじめています。

個別包装箱 ⇒ 小型化

携帯電話販売時の個別包装箱の小型化を推進し、
容積率30%削減を実現。省資源に貢献します。

取扱説明書 ⇒ 薄型化

従来の取扱説明書を1/3サイズにリニューアル。
詳しい説明はWebでご案内することで、無駄な紙を使いません。

目次

準備

本書の使い方やマナーについて説明しています。

目次 …… 1
マナーとルールを守り安全に使用しましょう …… 2
本書の使いかた …… 4

基本操作

基本的な操作を説明しています。

931Nケータイでできること …… 5
3つのスタイルについて …… 7
ケータイの外観 …… 9
基本操作 …… 12
画面に表示されるアイコン …… 19
デスクトップアイコン …… 20
シェアスタイルの使いかた …… 22
タッチスタイルの使いかた …… 23
電池パックと充電器の使いかた …… 34
USIMカードの使いかた …… 36
文字入力 …… 38
WLAN …… 40
モバイルウィジェット …… 48
電話 …… 52
電話帳 …… 58

機能

ケータイで使える機能を説明しています。
ご使用になる機能のページをお読みください。

メール …… 60
インターネット …… 65
カメラ …… 69
テレビ …… 73
ミュージックプレーヤー …… 78
S!アプリ …… 82
S! GPSナビ …… 83

データ管理

データの管理について説明しています。

データフォルダ …… 84
メモリカード …… 87

通信

データ通信の使い方について説明しています。

赤外線通信／Bluetooth® …… 89

セキュリティ

セキュリティを強化する機能について説明しています。

セキュリティ …… 91

資料／ご注意事項

ケータイについての資料や情報、
ご使用時のご注意などをまとめています。

ソフトウェアの更新 …… 93
もっと使いこなそう …… 94
仕様 …… 100
メニュー一覧 …… 102
故障かな？と思ったら …… 108
知的財産権について …… 114
安全上のご注意 …… 118
お願いとご注意 …… 127
携帯電話機の比吸収率(SAR)について …… 134
保証とアフターサービス …… 136
お問い合わせ先一覧 …… 137

First Step Guide …… 139

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

ここで記載した以外にも、注意していただきたい事項があります。ケータイをご使用になる前に「安全上のご注意」（P.118）をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

危険 こんな使いかたはやめましょう

ケータイをご利用になるときに、誤った使いかたをするとけがや故障の原因となります。

分解・改造

分解や改造をしないでください。

水濡れ

濡れた手のまま使用したり、水がかかる場所で使用しないでください。

充電端子の接触禁止

充電端子に金属などを触れさせないようにしてください。

指定品以外の使用

ケータイに使用する機器は、当社の指定品以外のものは使用しないでください。

加熱の禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にケータイや電池パックを入れて加熱しないでください。

運転中

自動車運転中のご使用は、法律で禁止されています。車を安全なところに停車させてからご使用ください。

こんな場合は必ず電源を切りましょう

航空機内

航空機内でのご使用は罰せられることがあります。ケータイの電源をお切りください。機内でケータイが使用できる場合は、航空会社の乗務員の指示に従い適切にご使用ください。

病院内

病院など医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従いましょう。

満員電車の中など、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着した方が近くにいる可能性がある場合

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器に悪影響を与えるおそれがありますので、ケータイの電源をお切りください。

マナーを守るための便利な機能

マナーモード

他のかたの迷惑にならないよう、ケータイから音が出ないようにします。

→使いかたはP.13を参照

簡易留守録

音声電話やTVコールに出られないときに、かけてきた相手の用件をケータイに録音／録画します。

→使いかたはP.57を参照

電波OFFモード

電話の発着信やメールの送受信、インターネットが利用できないように電波をOFFにします。

→使いかたはP.91を参照

本書の使いかた

本書では基本的な機能・操作方法を記載しています。より詳しい操作方法につきましては取扱説明書に記載しております。本書では説明していない機能やサービスもご確認いただけますので、ぜひご活用ください。

http://www.softbank.jp/mb/r/support/931n/

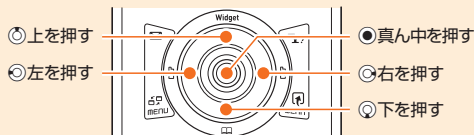
操作手順／画面について

・本書で記載している操作手順や画面は、本体色「ブラック」のお買い上げ時の表示および設定で記載しています。
設定を変更されていたり、ほかの機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。あらかじめご了承ください。
・本書で掲載している画面はイメージとなりますので、実際の画面とは異なる場合があります。

ボタン操作について

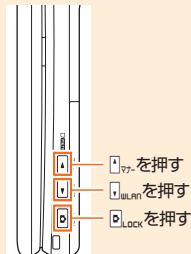
マルチセレクターを押す動作

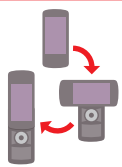
上を押す
左を押す

真ん中を押す
右を押す
下を押す

項目を選択する

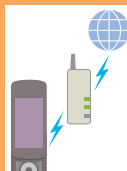
左右を押して選択
上下を押して選択
上下左右を押して選択

サイドボタンを押す動作

マナーを押す
WLANを押す
LOCKを押す

931Nケータイでできること

毎日の生活のあらゆるシーンでNケータイが大活躍!
もうNケータイは手放せない!

3つのスタイルで便利に使える

各スタイルに合わせた画面表示で、快適に操作できます。タッチパネルでの操作も可能です。

➡ 使いかたはP.7を参照

WLAN(無線LAN)

自宅や外出先のモバイルポイント(カフェなど)でWLANに接続して、快適にインターネットを利用できます。

➡ 使いかたはP.40を参照

S! GPSナビ

自分のいる場所を地図で確認したり、目的地までのルートを調べたりできます。位置ナビ機能で離れた場所から位置を検索することもできます。

➡ 使いかたはP.83を参照

ニューロポインター

360度の方向に動くニューロポインターで、すばやく項目を選択することができます。

➡ 使いかたはP.18を参照

PDF／ドキュメントビューア

PDFファイルや文書ファイルなどの閲覧ができるので、紙を持ち歩くように地図やカタログ、時刻表などの情報を手軽に確認できます。

➡ 使いかたはP.86を参照

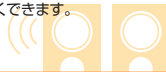
大切な一瞬を逃さず撮影

8.1メガオートフォーカスカメラを搭載し、6軸ブレ補正、スマイルモードなど、様々なシーンに合わせた多彩な機能を備えています。

➡ 使いかたはP.69を参照

そのほかにもこんな機能があります

ハイパークリアボイス

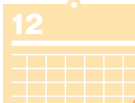
ハイパークリアボイスを使用すると、周囲が騒がしくても、自動で受話音量のレベルが調節されるため、通話相手の声を明瞭にし、聞きやすくできます。

おサイフケータイ®

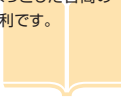
電子マネーを使った支払いや、交通チケット、ポイントカードなどとして利用できます。

S!情報チャンネル

最新のニュースやお天気情報などを自動的に受信します。お天気情報は現在いる地域の天気をお知らせします。

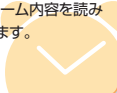
スケジュール帳（カレンダー）

カレンダーを利用してスケジュールを管理できます。

電子ブック

電子コミックや電子写真集などの電子ブックをダウンロードして閲覧できます。ちょっとした合間の読書や閲覧に便利です。

バーコードリーダー

バーコードやQRコードを読み取ってサイトに接続したり、電話帳登録やS!メール作成などができます。

アラーム

指定した時刻をアラームでお知らせします。また、タッチスタイルのときにアラーム通知があった場合、簡単な操作でアラーム内容を読み上げることができます。

音声メモ

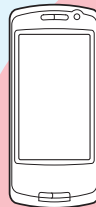
通話相手の声や自分の声を録音することができます。また、自動音声メモを利用すると、通話の終わり部分の60秒を自動で録音することができます。

パソコン接続

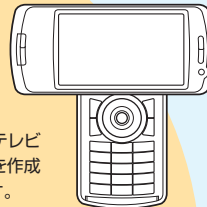
パソコンと接続してデータをやりとりすることができます。また、モデムとして使用することもできます。

3つのスタイルについて

タッチスタイル

画面をタッチすることで、ケータイを閉じたまま操作できます。タッチ操作に適した操作画面が用意されています。

➡ 使いかたはP.23を参照

シェアスタイル

横に広い画面で、インターネットのサイトやテレビを見やすく表示できます。
横2画面表示で、テレビを見ながらメールを作成することもできます。

➡ 使いかたはP.22を参照

コミュニケーションスタイル

通話／設定／閲覧など、すべての機能を使用できます。

- 各スタイルの開き方は、P.11をご覧ください。
- 本書では、特に説明がない場合はコミュニケーションスタイルでの操作方法を記載しています。
- 「ケータイを閉じる」などと記載している場合は、タッチスタイルにすることを意味しています。

各スタイル時の画面について

横2画面表示について、詳しくはP.22をご覧ください。

各スタイルに対応する機能について

スタイル	画面表示	対応している機能
コミュニケーションスタイル	縦画面表示	すべての機能
シェアスタイル	横全画面表示	待受画面、PCサイトブラウザ、カメラ、TV、マイピクチャ、ムービー
	横2画面表示	メール（受信メール閲覧、 メール作成のみ）、Yahoo!ケータイ、TV、その他メニュー画面
タッチスタイル	縦画面表示	待受画面、メール（受信メール閲覧、新着メール受信のみ）、Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ、電話、ミュージックプレーヤー、その他メニュー画面
	横全画面表示	カメラ、TV、マイピクチャ、ムービー、クイックアルバム、ミュージックプレーヤー （ムービーのみ）

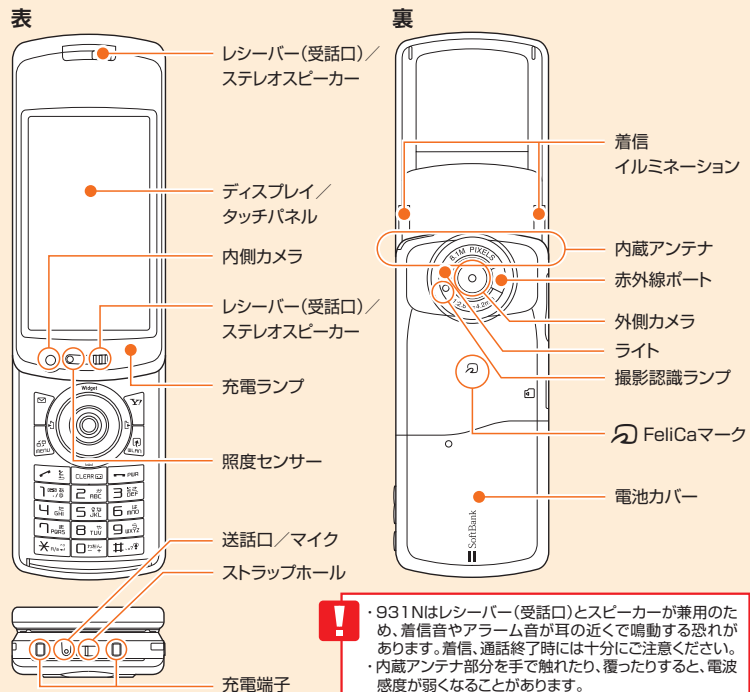
ケータイの外観

表や裏から見ると

表

- レシーバー（受話口）／ステレオスピーカー
- ディスプレイ／タッチパネル
- 内側カメラ
- レシーバー（受話口）／ステレオスピーカー
- 充電ランプ
- 照度センサー
- 送話口／マイク
- ストラップホール
- 充電端子

裏

- 着信イルミネーション
- 内蔵アンテナ
- 赤外線ポート
- 外側カメラ
- ライト
- 撮影認識ランプ
- FeliCaマーク
- 電池カバー

・931Nはレシーバー（受話口）とスピーカーが兼用のため、着信音やアラーム音が耳の近くで鳴動する恐れがあります。着信、通話終了時には十分にご注意ください。
・内蔵アンテナ部分を手で触れたり、覆ったりすると、電波感度が弱くなることがあります。

横からみると

左側

外部接続端子
ACアダプタや外部接続端子対応のステレオイヤホンなどを接続します。

メモリカードスロット

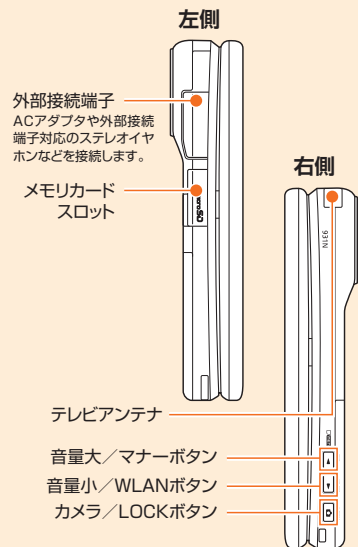
右側

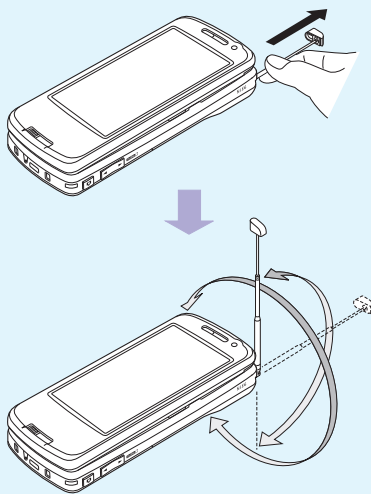
テレビアンテナ

音量大／マナーボタン

音量小／WLANボタン

カメラ／LOCKボタン

各ボタン操作についてはP.12をご覧ください。

テレビアンテナの使いかた

アンテナを止まるまでまっすぐ引き出し、無理に力を加えないようにして、方向を調整してください。

本体の開閉のしかた

ディスプレイを回転させてスタイルを変更させることができます。

タッチスタイル
（ケータイを閉じた状態）

シェアスタイル

コミュニケーションスタイル
（ケータイを開いた状態）

スタイルを切り替えるときは、ディスプレイへ必要以上に力を加えないようにしてください。

各スタイルの説明は、P.7をご覧ください。

基本操作

もっと使いこなすには P.94

ボタン操作

リダイヤルを表示します。
「長押し」メールの送信アドレス一覧を表示します。

待受ウィジェット操作画面を表示します。
「長押し」S!速報ニュース一覧を表示します。

着信履歴を表示します。
「長押し」メールの受信アドレス一覧を表示します。

電話帳検索メニューを表示します。

メールメニューを表示します。
「長押し」新しくS!メールを作成します。

メインメニューを表示したり、複数の機能を起動させます。

電話をかけたり受けたりします。
ともでん画面を表示します。

「長押し」GPS機能を利用し、現在地を確認します。

電話番号や文字を入力します。

「長押し」ECOモードを設定／解除します。

「長押し」文字の書体、太さ、サイズを設定します。

「長押し」プライバシーアングルのON／OFFを切り替えます。

デスクトップアイコンを表示します。
スライドさせると、ニューロポインターのポインター が表示されます。
「長押し」WLAN機能が「ON」の場合、設定済みのアクセスポイントを検索して接続します（P.46）。

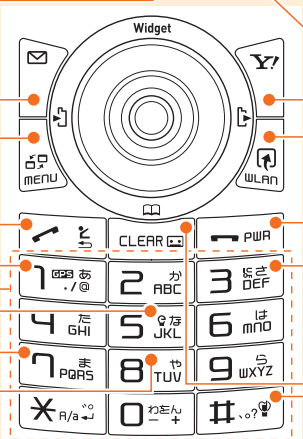
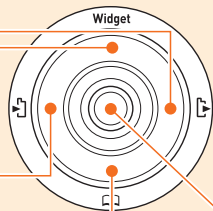
Yahoo!ケータイに接続します。
「長押し」Yahoo!メニューを表示します。

割り当てられている機能を起動します。
「長押し」WLAN機能のON／OFFを切り替えます。

操作を終了／中止します。待受画面に戻ります。
「長押し」電源を入れたり切ったりします。

「長押し」ICカードロックを設定／解除します。

簡易留守録を再生します。
「長押し」簡易留守録を設定／解除します。

「長押し」マナーモードを設定／解除します。

サイドボタン

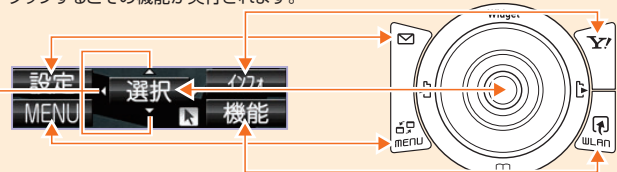
受話音量を上げます。
タッチスタイルのとき、タッチメニューを表示します。
「長押し」マナーモードを設定／解除します。

受話音量を下げます。
タッチスタイルのとき、不在着信／新着メールの内容を読み上げます。
不在着信／新着メールがない場合は、時刻を読み上げます。
「長押し」WLAN機能のON／OFFを切り替えます。

タッチスタイルのとき、キー操作ロックを設定します。
「長押し」カメラをフォトモードで起動します。

「長押し」はボタンを長く（1秒以上）押したときの働きです。

ソフトボタン

画面下に「機能」や「選択」などが表示されているときに、対応しているボタンを押すか、画面をタップするとその機能が実行されます。

に対応する方向アイコンが表示されます。Flash®を使用した画面など、表示されていなくても操作できる場合もあります。
が表示されているときは、ニューロポインターが使用できます(P.18)。

メインメニュー

待受画面で MENU を押すと、メインメニューが表示されます。

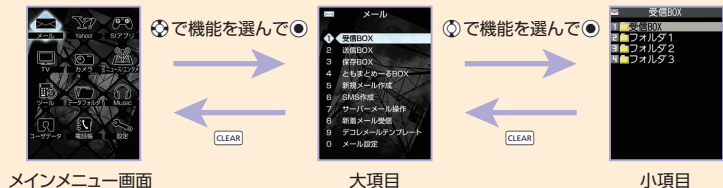
メインメニュー画面

で機能を選んで●

CLEAR

大項目

で機能を選んで●

CLEAR

小項目

機能を検索して使用する

使用したい機能がどこにあるかわからない場合には、検索することもできます。

MENU→→キーワードを入力→●→メニュー項目を選択→●

※キーワードに該当するメニュー項目が複数ある場合は、Y!を押すたびに、次の候補に移動します。

マルチタスク

マルチ機能とは、複数の機能を同時に使用できる機能です。

タスク(機能)を呼び出す

現在使用している機能を終了しないで、新しいタスク(機能)を起動します。

機能使用中→MENU(2回)→新たに起動する機能を選択→●

タスク切替画面

タスクアイコン表示エリア

メインメニューのタスク(機能)を以下のようにグループ分けし、それぞれのグループごとに1つずつ、最大3つの機能を同時に操作できます(TV/Musicグループを除く)。

グループ	機能
メールグループ	メール
Yahoo!グループ	Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ
S!アプリグループ	S!アプリ
設定グループ	設定、通話サービス
ツールグループ	データフォルダ、ツール、電話帳、ユーザデータ、カメラ
TV/Musicグループ	TV、Music

タスク(機能)を切り替える

複数の機能が起動している場合、操作する機能を切り替えたり、すべての機能を同時に終了することができます。

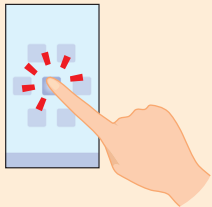
複数の機能起動中→MENU

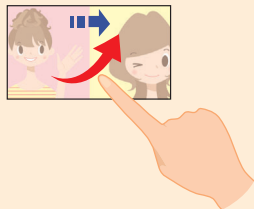
- 使用する機能を切り替える場合→で切り替えるタスクアイコンを選択→●
- 待受画面を表示する場合→
- 機能を終了する場合→→「選択した機能を終了」/「全機能を終了」→●

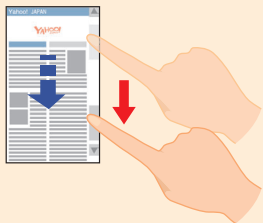
機能使用中にMENUを長押し(1秒以上)すると、使用中の機能を終了せずに、待受画面に戻ります。

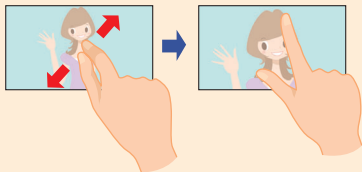
タッチパネルの使いかた

●タップ

項目を選択や実行するときは、アイコン、タッチボタン、反転表示された項目を指で軽く触れて離します。

●フリック

前／次の項目に切り替える場合は、表示したい方向へすばやくスライドしながら指を離します。

●ドラッグ

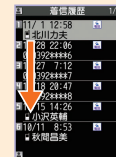
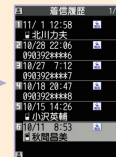
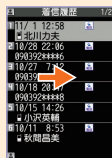
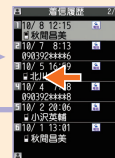
画面をスクロールするときや音量調節などをするときは、項目やアイコンに触れながら上下や左右に指をスライドさせます。

●ピンチ

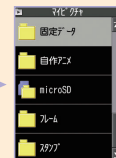
PCサイトブラウザなどの画面を表示している場合、2本の指をスライドさせて開く（ピンチアウト）と拡大表示、閉じる（ピンチイン）と縮小表示します。

・タッチパネルを指で強く押したり、先が尖ったもの（つめ／ボールペン／ピンなど）を押し付けないでください。
・つめ先での操作、手袋をしたままでの操作、異物を操作面に乗せたままでの操作、市販の保護シートやシールなどを貼っての操作では、タッチパネルに触れても正常に動作しないことがあります。

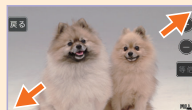
タッチパネルの基本操作

●項目を選択する

タップする　→　タップした項目へ移動

●カーソルを移動する

ドラッグする

●前／次の画面に切り替える

フリックする　⇄　フリックする

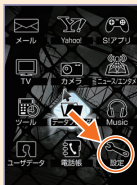
●スクロールバーを操作する

ドラッグする　→　スクロールバーが移動

●画面を拡大／縮小する

ピンチアウトする　⇄　ピンチインする

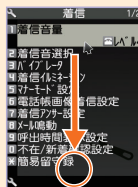
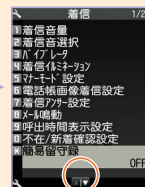
ニューロポインターの使いかた

ディスプレイの最下段にが表示されているときには、ニューロポインターが使用できます。

●ニューロポインターで項目を選択する

◉をスライドし、を表示させる

選択したい項目の上にを移動

◉を押す

●次の画面に切り替える

◉をスライドし、を移動範囲の一番下に移動する

▲|▼が表示されたら、◉を押す

▲|▼が表示されたとき、◉を左にスライドし、▲|▼に変えてから◉を押すと、前の画面に切り替わります。

画面に表示されるアイコン

：電池残量
：電波の受信レベル
：圏外
：電波OFFモード
：USIMカードロック中
：Yahoo!ケータイ中
：Yahoo!ケータイ通信中
：パケット通信中（データ送受信なし）
：パケット通信発信中
／：パケット通信中（送信中／受信中）
：WLANの受信レベル
：WLAN圏外
：ケータイWi-Fi接続中
：WLAN通信中
：SSL通信中
：未読メールあり
：本体メールの空き容量なし
：ソフトウェア更新あり
：ICカードロック中
：赤外線通信中
：ダイヤルロック
：オリジナルロック
：シークレットモード／シークレット専用モード
：GPS測位動作中
：Bluetooth通信中
：メモリカード取り付け中
：メモリカードアクセス中
：音声通話中
：TVコール中
：通話料金上限通知
：USBケーブル接続時で、通信モード中
：USBケーブル接続時で、microSDモード中
：電話の着信時やメールの受信時に振動
：電話やメールの着信音量が「消去」
：マナーモード
：アラーム通知設定あり
：テレビ予約録画中
：留守番電話の伝言メッセージあり
：簡易留守録が「ON」
：自動音声メモが「ON」
：音声電話簡易留守録あり
：TVコール簡易留守録あり
：ECOモード
：プライバシーアングルが「ON」
（ECO モード中の場合は）
：キー操作ロック設定中
（「クローズ時」／「タイマー」／「ロックキー」のいずれかが「ON」に設定されている場合）

ディスプレイに表示されるアイコンの説明は、以下の操作で確認できます。
MENU→「設定」→◉→「ディスプレイ」→◉→「表示アイコン説明」→◉

デスクトップアイコン

よく使う機能をデスクトップアイコンとして貼り付けて簡単に呼び出したり、新着メールなどの情報があることをお知らせします。

デスクトップアイコン

待受画面で◉を押すとデスクトップアイコンを選択できる状態になります。✣でデスクトップアイコンを選択して◉を押すと対応した機能を呼び出すことができます。
また、デスクトップアイコンに機能を貼り付けるには、各機能から「デスクトップ貼付」を行います。

各機能の画面／データの一覧画面／データの詳細画面で☐→「デスクトップ貼付」→◉(→「YES」→◉)

利用可能なデスクトップアイコン

機能
Wi-Fi コンテンツを探す
メニューリスト
S!速報ニュース一覧
各種手続･料金
待ちうた
TV
フォトモード
クイック検索

機能
メニュー
電話番号
メールアドレス
SMSアドレス
URL(Yahoo!ケータイ)
URL(PCサイトブラウザ)
メロディ
画像

機能
動画
S!アプリのソフト
受信BOXのフォルダ
ムービーモード
ボイスモード
スケジュール
To Doリスト
テキストメモ

機能
バーコードリーダー
テキストリーダー
ミュージック
ライフヒストリービューア
電卓
辞典
赤外線受信
Bluetooth
オリジナルメニュー
PCサイトブラウザ

機能
電子ブック
音声メモの再生／消去
動画メモの再生／消去
不在着信あり
簡易留守録あり
TVコール簡易留守録あり
留守番電話あり
新着メールあり
未通知アラームあり
未視聴予約あり

機能
予約録画終了あり
積算料金オーバー
ソフトウェア更新結果
USBモード設定
ネットワーク再検索
新着S!情報チャンネル
S!情報チャンネル受信失敗
新着天気予報
新着天気予報受信失敗
コンテンツ・キー取得

デスクトップインフォ

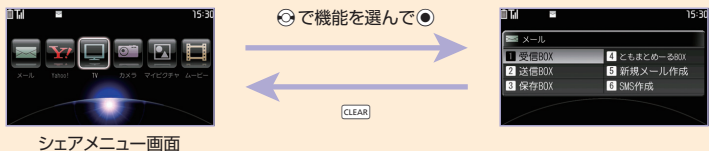
デスクトップインフォでは、以下の情報を一覧画面で簡単に確認できます。
デスクトップインフォは、デスクトップアイコンを選択→Y!で呼び出すことができます。
Y!を押すたびに、デスクトップアイコン画面とデスクトップインフォ画面が切り替わります。

項目	内容
What's New	不在着信や新着メールなどの情報を確認できます。
最近のメール	最近受信したメールの情報を見ることができます。
スケジュール	本日／翌日の予定を見ることができます。
お気に入り機能	デスクトップアイコンに貼り付けた機能の情報を確認できます。
お気に入りユーザ	デスクトップに貼り付けた電話番号／メールアドレスの情報を見ることができます。
お気に入りサイト	デスクトップに貼り付けたブックマークの情報を見ることができます。
お気に入り画像	デスクトップに貼り付けた静止画の情報を見ることができます。
カレンダー	カレンダーを見ることができます。
時計	アラームを設定できます。

シェアスタイルの使いかた

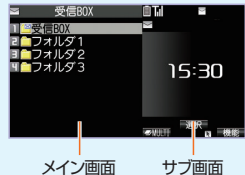
シェアメニュー

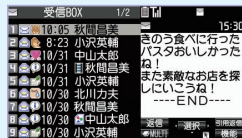
待受画面でMENUを押すと、シェアメニューが表示されます。

シェアメニュー画面

シェアスタイルでウィジェットを使用することはできません。

横2画面表示について

横2画面表示に対応している機能では、画面が2つに分かれて表示されます。

メイン画面　サブ画面

メールでの横2画面表示

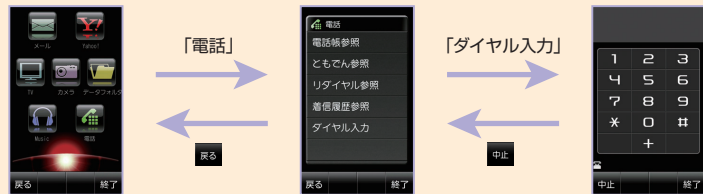
受信BOXのメール一覧画面でメールを選択すると、サブ画面にメールの本文が表示されます。

サブ画面に表示されたメール本文をスクロールすることはできません。

横2画面表示に対応している機能については、P.8をご覧ください。また、テレビ視聴中にメール機能を起動したときのみ異なる機能を同時に2画面表示できます。

タッチスタイルの使いかた

タッチメニュー

待受画面で マナーを押すと、タッチメニューが表示されます。

タッチメニュー画面

タッチ画面

・タッチスタイルでは、ダイヤル入力と暗証番号入力はできますが、文字入力はできません。また、ウィジェットの貼り付けや移動もできません。
・待受画面の下部に表示されるS!速報ニュースのテロップは、タッチ操作に対応していません。

待受画面から機能を呼び出す

待受画面で上下左右にフリックすると、各方向に対応した機能が使用できます。

上	メールメニューを起動
下	電話メニューを起動
左／右	待受ウィジェット画面を切り替える

タッチ画面の見かた

タッチ画面では、画面下部にタッチボタンが表示されます。タッチボタンをタップすると、使用している機能に合わせた操作ができます。

タッチボタン

ボタン	機能
確定	操作を確定する
中止	起動中の機能を中止する
戻る	起動元に戻る 一覧画面を閉じる
表示切替	表示形式の切り替え
←	前に移動する
→	次に移動する
← 戻る	前に戻る
→ 進む	次に進む
▲ パレット	パレットを開く

ボタン	機能
▼ パレット	パレットを閉じる
（表示切替アイコン）／（表示切替アイコン）	タッチボタンの表示を切り替える
開く	項目を開く
終了	機能を終了する
（終話アイコン）	通話を終了する
（通話アイコン）	通話を受ける 通話を開始する
（TVコールアイコン）	TVコールを開始する
応答保留	応答保留にする
保留	通話中保留にする
Off	ハイパークリアボイス（OFF）
強め	ハイパークリアボイス（強め）
ふつう	ハイパークリアボイス（ふつう）
代替画像	代替画像でTVコールに出る
送出	ポーズダイヤルを送出する
消去	音声通話終了時の確認画面を消去する

ボタン	機能
▶	データを再生する
クイックアルバム	クイックアルバムを表示する
BGM	BGM再生する

ボタン	機能
ジャケット選択	楽曲のジャケット画像を表示する
（Bluetoothアイコン）	ケータイからBluetooth®機器に切り替える
（Bluetoothアイコン）	Bluetooth®機器からケータイに切り替える

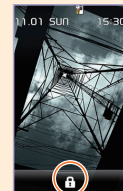
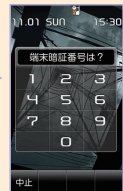
！ マルチタスクなどで複数機能を起動している場合に 終了 をタップすると、起動しているすべての機能が終了します。現在の機能のみを終了するには 戻る をタップしてください。Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ使用中に 終了 をタップした場合は、Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザのみを終了します。

キー操作ロックを解除する

キー操作ロック（P.91）を、タッチスタイルのままで解除できます。

●端末暗証番号入力なしの場合

スライドする

●端末暗証番号入力ありの場合

タップする

端末暗証番号を入力
→ 確定

ロック解除時に、端末暗証番号を入力するかどうか設定できます（P.99）。

電話をかける／受ける

●電話をかける

[マナー]→「電話」

「ダイヤル入力」

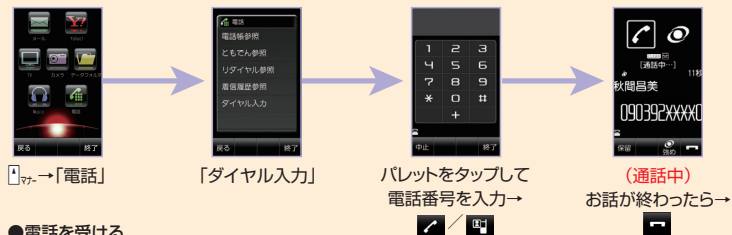
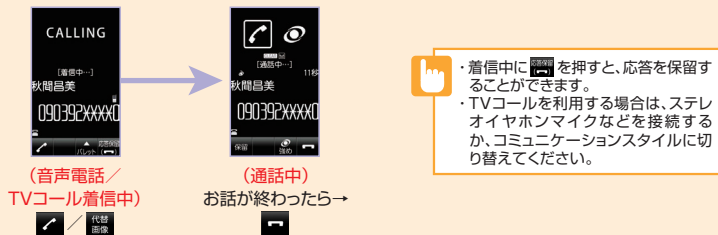
パレットをタップして電話番号を入力→

(通話中)
お話が終わったら→

●電話を受ける

(音声電話／TVコール着信中)

(通話中)
お話が終わったら→

・着信中に[応答保留]を押すと、応答を保留することができます。
・TVコールを利用する場合は、ステレオイヤホンマイクなどを接続するか、コミュニケーションスタイルに切り替えてください。

通話中／TVコール中の操作

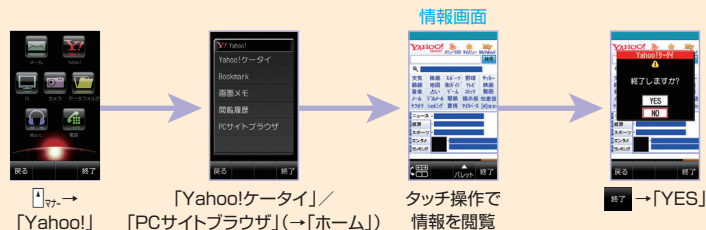
受話音量調節	[マナー]／[WLAN]
通話保留	[保留]
通話機切り替え	(ケータイ⇒Bluetooth®機器)／(Bluetooth®機器⇒ケータイ)
ハイパークリアボイス	[Off]／[強め]／[ふつう]

インターネットにアクセスする

[マナー]→「Yahoo!」

「Yahoo!ケータイ」／「PCサイトブラウザ」(→「ホーム」)

タッチ操作で情報を閲覧

[終了]→「YES」

インターネットのご利用には、別途ご契約が必要です。また、サイトへのアクセスには通信料が発生します。

タッチ操作のしかた

拡大／縮小表示※1	ピンチ※2で画面を拡大／縮小できます。
スクロール	上下左右にドラッグ※2すると、画面をスクロールできます。

※1：PC サイトブラウザのみ操作できます。
※2：操作説明は P.16、P.17 をご覧ください。

画像を多く含むサイトの閲覧、大きいデータのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うと、通信料が高額になることがありますのでご注意ください。

タッチ操作画面の見かた(Yahoo!ケータイ)

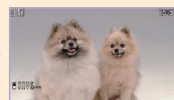
情報画面で[パレット]をタップすると、操作パレットが表示されます。

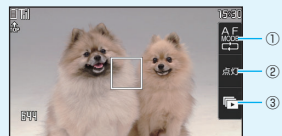
①	情報を再度読み込む
②	Bookmark一覧を表示
③	閲覧履歴を表示
④	Yahoo!ケータイトップ画面を表示
⑤	画面メモ一覧を表示

タッチ操作画面の見かた(PCサイトブラウザ)

情報画面で[パレット]をタップすると、操作パレットが表示されます。

①	情報を再度読み込む
②	Bookmark一覧を表示
③	閲覧履歴を表示
④	PCサイトブラウザホーム画面を表示

静止画/動画を撮影する

タッチ操作画面の見かた(カメラ)

●静止画撮影画面/動画撮影画面

①	タップするごとにオートフォーカスの状態を変更(静止画)
②	[点灯]:ライトON [消灯]:ライトOFF
③	[アイコン]:クイックアルバム(P.33)を起動(静止画) [アイコン]:データフォルダの「ムービー」に保存されている画像を表示(動画)

テレビを視聴する

マナー→「TV」→「視聴」

画面をタップ→ < ／ > でチャンネル選択

画面をタップ→ 終了 (視聴を終了)→「YES」

タッチ操作画面の見かた(テレビ)

テレビ視聴画面をタップすると、操作パレットが表示されます。

①	終了
②	機能の設定パレットを表示
③	一時停止
④	チャンネル表示 アイコンをタップすると、選局パレットからワンタッチ選局できます。 < ／ > をタップすると、1局ずつ順に選局できます。
⑤	音量調節 ドラッグしたり、任意の位置をタップすることで音量を調節します。

テレビ視聴中にタイムシフト再生する

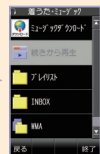
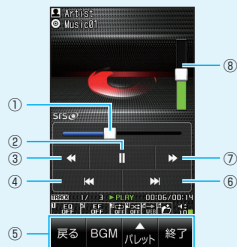
テレビの視聴を一時中断しても、後追いで再生することができます。
テレビ視聴画面の操作パレットで Ⅱ をタップして一時停止した後、 ▷ をタップすると、タイムシフト再生データが再生されます。

※タイムシフト再生データは最大約2分間まで蓄積され、2分を超えると古いデータから順に上書きされます。2分以上一時停止してからタイムシフト再生を開始した場合は、一時停止した場面からではなく、蓄積されたタイムシフト再生データの先頭から再生されます。

音楽を再生する

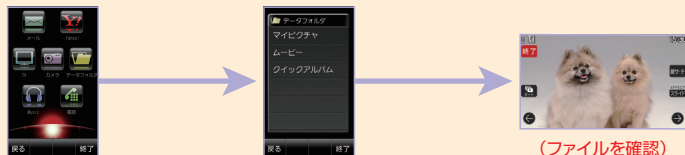
マナー→「Music」

フォルダを選択→音楽ファイルを選択

(音楽を再生)→ 終了

タッチ操作画面の見かた(ミュージックプレーヤー)

①	再生位置表示 ドラッグしたり、任意の位置をタップすることで、その位置から再生します。
②	一時停止／再開
③	巻戻し
④	先頭から再生 前の音楽を再生
⑤	タッチボタン(P.24)
⑥	次の音楽を再生
⑦	早送り
⑧	音量調節 ドラッグしたり、任意の位置をタップすることで、音量を調節します。

データを再生する

●マイピクチャ／ムービーに保存されたデータを再生する

●クイックアルバムで静止画を再生する

タッチ操作のしかた

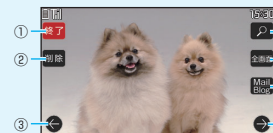
マイピクチャとクイックアルバムでは、以下のような操作ができます。

前／次の画像を表示	左／右にフリック※1すると、前／次の画像を表示できます。
拡大／縮小表示※2	ピンチ※1で画面を拡大／縮小できます。
スクロール※2	上下左右にドラッグ※1すると、画面をスクロールできます。

※1：操作説明は P.16、P.17 をご覧ください。

※2：マイピクチャでは、🔍をタップして拡大表示したときのみ操作できます。

タッチ操作画面の見かた（データフォルダ）

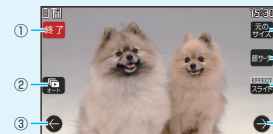
●マイピクチャ

①	終了
②	表示中の画像を削除
③	前の画像を表示
④	次の画像を表示
⑤	メール／ブログ 表示中の画像を添付／挿入してメールを送ったり、ブログに送信できます。
⑥	全画面表示／通常表示に切り替え
⑦	拡大表示 タップすると、以下のアイコンが表示されます。 ⊕／⊖:画像を拡大／縮小 等倍:等倍表示 戻る:元の表示に戻る

●ムービー

画面をタップすると操作パレットが表示されます。

①	再生位置表示 ドラッグしたり、任意の位置をタップすることで、その位置から再生します。
②	巻戻し
③	終了
④	機能の設定パレットを表示
⑤	スロー再生／通常再生
⑥	前のムービーを再生
⑦	再生／一時停止
⑧	次のムービーを再生
⑨	早送り
⑩	音量 ドラッグしたり、任意の位置をタップすることで、音量を調整します。

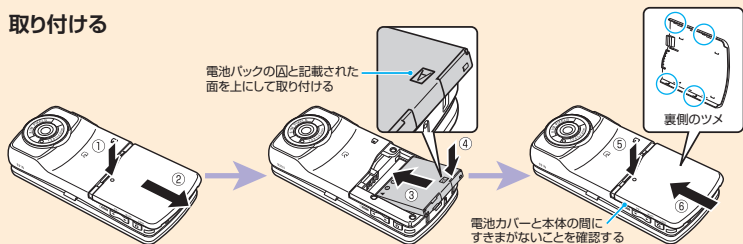
●クイックアルバム

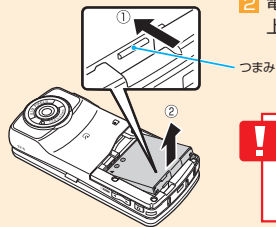
画面をタップするとダイレクト操作アイコンが表示されます。

①	終了
②	スライドショー開始※
③	前の画像を表示
④	次の画像を表示
⑤	画像切り替え時の効果を切り替え
⑥	顔サーチ
⑦	元のサイズに戻す 拡大表示したときのみ、アイコンが表示されます。

※スライドショー表示中に画面をタップするとスライドショーを停止します。

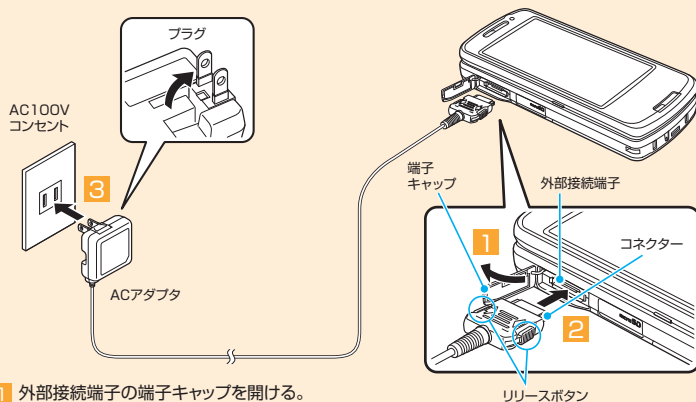
電池パックと充電器の使いかた

電池パックを取り付ける／取り外す

取り付ける

1 電池カバーを①の方向へ押し付けながら②の方向へスライドさせ、電池カバーを取り外す。
2 電池パックを③の方向に押し付けながら④の方向へ「カチッ」と音がするまで、はめ込む。
3 電池カバー裏側の4個のツメを本体の溝に合わせ、⑤の方向へ押し付けながら⑥の方向へスライドさせ、「カチッ」と音がするまで押し込む。

取り外す

1 電池パックの取り付け時と同様の手順で、電池カバーを取り外す。
2 電池パックのつまみを①の方向に押し付けながら②の方向へ持ち上げて取り外す。

・電池パックを取り付ける際は、取り付ける方向に注意し、正しく取り付けてください。
・電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。
・電池カバーの先端部を本体に差し込んだ状態で、無理に押さえ込まないでください。電池カバーのツメが壊れることがあります。

充電する

1 外部接続端子の端子キャップを開ける。
2 外部接続端子にACアダプタのコネクターを水平に差し込む。
3 ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む。
充電がはじまり、充電ランプが赤色に点灯します。充電ランプが消灯すると、充電は終了です。
4 充電が終わったら、リリースボタンを押しながらACアダプタのコネクターを水平に引き抜く。
5 ACアダプタのプラグをコンセントから抜く。
6 外部接続端子の端子キャップを閉じる。

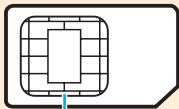
!

・電池パック単体の充電はできません。必ずケータイに電池パックを取り付けた状態で充電を行ってください。
・電池残量のない状態で保管、放置はしないでください。長時間使用しない場合でも、なるべく半年に一度は充電してください。長い間ご使用にならなかった電池パックは使用時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
・充電中に充電ランプが赤色に点滅する場合は、電池パックの異常が考えられますので、お問い合わせ先（P.137）までご連絡ください。
・指定品以外のACアダプタを使用すると、数分後に「充電器異常　充電を中止してください」などと表示され、充電できない場合があります。その場合は、お問い合わせ先（P.137）までご連絡ください。

USIM

USIMカードの使いかた

USIMカードは電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機のご利用にはUSIMカードが必要です。

USIMカード取り扱いのご注意

●USIMカードには電話帳とSMSを保存できます。
●ほかのICカードリーダー／ライターなどにUSIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
●IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
●お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
●USIMカードの詳細については、USIMカードに添付されている説明書を参照してください。

・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
・紛失、破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
・解約、休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。
・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・国内外問わずUSIMカードならびにソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失した場合は必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きはお問い合わせ先（P.137）までご連絡ください。

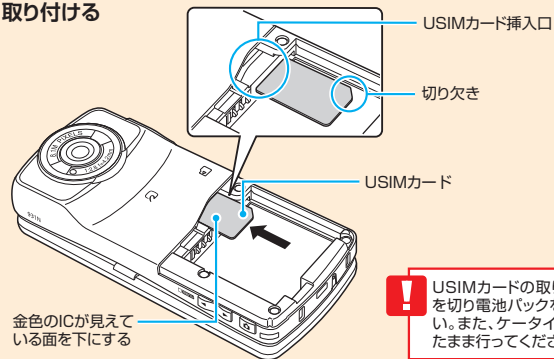
USIMカードの暗証番号について
USIMカードには、PIN1コードとPIN2コードという2つの暗証番号があります。
PIN1コード：第三者による本機の無断使用を防ぐために使います。
PIN2コード：通話料金のリセットや通話料金上限設定などに使います。

※PIN1／PIN2コードともお買い上げ時には「9999」に設定されています。PIN1／PIN2コードは変更することができます。

PIN1／PIN2コードを変更する

PIN1コードを変更するには、「PIN1コード入力設定」（P.92）を「ON」に設定しておいてください。

MENU→「設定」→◉→「セキュリティ設定」→◉→「PIN設定」→◉→端末暗証番号を入力→◉→「PIN1コード変更」／「PIN2コード変更」→◉

USIMカードを取り付ける／取り外す

取り付ける

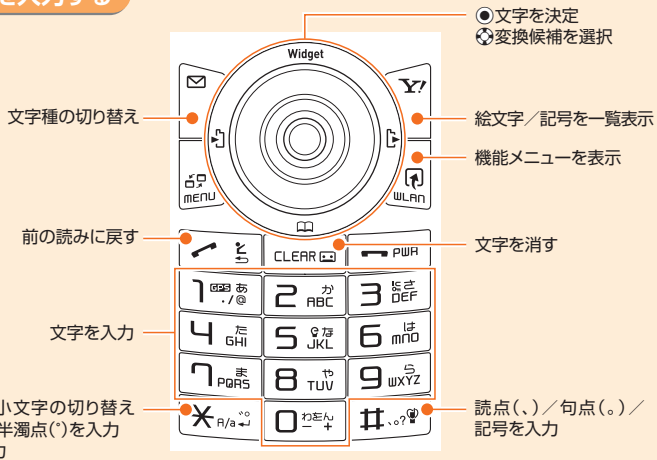
! USIMカードの取り付け／取り外しは、電源を切り電池パックを外してから行ってください。また、ケータイを閉じた状態で手で持ったまま行ってください。

1 USIMカードの金色のIC部分を下にして、図のような向きでUSIMカード挿入口に差し込む。
2 USIMカードが固定されるまで奥に差し込む。

取り外す

1 USIMカードをまっすぐ静かに引き抜く。

文字入力

文字を入力する

✉:文字種の切り替え

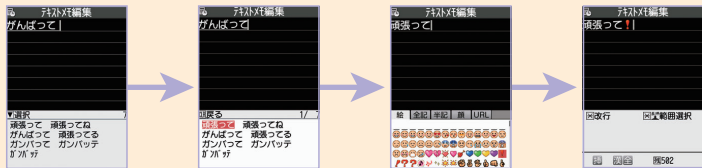
漢全 ：漢字ひらがな入力モード
↓
ｶﾅ半 ：半角カタカナ入力モード
↓
英半小 ：半角英字入力モード
↓
数半 ：半角数字入力モード

✉(長押し):文字入力方式の切り替え

かな方式
↓
2 ：2タッチ方式
↓
T9 ：T9入力方式

入力例

「頑張って❗」と入力する(漢字ひらがな入力モード)

「が」：2(1回) ＊(1回)
「ん」：0(3回)
「ば」：6(1回) ＊(1回)
「っ」：4(3回) ＊(1回)
「て」：4(4回)

「がんばって」と入力できたら、◎(変換候補を選択)

✥(「頑張って」を選択)→◉→Y!(絵文字一覧)

✥(「❗」を選択)→◉→CLEAR

(入力完了)

- ✥で削除したい文字の左側にカーソルを合わせ、CLEARを押すと、カーソルの右側の文字が削除されます。カーソルの右側に文字があるときにCLEARを長押し(1秒以上)すると右側の文字がすべて削除されます。
- 途中で改行したい場合には、改行したい位置で＊を押します。

WLAN

931NはWLAN(無線LAN)通信に対応しており、3G／GSM通信より高速にインターネットを利用できます。

WLANは国内でのみ利用できます。

- WLAN通信使用中は電波状況の変化によって、自動で3G通信に切り替わることがあります。3G通信ではパケット通信料が発生しますのでご注意ください。
  通信が切り替わるときに、確認画面を表示するよう設定できます。
  MENU→「設定」→◉→「WLAN設定」→◉→「WLAN／3G切替確認設定」→◉→「表示する」→◉
- 従量課金制の公衆無線LANサービスを利用する場合、ログアウトの処理が行われるまで、利用料金がかかりますのでご注意ください。サービスの利用後はログアウトのため、WLAN機能(「ON／OFF設定」)を「OFF」にすることをおすすめします。
- WLAN圏外アイコンが表示されているときは、連続待受時間が短くなる場合がありますのでご注意ください。
- 「S!速報ニュース」を利用している場合、「WLAN／3G切替確認設定」の設定にかかわらず、WLAN圏外では確認画面を表示せずに3G通信で受信します。3G通信ではパケット通信料が発生しますのでご注意ください。
- ネットワーク(インターネット)接続型S!アプリは、WLAN通信では利用できません。

「ケータイWi-Fi」はこんなに便利!

最大54Mbpsの高速パケット通信で、Yahoo!ケータイに接続し、快適な無線LAN通信を楽しめます。「ケータイWi-Fi」を利用するには別途サービスに加入する必要があります。詳しくはお問い合わせ先(P.137)までご連絡ください。

高速通信で快適なインターネット

BBモバイルポイントを無料で利用可能

外出先でもアクセス可能

「ケータイWi-Fi」では、Yahoo!ケータイやソフトバンクモバイル公式サイトの閲覧、PCサイトブラウザでのサイト閲覧などが快適に利用できます。その他の対応サービスについては、ソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp/)をご覧ください。

ダイレクト接続について

自宅の無線LANアクセスポイントや公衆無線LANアクセスポイントにPCサイトブラウザで接続できます(Yahoo!ケータイには接続できません)。

WLANを設定する

WLANの設定方法は接続先のアクセスポイントの種類により異なります。設定内容はプロファイルに保存されます。保存したプロファイルごとに詳細な設定を行うこともできます。

●受信アイコンについて

通信モードによってディスプレイに表示される受信レベルのアイコンが変化します。

通信状態	アイコン
3G通信で通信中	
ケータイWi-Fi接続で接続中	
ケータイWi-Fi接続で通信中	
ダイレクト接続で接続中	
ダイレクト接続で通信中	
WLAN圏外	

・ダイレクト接続で通信する場合、接続中のアイコン が表示されていることを確認し、使用してください。
・ケータイWi-Fi接続で接続する場合、ケータイWi-Fi接続中アイコン が表示されていることを確認し、使用してください。

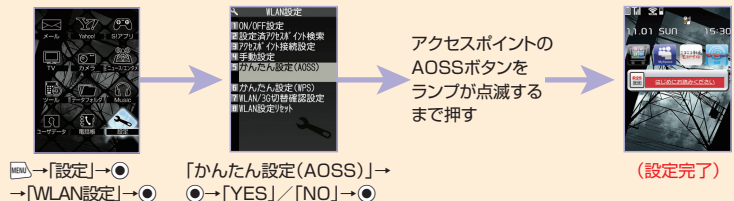
「ON／OFF設定」が「OFF」の場合にはアイコンは表示されません。WLAN利用時には「ON／OFF設定」を「ON」にしてください。
(長押し)／WLAN(長押し)→「ON」→◉

かんたん設定(AOSS)で接続する

AOSSはアクセスポイントのボタンを押すだけで簡単にWLAN接続するための機能です。AOSSに対応したアクセスポイントであれば、アクセスポイントのボタンを押すだけで簡単に設定できます。

MENU→「設定」→◉→「WLAN設定」→◉

「かんたん設定(AOSS)」→◉→「YES」／「NO」→◉

(設定完了)

かんたん設定(WPS)で接続する

WPSはプッシュボタンやPINコードを利用して簡単にWLAN接続するための機能です。アクセスポイントがWPSに対応している場合に利用できます。

MENU→「設定」→◉→「WLAN設定」→◉

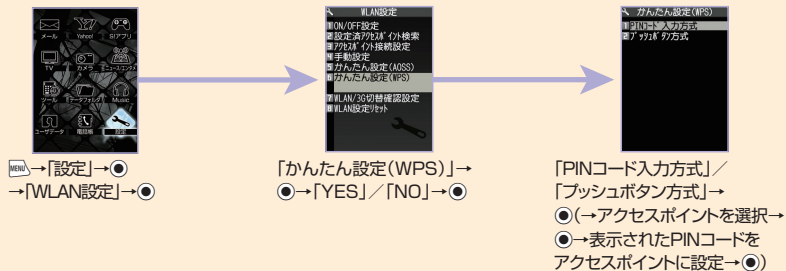
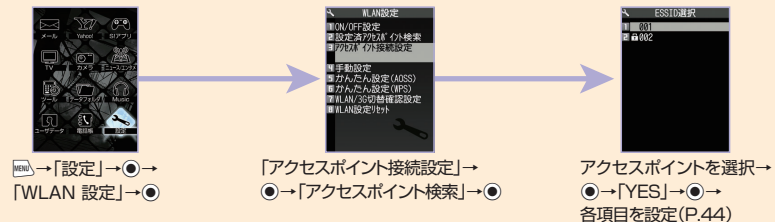
「かんたん設定(WPS)」→◉→「YES」／「NO」→◉

「PINコード入力方式」／「プッシュボタン方式」→◉(→アクセスポイントを選択→◉→表示されたPINコードをアクセスポイントに設定→◉)

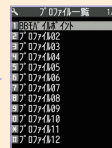
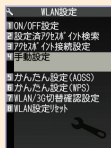
アクセスポイントを検索して設定する

MENU→「設定」→◉→「WLAN 設定」→◉

「アクセスポイント接続設定」→◉→「アクセスポイント検索」→◉

アクセスポイントを選択→◉→「YES」→◉→各項目を設定(P.44)

が表示されているアクセスポイントを選んだ場合は、「セキュリティ方式設定」でセキュリティキーの入力が必要となります。

プロファイルごとに設定して接続する

プロファイルごとに内容を個別に設定して接続することができます。設定済みのプロファイルの内容を変更することもできます。

[MENU]→「設定」→●→「WLAN設定」→●

「手動設定」→●→「プロファイル設定」→●

プロファイルを選択→●→各項目を設定→[✉]→[✉](完了)

優先接続先(P.46)に設定する

設定できるプロファイルの項目

項目	小項目	設定内容
プロファイル名設定	—	プロファイルの名称を変更できます。
WLAN詳細設定	ESSID設定	ESSIDは通信時の混線を防ぐためのIDです。アクセスポイントと同一のものに指定します。
	無線モード設定選択	無線モードを「AUTO(802.11b/g)」または「802.11b」に設定します。
IP設定	IPアドレス設定	IPアドレスを設定します。自動で設定することもできます。
	DNSサーバー設定	DNSアドレスを設定します。自動で設定することもできます。
HTTPプロキシ設定※1	—	プロキシサーバーを設定します。
セキュリティ方式設定	—	セキュリティの方式を設定します。
公衆無線LAN設定※2	—	公衆無線LANを利用する場合にID/パスワードの設定を行います。
通信モード設定	—	ケータイWi-Fi接続で接続するか、ダイレクト接続するかの設定をします。

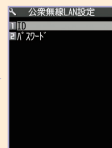
※1 「通信モード設定」が「ダイレクト接続」の場合に設定できます。

※2 BBモバイルポイント以外のプロファイルを利用するときは、ID/パスワードを設定しても接続時に再度、ID/パスワードの入力が必要な場合があります。

BBモバイルポイントに接続する

931NにはBBモバイルポイントのプロファイルが初期登録されています。IDとパスワードを設定するだけで、簡単に接続することができます。

[MENU]→「設定」→●→「WLAN設定」→●→「手動設定」→●

「プロファイル設定」→●→「BBモバイルポイント」→●→「公衆無線LAN設定」→●→「ON」→●

「ID」→●→IDを入力→●→「パスワード」→●→パスワードを入力→●→[✉](3回)→[✉](完了)

優先接続先(P.46)に設定する

!「ID」、「パスワード」以外のプロファイルを変更した場合、BBモバイルポイントに接続できなくなることがあります。誤って変更した場合には、以下の手順でプロファイルの初期化を行ってください。
[MENU]→「設定」→●→「WLAN設定」→●→「手動設定」→●→「プロファイル設定」→●→「BBモバイルポイント」→[メニュー]→「プロファイル初期化」→●→「YES」→●→[✉]→[✉](完了)
プロファイル初期化後は、「BBモバイルポイントに接続する」の手順で再度設定を行ってください。

BBモバイルポイントについて

サービス提供:ソフトバンクテレコム株式会社

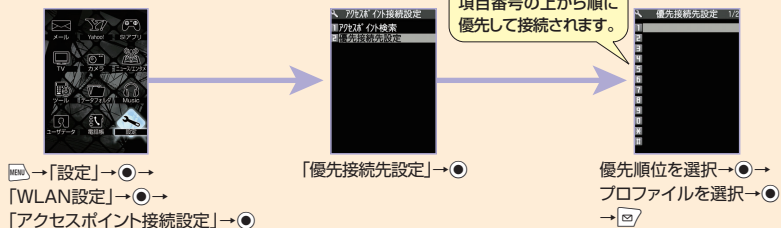
BBモバイルポイントはソフトバンクテレコム株式会社が提供する公衆無線LANサービスです。提供エリア内であれば、外出先でも無線LANによるインターネット接続が利用可能です。
主要駅や空港、カフェなど、BBモバイルポイントのステッカーのあるエリアで利用できるので、電車や飛行機の待ち時間、食事や休憩のときに気軽にお気に入りのサイトのチェックや情報収集などができます。
ケータイWi-Fiサービスに加入すればBBモバイルポイントを無料で利用できます。

優先接続先に設定する

設定したプロファイルでWLANに接続するには、あらかじめ「優先接続先設定」に設定する必要があります。

MENU→「設定」→◉→「WLAN設定」→◉→「アクセスポイント接続設定」→◉

「優先接続先設定」→◉

優先順位を選択→◉→プロファイルを選択→◉→✉

「かんたん設定(AOSS)」/「かんたん設定(WPS)」/「アクセスポイント検索」を利用してプロファイルを設定した場合は、自動的に優先接続先設定に登録されます。

設定済みのアクセスポイントに接続する

優先接続先設定に設定済みのアクセスポイントを優先順に検索して接続します。外出先から帰宅したときなど、登録済みのアクセスポイントにすぐに接続したい場合に使用します。

◉(長押し)

(切替完了)

設定済みのアクセスポイントのエリアに入った場合は、自動的に接続します。

WLANでインターネットに接続する

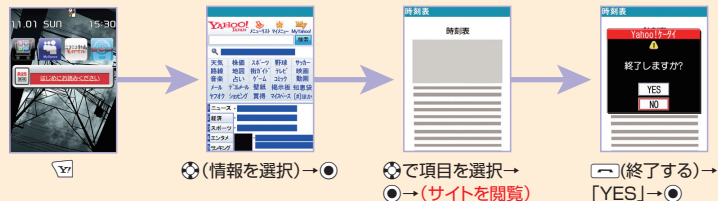
WLANを利用してYahoo!ケータイのサイトにアクセスしたり、PCサイトブラウザでインターネットに接続できます。事前にWLANの設定を行う必要があります。

●Yahoo!ケータイに接続する

Y!

✥(情報を選択)→◉

✥で項目を選択→◉→(サイトを閲覧)

⌒(終了する)→「YES」→◉

Bluetooth®機器との電波干渉について

Bluetooth®機器と無線LAN(IEEE802.11b/g)は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、Bluetooth®機器の近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。また、本機とBluetooth®機器を接続中に無線LANを使用した場合にも同様の事象が発生することがあります。この場合、次の対策を行ってください。

・3G端末やワイヤレス接続するBluetooth®機器は、無線LANと10m以上離してください。
・10m以内で使用する場合は、Bluetooth®機器の電源を切ってください。
・本機のBluetooth®機能と同時に使用しないでください。

こんなこともできます

情報表示

WLANの接続状況などを確認することができます。

MENU→「設定」→◉→「WLAN設定」→◉→「手動設定」→◉→「情報表示」→◉→「接続ステータス」/「MACアドレス」→◉

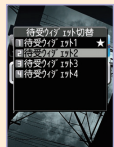
モバイルウィジェット

モバイルウィジェットはウィジェット用のコンテンツを待受画面上で利用できる機能です。コンテンツはインターネットからのダウンロードなどで追加することができます。

モバイルウィジェットを利用する

待受ウィジェット操作画面

◎ → ポインターが表示されます。ニューロポインターでコンテンツを選択→◉ → コンテンツが起動します。

待受ウィジェット画面を切り替える場合

✉→待受ウィジェット画面を選択→◉ → （選択した待受ウィジェット画面を表示）

- タッチスタイルでウィジェットをダウンロードした直後に、待受画面に貼り付けようとすると、操作が完了できないことがあります。その場合はコミュニケーションスタイルに変更してください。
- ネットワーク接続型のウィジェットコンテンツ利用時には、パケット通信料が発生しますのでご注意ください。

- プリインストールされているもの以外にも、インターネットからのダウンロード、メール添付、赤外線通信、メモリカードなどから追加することができます。
- 待受ウィジェット画面の切り替えは、左右のフリック操作でも行うことができます。

※画面に表示されているウィジェットコンテンツはイメージとなりますので、実際の表示とは異なる場合があります。

待受ウィジェット操作画面について

ウィジェットコンテンツを表示します。
天気予報、ニュース、株価情報、電卓、時計や各種ツールなどのウィジェットコンテンツが利用できます。

ポインターでウィジェットコンテンツを選択して◉を押すと、ウィジェットコンテンツが起動します。

タッチスタイルでは、ウィジェットコンテンツを直接タップして起動することができます。

待受画面にFlash®を設定している場合、ウィジェットコンテンツを表示すると、Flash®が停止します。Flash®を動作させるには、モバイルウィジェットの「待受表示設定」(P.106)を「表示しない」にしてください。

こんなこともできます

ウィジェットコンテンツの位置を変更

ウィジェットコンテンツを配置する位置を変更します。

【待受ウィジェット操作画面】→目的のウィジェットコンテンツにポインターを合わせる→⊡→「配置を変更する」→◉→配置する位置に移動する→◉

待受ウィジェット画面から削除

ウィジェットコンテンツを削除します。

【待受ウィジェット操作画面】→削除するウィジェットコンテンツにポインターを合わせる→⊡→「待受画面からはがす」→◉→「YES」→◉

表示の更新

ウィジェットコンテンツの情報を最新に更新します。

【待受ウィジェット操作画面】→目的のウィジェットコンテンツにポインターを合わせる→⊡→「表示を更新する」→◉

ウィジェットコンテンツの重なりを変更

重なって配置されているウィジェットコンテンツの上下を入れ替えて選択しやすくします。

【待受ウィジェット操作画面】→目的のウィジェットコンテンツにポインターを合わせる→⊡→「前面へ」／「背面へ」→◉

ウィジェットコンテンツを貼り付ける

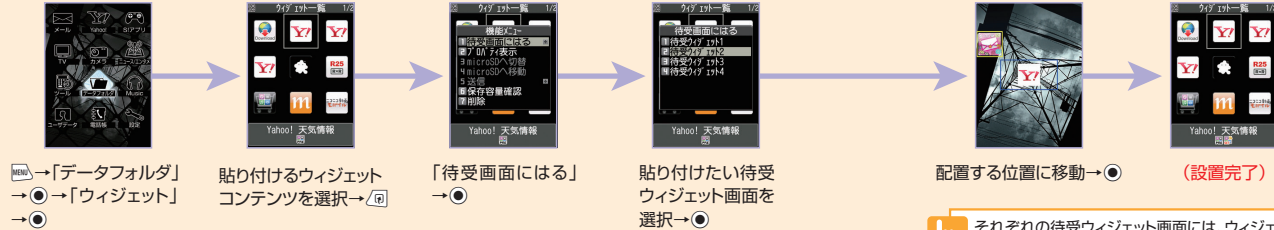
MENU→「データフォルダ」→●→「ウィジェット」→●

貼り付けるウィジェットコンテンツを選択→

「待受画面にはる」→●

貼り付けたい待受ウィジェット画面を選択→●

配置する位置に移動→●

（設置完了）

それぞれの待受ウィジェット画面には、ウィジェットコンテンツを5つまで貼り付けることができます。

ウィジェットコンテンツをダウンロードする

MENU→「ニュース／エンタメ」→●→「モバイルウィジェット」→●

「ウィジェット一覧」→●→「ウィジェットストアへ」→●→「YES」→●

ダウンロードするウィジェットコンテンツを選択→●（2回）

「待受画面にはる」→●

貼り付けたい待受ウィジェット画面を選択→●

配置する位置に移動→●

（設置完了）

ウィジェットコンテンツをダウンロードする場合は別途パケット通信料がかかります。

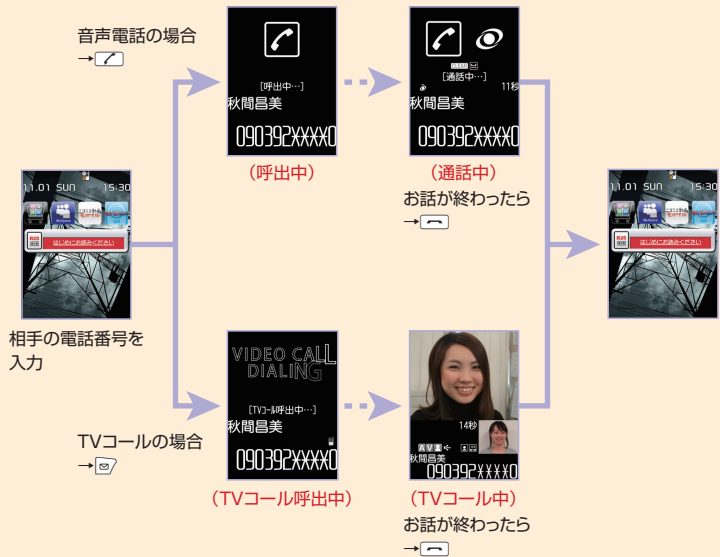
ウィジェット一覧画面アイコンの見かた

アイコン	説明
PRE	プリインストールされているデータ
DL	ダウンロードされたデータ
SET	待受画面貼り付け中
✉	メール送信可能
Ir	赤外線送信可能
SD	メモリカードへの移動可能

電話

もっと使いこなすには P.94

タッチスタイルでTVコールを利用する場合またはシェアスタイルで電話／TVコールを利用する場合は、ステレオイヤホンマイクなどを接続してください。

電話／TVコールをかける

通話中／TVコール中の操作

受話音量調節	(長押し)または／
通話保留	CLEAR
親画面／子画面の表示切り替え	◉※1
送信するカメラ映像の拡大／縮小	※1
音声のミュート（消音）	MENU／（長押し）※1もう一度押すと、解除されます。
ハンズフリー	
ハイパークリアボイス	※2

※1 TVコールのみ使用できます　※2 ハンズフリーがONのときは使用できません

TVコール中画面の見かた

MUTE	ミュート中（消音中）
	ハイパークリアボイス（強め／ふつう）
A A	音声送受信中／送受信失敗
V V	映像送受信中／送受信失敗
	カメラ映像／代替画像送信中
	ハンズフリーON／OFF
	ビジュアルチェック中

こんなこともできます

プレフィックス

電話番号に事前登録したプレフィックス番号をつけます。

相手の電話番号をダイヤル→→「プレフィックス」→◉→目的の項目を選択→◉

国際電話発信

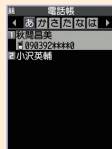
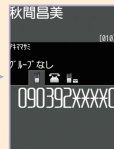
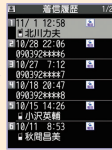
国番号を選択して国際電話をかけます。

※お申し込み不要で、国際電話サービスをご利用いただけます。

相手の電話番号をダイヤル→→「国際電話発信」→◉→国番号を選択→◉→国際プレフィックスを選択→◉→

発信者番号通知

発信者番号の通知／非通知を設定します。

相手の電話番号をダイヤル→→「発信者番号通知」→◉→「通知しない」／「通知する」／「設定消去」→◉

履歴画面アイコンの見かた

アイコン	説明
／／	音声電話の発着信／不在着信／未確認不在着信
／／	国際音声電話の発着信／不在着信／未確認不在着信
／／	TVコールの発着信／不在着信／未確認不在着信
／／	国際TVコールの発着信／不在着信／未確認不在着信
／	音声簡易留守録に音声が録音されているもの／TVコール簡易留守録に用件が録画されているもの
	パケット通信の発信

こんなこともできます

標準表示／拡大表示

履歴の名前の文字サイズを切り替えます。

【リダイヤル画面】／【発信履歴画面】／【着信履歴画面】→→「表示設定」→◉→「標準表示」／「拡大表示」→◉

履歴削除

履歴を削除します。

【リダイヤル画面】／【発信履歴画面】／【着信履歴画面】→→「削除」→◉

呼出時間表示（着信履歴のみ）

不在着信時の呼出時間を表示します。

【着信履歴画面】→→「呼出時間表示」→◉

海外でのご利用について

このケータイは世界対応ケータイです。日本で使用しているケータイの電話番号をそのまま海外でご利用いただけます。詳しくはお問い合わせ先（P.137）までご連絡ください。

もっと簡単に電話をかけるには?

スピードダイヤル

メモリ番号「000」〜「009」に登録している電話帳には、0〜9とを押すだけで電話をかけることができます。

ともでん

よく使う電話帳をともでんに登録すると、を押して簡単に音声電話／TVコールをかけたり、S!メールを送信することができます。登録の手順はP.104をご確認ください。

・着信中にCLEAR／WLANを押すと簡易留守録を設定していなくても、一時的に簡易留守録で応答することができます。
・TVコール着信中に◉を押すと、代替画像を送信してTVコールを受けることができます。

電話／TVコールを受ける

●電話を受ける

CALLING
[着信中…]
秋間昌美
090392XXXX0

（音声電話着信中）
→

音声通話中画面

[通話中…]
11秒
秋間昌美
090392XXXX0

（通話中）
お話が終わったら→

●TVコールを受ける

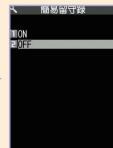
VIDEO CALL CALLING
[TVコール着信中…]
秋間昌美
090392XXXX0

（TVコール着信中）
→

TVコール中画面

14秒
秋間昌美
090392XXXX0

（TVコール中）
お話が終わったら→

簡易留守録を利用する

こんなこともできます

通話機の切り替え Bluetooth®対応ヘッドセットなどを使用している場合に対応機器との切り替えをします。

【音声通話中画面】／【TVコール中画面】→→「通話機切替」→◉

通話サービス ケータイでは以下の通話サービスが利用できます。

転送電話サービス	かかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	電話に出ることのできなかったときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりすることができます。電源が入っていない、あるいは圏外にいたために受けられなかった着信をSMSでお知らせすることもできます（着信お知らせ機能）。
割込通話サービス※	今まで話していた相手を保留にし、かかってきた電話を受けることができます。通話相手の切り替えもできます。
グループ通話サービス※	通話中に別の相手に電話をかけて複数の相手と通話ができます。
発着信規制サービス	電話やSMSの発信や着信を制限することができます。
発信者番号通知サービス	自分の電話番号を相手に通知するかどうかを選択することができます。

※別途お申し込みが必要です。

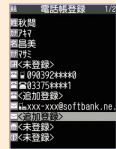
電話帳

もっと使いこなすには P.95

電話帳に登録する

電話帳登録画面

[MENU]→「電話帳」→◉→[メニュー]→「電話帳登録」→◉→「本体」→◉

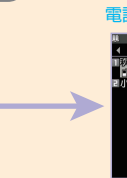
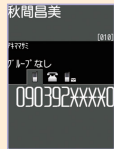
名前入力(姓)→◉→フリガナ入力(姓)→◉→名前入力(名)→◉→フリガナ入力(名)→◉

電話番号／メールアドレスを入力→◉→[メール]

(登録完了)

電話帳は「USIMカード」に保存することもできます。

電話帳を利用する

電話帳一覧画面　　電話帳詳細画面

[MENU]→「電話帳」→◉

[メール]／[Y!]、◎で利用する電話帳を選択→◉

(詳細を表示)

待受画面で◎を押すと電話帳の検索方法を選択して目的の電話帳を検索することができます。

こんなこともできます

電話帳に各種情報を登録

対象のアイコンを選択することで各項目を登録します。

【電話帳登録画面】→[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]→◉→内容を入力／選択→◉

標準表示／拡大表示／詳細表示

文字の表示サイズを変更します。

【電話帳一覧画面】／【電話帳詳細画面】→[メニュー]→「表示設定」→◉→「標準表示」／「拡大表示」(／詳細表示)→◉

電話帳登録件数

電話帳の登録状況を確認します。

【電話帳一覧画面】→[メニュー]→「電話帳登録件数」→◉

S!メール／SMS作成

電話帳からS!メールやSMSを作成します。

【電話帳詳細画面】→◎で目的のメールアドレスを選択→◉→S!メールを作成

【電話帳詳細画面】→◎で目的の電話番号を選択→[メニュー]→「SMS作成」→◉→SMSを作成

メモリ番号を入力

メモリ番号を任意に変更します。

【電話帳登録画面】→[No]→◉→メモリ番号を入力→◉

個別着信音／画像

着信音／画像を任意に変更します。

例:音声着信設定の場合

【電話帳詳細画面】→◎を押して目的の電話番号を表示→[メニュー]→「個別着信音／画像」→◉→「音声着信設定」→◉→「着信音設定」→◉→着信音の種類を選択→◉(→フォルダを選択→◉)(→着信音を選択→◉)

電話番号／メールアドレスの並び替え

先頭に表示される電話番号／メールアドレスを入れ替えます。

【電話帳詳細画面】→先頭に表示したい電話番号／メールアドレスを選択→[メニュー]→「先頭へ移動」→◉

電話帳編集

電話帳の登録内容を編集します。

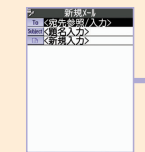
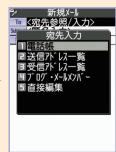
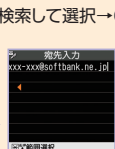
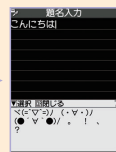
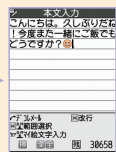
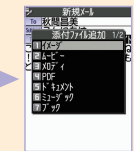
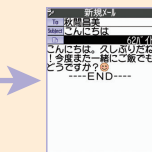
【電話帳詳細画面】→[メニュー]→「電話帳編集」→◉→各項目を編集→[メール]→「YES」→◉

ほかの機能からも電話帳に登録できます

着信履歴、発信履歴、リダイヤル、受信アドレス一覧、送信アドレス一覧、テキストリーダー、バーコードリーダー、Yahoo!ケータイ、電話番号入力画面などから電話帳に登録できます。電話番号やメールアドレスが自動的に入力された電話帳登録画面が表示されます。

メール

もっと使いこなすには P.96

S!メールのご利用には別途ご契約が必要となります。

こんなこともできます

SMS送信

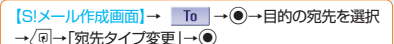
ソフトバンク携帯電話同士で、電話番号を宛先として短いメッセージを送信します。

→「SMS作成」→◉→ To →◉→「直接編集」→◉→電話番号を入力→◉→ 🖹 →◉→本文を入力→◉→

※宛先入力の際に電話帳などから電話番号を選択してSMSを送ることもできます。

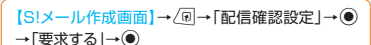
宛先タイプ変更

宛先のタイプ(To、Cc、Bcc)を変更します。

【S!メール作成画面】→ To →◉→目的の宛先を選択→→「宛先タイプ変更」→◉

※宛先入力後に変更できます。

配信確認設定

相手にメールが届いたことを知らせるメールが届くように設定します。

【S!メール作成画面】→→「配信確認設定」→◉→「要求する」→◉

※SMSについては「SMS配信確認設定」を選択して設定できます。

冒頭文貼付／署名貼付

冒頭文／署名を挿入します。

【S!メール作成画面】→→「冒頭文貼付」／「署名貼付」→◉

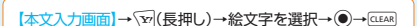
※あらかじめ使用する冒頭文や署名を登録しておく必要があります。

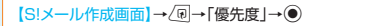
デコレメール

本文の文字色や文字サイズ、背景色などを変更したり、文字を動かしたり、画像を挿入したりして、表現力豊かなメールを作成します。

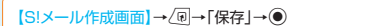
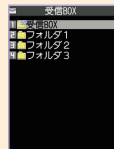
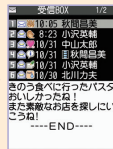
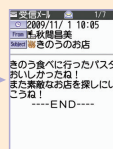
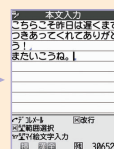
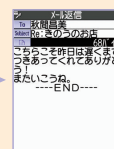
マイ絵文字

マイ絵文字を入力します。

【本文入力画面】→(長押し)→絵文字を選択→◉→CLEAR

優先度

S!メールの優先度を指定します。

【S!メール作成画面】→→「優先度」→◉

保存

作成したメールを送信せずに保存します。

【S!メール作成画面】→→「保存」→◉

こんなこともできます

フォルダ追加 フォルダを追加します。

【送信／受信フォルダ一覧画面】→⊡→「フォルダ追加」→◉

ともまとめーるBOX

頻繁にメールのやりとりをする相手をともまとめーるに登録します。

✉→「ともまとめーるBOX」→◉→目的のフォルダを選択→✉

フォルダロック

暗証番号を入力しないとフォルダを開けないようにします。

【送信／受信フォルダ一覧画面】→ロックをかけるフォルダを選択→⊡→「フォルダロック」→◉

フォルダ移動

メールをほかのフォルダに移動します。

【メール一覧画面】→目的のメールを選択→⊡→「フォルダ移動」→◉

メール検索

フォルダ内のメールを検索します。

【メール一覧画面】→⊡→「メール検索」→◉

ソート メールを並べ替えます。

【メール一覧画面】→⊡→「ソート」→◉

転送 メールを転送します。

【受信メール詳細画面】→⊡→「返信／転送」→◉→「転送」→◉

送受信元のアドレス登録

送受信元のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録します。

【メール詳細画面】→⊡→「アドレス一覧表示」→◉→目的のメールアドレス／電話番号を選択→⊡→「アドレス登録」→◉

メール本文のアドレス登録

メールの本文に書かれたメールアドレス／電話番号を電話帳に登録します。

【メール詳細画面】→目的のメールアドレス／電話番号を選択→⊡→「アドレス／番号登録」→◉

メールアドレスを変更するには

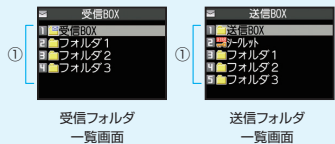
メールアドレスのアカウント名(@よりも前の部分)は、次の操作で変更できます。

✉→「メール設定」→◉→「メールアドレス設定」→◉

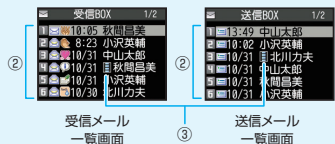
※以降の操作は、画面の指示に従ってください。

メール画面の見かた

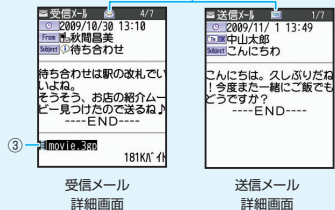
メールの状態や種類、添付されているファイルの種類などは、アイコンで表示されます。

フォルダ一覧画面

受信フォルダ一覧画面

送信フォルダ一覧画面

メール一覧画面

受信メール一覧画面

送信メール一覧画面

メール詳細画面

受信メール詳細画面

送信メール詳細画面

①
フォルダ種別
：通常のフォルダ
：シークレットフォルダ

②
メール状態
：受信メール未読
：受信メール既読
：受信メール未読保護
：受信メール既読保護
：転送済みメール
：返信済みメール
：宛先が1件の送信メール
：宛先が複数の送信メール

③
メール種別／添付ファイル種別
：本体のSMS
：USIMカード内のSMS
：本文未受信のS!メール
：画像添付／本文に画像貼付
：動画添付
：メロディ添付
：ミュージック添付
：著作権保護情報を含むファイル添付
：電話帳／スケジュール／Bookmark添付
：ウィジェット添付
：ブック添付
：PDF添付
：ドキュメント添付
：サーバーメール転送
：その他のファイル添付
：複数のファイルを添付

※配信確認を受信済のメールについては、送信メール詳細画面の Subject に が表示されます。

フォルダアイコンやメールアイコンについている各種マークは、以下の意味を示します。
：未読メールがあるフォルダ
：ロックされているフォルダ
：自動振り分けが設定されているフォルダ
：保護されているメール
：一部送信が失敗したメール／一部添付ファイルが削除されているメール
：送信が失敗したメール／すべての添付ファイルが削除されているメール
：添付ファイルが削除されたメール
：優先度の高いメール

インターネット

もっと使いこなすには P.97

インターネットのご利用には、別途ご契約が必要です。
また、サイトへのアクセスには通信料が発生します。

Yahoo!ケータイにアクセスする

情報画面

Y!

(情報を選択)→●

で項目を選択→●→(サイトを閲覧)

(終了する)→「YES」→●

Yahoo!ケータイについて

Yahoo!ケータイとは、ソフトバンクの携帯電話のポータルサイトです。Y!を押すだけで、情報の検索はもちろん、ニュースや天気予報の情報を入手したり、Yahoo!ケータイならではの、いろいろなコンテンツやサービスを利用することができます。

こんなこともできます

再読み込み サイトの情報を最新のものに更新します。

【情報画面】→→「再読み込み」→●

ファイル保存 サイトに表示されている画像／メロディファイルを保存します。また、背景画像も保存します。

【情報画面】→→「ファイル保存」→●→保存するファイルを選択→●

電話帳登録 サイトに表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録します。

【情報画面】→目的の電話番号／メールアドレスを選択→→「電話帳登録」→●

PCサイトブラウザ切替

PCサイトブラウザ表示に切り替えます。

【情報画面】→→「PCサイトブラウザ切替」→●

ブックマーク／画面メモを登録する

登録したい画面を表示→[メニュー]

「Bookmark」／「画面メモ」→◉

「登録」→◉

「YES」→◉
（→フォルダを選択→◉）

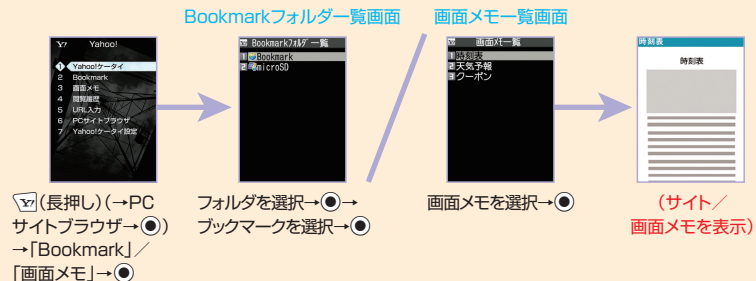
画面メモはYahoo!ケータイでのみ利用できます。

ブックマーク／画面メモを利用する

[Y!]（長押し）（→PCサイトブラウザ→◉）→「Bookmark」／「画面メモ」→◉

フォルダを選択→◉→ブックマークを選択→◉

画面メモを選択→◉

（サイト／画面メモを表示）

こんなこともできます

タイトル編集 タイトル名を変更します。

【Bookmarkフォルダ一覧画面】／【画面メモ一覧画面】（→フォルダを選択→◉）→目的のブックマーク／画面メモを選択→[メニュー]→「タイトル編集」→◉

S!メール作成／メール添付

ブックマークをメールで送ります。

【Bookmarkフォルダ一覧画面】→フォルダを選択→◉→目的のブックマークを選択→[メニュー]→「S!メール作成」／「メール添付」→◉

保護／保護解除 画面メモを保護します。

【画面メモ一覧画面】→目的の画面メモを選択→[メニュー]→「保護／保護解除」→◉

フォルダ追加 フォルダを作成します。

【Bookmarkフォルダ一覧画面】→[メニュー]→「フォルダ追加」→◉

フォルダ移動 ブックマークをほかのフォルダに移動します。

【Bookmarkフォルダ一覧画面】→フォルダを選択→◉→目的のブックマークを選択→[メニュー]→「フォルダ移動」→◉

フォルダ削除 フォルダを削除します。

【Bookmarkフォルダ一覧画面】→削除するフォルダを選択→[メニュー]→「フォルダ削除」→◉→端末暗証番号を入力→◉

削除 ブックマーク／画面メモを削除します。

【Bookmarkフォルダ一覧画面】／【画面メモ一覧画面】（→フォルダを選択→◉）→削除するブックマーク／画面メモを選択→[メニュー]→「削除」→◉

保存件数確認 画面メモの保存件数を確認します。

【画面メモ一覧画面】→[メニュー]→「保存件数確認」→◉

登録件数確認 ブックマークの登録件数を確認します。

【Bookmarkフォルダ一覧画面】→[メニュー]→「登録件数確認」→◉

Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザそれぞれに、ブックマークを各フォルダ合わせて100件まで登録できます。

もっと簡単にサイトを表示するには?

ブックマーク

よく利用するサイトのURLを登録できます。ブックマークを利用して簡単な操作で目的のサイトに接続することができます。

画面メモ

表示中の情報画面を画面メモに登録しておくと、次回からインターネットに接続せずに表示することができます。地図や料理のレシピなど何度も確認したい情報は、画面メモに登録しておくと便利です。

※画面メモで表示される内容は保存したときの内容です。

こんなこともできます

ホーム

Yahoo!JAPANトップ画面を表示します。

【情報画面】→[ ]→「ホーム」→◉

表示モード切替

表示レイアウトを切り替えます。

【情報画面】→[ ]→「表示モード切替」→◉

クイック検索

キーワードを入力して情報を検索します。

【情報画面】→[ ]→「クイック検索」→◉→「直接入力」→◉→キーワードを入力→◉

! 画像を多く含むサイトの閲覧、大きいデータのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うと、通信料が高額になることがありますのでご注意ください。

PCサイトブラウザとYahoo!ケータイのちがい

PCサイトブラウザを利用すると、パソコン向けに作成されたサイトを閲覧できます。Yahoo!ケータイでは表示できないサイズのサイトでも、PCサイトブラウザを利用すると表示することができます。

カメラ

もっと使いこなすには P.97

撮影画面の見かた

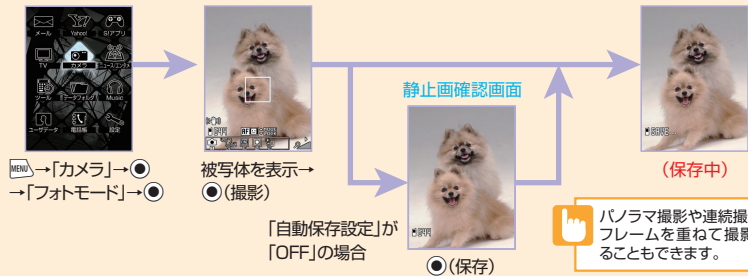
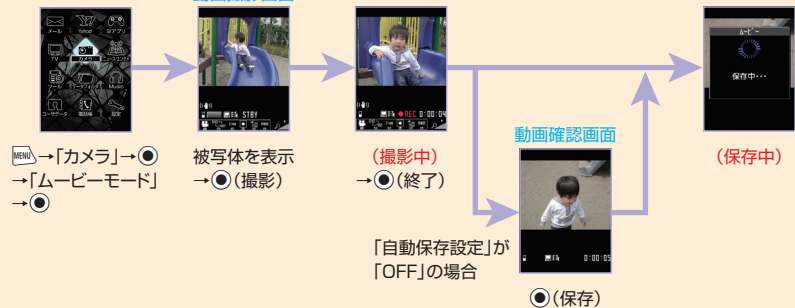
静止画撮影画面

動画撮影画面

No.	内容
①	**フォーカス枠(静止画)** オートフォーカスが設定されていると白い枠が表示されます。ピントが合った場合は緑の枠で表示され、フォーカスに失敗した場合は赤い枠で表示されます。
②	**手ブレ補正** :オート
③	**画像保存先(静止画)** :本体 :microSD **保存可能枚数(静止画)**※1 白文字:11枚以上保存可能 黄文字:10枚以下保存可能 赤文字:保存可能容量なし **動画保存先(動画)** :本体 :microSD **保存可能容量(動画)**※1 青:残り500Kバイト以上 黄:残り500Kバイト未満 赤:保存可能容量なし
④	**カメラモード切替** :ムービーモード :オート連続撮影 :スピードムービー :マニュアル連続撮影 :チャンスキャプチャ :ボイスモード :フォトモード :パノラマ撮影モード
⑤	**画像サイズ選択** ・静止画(フォトモード/連続撮影) ~:8M(2448×3264)~QCIF(176×144) ・静止画(パノラマ撮影モード) :パノラマ(4096×480) コミュニケーションスタイル/シェアスタイル時 :パノラマ(2738×480) タッチスタイル時 ・動画(ムービーモード/スピードムービー/チャンスキャプチャ)※2 ~:VGA(640×480)~QCIF(176×144)
⑥	**記録品質設定(静止画)** :スーパーファイン :ファイン :ノーマル **ファイルサイズ設定(動画)** :メール※3 :長時間 :2MB以下
⑦	**撮影モード選択** :オート :スポーツモード :人物 :ナイトモード :スマイル :ペット :風景 :料理 :逆光 :シーンOFF
⑧	**明るさ調節** ~:-2~+2の範囲で調節
⑨	**ホワイトバランス設定**※4 :オート :電球 :晴天 :蛍光灯 :曇天
⑩	**ズーム状態表示** :1段階~:16段階
⑪	**セルフタイマー** :セルフタイマー設定中
⑫	**顔選択モード(静止画)** :顔選択モードのとき
⑬	**オートフォーカス操作ガイダンス(静止画)** オートフォーカス切替とフォーカスロックの操作ガイダンス
⑭	**オートフォーカス状態表示(静止画)** :顔検出+AF ON :接写 :AF ON :AF OFF
⑮	**記録種別設定(動画)** :映像+音声 :映像のみ :音声のみ
⑯	**記録品質設定(動画)** :長時間 :高品質 :標準 :最高品質
⑰	**撮影状態表示(動画)** STBY:動画撮影待機中 ●REC:動画撮影中

※1 枚数および容量表示は目安です。
※2 スピードムービーでは「QVGA(320×240)」に固定されます。
※3 画像サイズ選択をQCIF(176×144)に設定したときのみ使用できます。
※4 フォトモードまたは連続撮影の場合は、撮影モード選択で「シーンOFF」を選択したときのみ選択できます。

お買い上げ時には、「自動保存設定」(P.97)が「ON」に設定されています。撮影後、「画像保存先選択」／「動画保存先選択」で設定したフォルダに自動的に保存されます。

静止画を撮影する

笑顔を逃さず撮影する

撮影モード選択を「スマイル」に設定すると、笑顔の撮影に適したモードに切り替わります。
フォーカス枠があたっている人物が笑顔になると、カメラが笑顔を検出してシャッターが自動的に切れます。

静止画撮影画面での操作

操作	キー
オートフォーカスモードの切替	◎
オートフォーカスロックを実行	◎
ズーム(望遠)	◎
ズーム(広角)	◎
ライト	[ライトキー]
カメラモード切替	1
画像サイズ選択	2
記録品質設定	3
撮影モード選択	4
明るさ調節	5
ホワイトバランス設定※	6
ヘルプ	0

※撮影モード選択を「シーンOFF」に設定したときのみ利用できます。

動画を撮影する

動画撮影画面での操作

操作	キー
ズーム(望遠)	◎
ズーム(広角)	◎
ライト	[ライトキー]
カメラモード切替	1
画像サイズ選択	2
ファイルサイズ設定	3
撮影モード選択	4
明るさ調節	5
ホワイトバランス設定	6
ヘルプ	0

こんなこともできます

カメラ切替 外側カメラと内側カメラを切り替えます。

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】→[メニュー]→「内側カメラ」／「外側カメラ」→◉

エフェクト 画像の色調を切り替えます。

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】→[メニュー]→「カメラ調節」→◉→「エフェクト設定」→◉→「フルカラー」／「セピア」／「白黒」→◉

手ブレ補正 撮影時の手ブレを抑えます。

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】→[メニュー]→「手ブレ補正設定」→◉→「オート」／「OFF」→◉

静止画／動画を確認する

MENU→「データフォルダ」→●

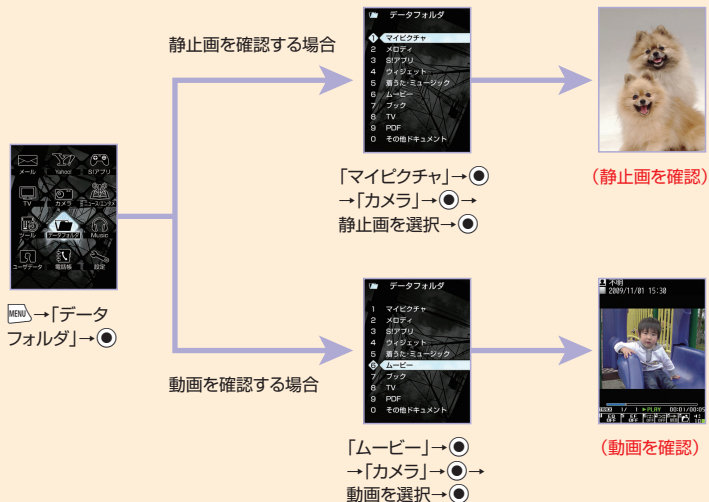
静止画を確認する場合

「マイピクチャ」→●
→「カメラ」→●→
静止画を選択→●

（静止画を確認）

動画を確認する場合

「ムービー」→●
→「カメラ」→●→
動画を選択→●

（動画を確認）

クイックアルバムで画像を確認する

マイピクチャフォルダに保存されているJPEG画像をクイックアルバムで表示することができます。

MENU→「カメラ」→●→「クイックアルバム」→●

※メモリカードに保存されているJPEG画像もクイックアルバムで表示することができます。

テレビ

もっと使いこなすには P.97

チャンネルを設定する

はじめてテレビを見るときは
チャンネル設定が必要です。

MENU→「TV」→●

「チャンネル設定」
→●

地域を選択して
設定する場合

「地域選択」→●→
地域を選択→●→
都道府県／都市名を
選択→●

「YES」→●

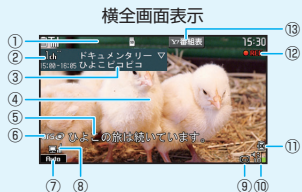
現在地から設定
する場合

「現在地から設定」
→●→「YES」→●
→「YES」→●

タイトルを入力→●

複数のチャンネル設定をチャンネルリストに登録すると、
切り替えて使うことができます。

テレビ画面の見かた

横全画面表示

縦画面表示

①	クイックインフォ テレビ視聴中に受信したメールの情報がテロップ表示されます。
②	チャンネル
③	番組タイトル
④	映像
⑤	字幕
⑥	音響効果が有効なときに表示されます(設定することはできません)。
⑦	TV効果(音響効果) OFF ：OFF CS5.1ch ：CS 5.1ch Auto ：オート Live Concert Drama Sports News Variety Movie ：各ジャンル向け Manner ：音漏れ低減
⑧	放送電波の受信レベル ：強　：中 ：弱　：放送圏外
⑨	字幕情報受信中 ：字幕あり
⑩	音量
⑪	TV省電力モード ：ON
⑫	録画状態表示 REC ：番組録画中 REC ：予約録画中 PAUSE：録画一時停止 タイムシフト再生状態 PAUSE：一時停止 PLAY：通常速度再生 1.3 ：1.3倍速再生 FF ：2倍速再生
⑬	ガイド表示 番組表についてのガイダンスが表示されます。
⑭	データ放送
⑮	操作モード ：映像モード ：データ放送モード

データ放送を利用する

縦画面表示でテレビを視聴しているときは、データ放送が表示されます。

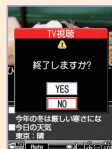
テレビ視聴画面で を押すと、データ放送モードに切り替わります。リンク項目を選択し◉を押すと、番組と連動したさまざまな情報を利用することができます。

※データ放送の受信には通信料は発生しませんが、リンク項目を選択してインターネットに接続した場合などは通信料が発生します。

テレビを視聴する

MENU→「TV」→◉→「TV視聴」→◉

ダイヤルボタンまたは でチャンネル選択

またはを長押し(1秒以上)すると、受信できるチャンネルを自動的に検索します。

(視聴を終了)→「YES」→◉

・はじめてテレビを起動する場合、スタイルチェンジの操作と横全画面で利用できない機能についての確認画面が表示されます。
・テレビを利用中に電話がかかってきたり、アラームやスケジュールが通知された場合、テレビは中断し、各機能が動作します。各機能終了後はテレビの利用を再開できます。

テレビ視聴画面での操作

音量調節	／(長押し)または マナー／ WLAN
消音(ミュート)	CLEAR
画面表示の切り替え※1	(長押し) 押すたびに「データ放送全画面表示」→「映像+データ放送画面」→「映像+字幕+データ放送」の順に切り替わります。

一時停止／再開※2	◉
字幕の表示／非表示※3	(長押し)
静止画保存	

※1　縦画面表示のときのみ利用できます。
※2　テレビの視聴を再開するとタイムシフト再生になります。
※3　横全画面表示のときのみ利用できます。

こんなこともできます

明るさ設定

【テレビ視聴画面】→ →「表示設定」→◉→「明るさ設定」→◉

音声設定

音声の切り替えを行います。主音声／副音声の切り替えなどをします。

【テレビ視聴画面】→ →「音声設定」→◉→「主／副音声設定」→◉

番組を録画する

（テレビ視聴中）→[メール]（長押し）

（録画中）→[メール]

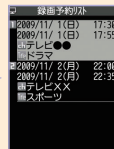
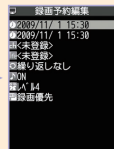
（保存完了）

番組の録画にはメモリカード（P.87）が必要となります。
また、録画中はチャンネルを変更することはできません。

録画予約する

録画予約リスト一覧画面

[MENU]→「TV」→[中央キー]→「録画予約リスト」→[中央キー]

[サブメニュー]→「新規登録」→[中央キー]

録画開始・終了日時／チャンネル／アラームを設定→[メール]

テレビ視聴中にタイムシフト再生する

テレビの視聴を一時中断しても、後追いで再生することができます。

テレビ視聴画面で[中央キー]を押すと一時停止し、一時停止の間の番組が本体に蓄積されます。再度[中央キー]を押すと、視聴を再開し蓄積されたデータを再生します。

※タイムシフト再生データは最大約2分間まで蓄積され、2分を超えると古いデータから順に上書きされます。2分以上一時停止してからタイムシフト再生を開始した場合は、一時停止した場面からではなく、蓄積されたタイムシフト再生データの先頭から再生されます。

録画した番組を再生する

録画番組一覧画面　録画番組再生画面

[MENU]→「データフォルダ」→[中央キー]→「TV」→[中央キー]

「ビデオ」→[中央キー]→「microSD」→[中央キー]

再生するファイルを選択→[中央キー]

（再生）

再生を停止するときは、[CLEAR]を押します。

再生画面での操作

操作	キー
一時停止／再開	[中央キー]または[サイドキー LOCK]
音量調節	[上キー]／[下キー]（長押し）または[サイドキー マナー]／[サイドキー WLAN]
消音（ミュート）	[Y!]
早送り再生※1	[右キー]
コマ送り	一時停止中に[右キー]
30秒スキップ送り※2	[右キー]（長押し）または[サイドキー マナー]（長押し）
30秒スキップ戻し※2	[左キー]（長押し）または[サイドキー WLAN]（長押し）
音響効果切替	[メール]
字幕の表示／非表示	[ペン]（長押し）

※1　押すたびに通常再生と早送りが切り替わります。
※2　録画した番組が30秒未満の場合は操作できません。

こんなこともできます

番組情報表示　録画した番組の情報を表示します。

【録画番組一覧画面】→目的の録画番組を選択→[サブメニュー]→「情報表示」→[中央キー]

再生位置選択　番組の再生位置を選択します。

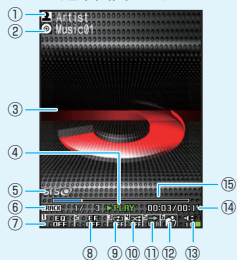
【録画番組再生画面】→[中央キー]→[サブメニュー]→「再生位置選択」→[中央キー]→[左右キー]で再生位置を選択→[中央キー]

タイトル編集　録画した番組のタイトルを編集します。

【録画番組一覧画面】→目的の録画番組を選択→[サブメニュー]→「タイトル編集」→[中央キー]→タイトルを編集→[中央キー]

ミュージックプレーヤー

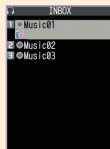
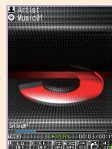
ミュージックプレーヤー画面の見かた

通常画面モード

全画面モード
（動画再生時のみ）

①	アーティスト名〈作成者〉※1
②	タイトル
③	プレーヤー画面／ジャケット画像〈動画〉※1
④	再生状態 PLAY：再生中 PAUSE：一時停止中 FF：早送り中 REW：巻戻し中 SLOW：スロー再生中※2 PLAY：早送り再生中※2
⑤	音響効果が有効なことを示し、設定に関係なく表示されます。
⑥	再生中のトラック番号／フォルダ内の全トラック数（再生中のファイル番号／フォルダ内の全ファイル数）
⑦	音質（イコライザ） EQ OFF：OFF Pop Live Vocal Break CLight Woofe Ballad Rap Concert Rock Kiss Loud：各ジャンル向け EQ User1 EQ User2 EQ User3：ユーザ設定
⑧	音響効果（エフェクト） EF OFF：OFF TruMedia CS5.1ch Bassmania Attractive Voice Clear blue Sky Beat Wave Ice Age Extreme Reality Live Hall ：各音楽向け EF User1 EF User2 EF User3：ユーザ設定
⑨	リピート状態 ：OFF ：オールリピート※3 ：シングルリピート※3
⑩	シャッフル状態 ：ON※3／：OFF
⑪	Web to対応 楽曲などに含まれているURLに接続します。
⑫	音楽／ファイル選択 再生する音楽／ファイルを変更できます。
⑬	音量
⑭	再生経過時間／全体の長さ
⑮	再生位置表示 現在の再生位置をマーカー（）で表示します。一時停止中にを押して再生位置を変更することもできます。
⑯	ガイド表示 サイドボタンの操作についてのガイダンスが表示されます。

※1〈　〉内は動画再生時の表示内容です。
※2 動画再生時のみ利用できます。
※3 音楽再生時のみ利用できます。

音楽を再生する

MENU→「Music」→◉
→フォルダを選択→◉

音楽ファイルを選択→◉

（音楽を再生）

ミュージックプレーヤーを終了するときは →「ミュージック終了」→◉ を選択します。

再生画面での操作

一時停止／再開	◉またはLOCK
音量調節	／（長押し） またはマナー／WLAN
先頭から再生 前の音楽／動画を再生	またはマナー（長押し）
次の音楽／動画を再生	またはWLAN（長押し）
巻戻し	（長押し）
早送り	（長押し）
再生位置を変更	一時停止中に
設定メニューを開く／閉じる	
再生する音楽／ファイルの選択	Y!／6

音質（イコライザ）の設定※	1
音響効果（エフェクト）の設定※	2
リピートの設定※	3
シャッフルの設定※	4
インターネットに接続	5
ジャケット画像の切り替え	#／＊
再生終了	CLEAR

※ 押すたびに設定が切り替わります。

プレイリストとは、音楽を再生する順番を決めるリストです。
ジャンルやアーティスト別に再生したり、お好みの音楽だけを集めて再生することができます。

こんなこともできます

着信音設定 音楽を着信音に設定します。

【音楽一覧画面】→目的の音楽を選択→→「着信音設定」→●

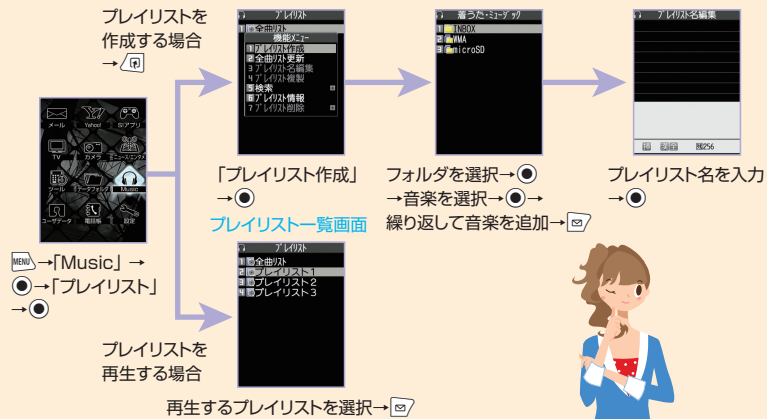
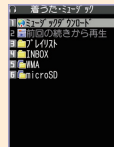
検索 音楽ファイルを検索します。

【音楽一覧画面】／【プレイリスト一覧画面】→→「検索」→●→「タイトル」→●

保存容量確認 音楽の保存容量を確認します。

【音楽一覧画面】→→「保存容量確認」→●

プレイリスト名編集 プレイリストの名前を編集します。

【プレイリスト一覧画面】→目的のプレイリストを選択→→「プレイリスト名編集」→●

料金や有効期限などの情報を必ず確認してください。

パソコンから音楽を取り込む

パソコンとケータイをUSBケーブルで接続し、Windows Media® Playerを使用して音楽をメモリカードに取り込むことができます。

※USBケーブルはオプション品です。USBドライバーが必要な場合は、以下のサイトからダウンロードしてご使用ください。

http://www.n-keitai.com/guide/download/

こんなこともできます

プレイリスト情報

プレイリストの情報を確認します。

【プレイリスト一覧画面】→目的のプレイリストを選択→→「プレイリスト情報」→●

全曲リスト更新

メモリカード内の音楽を全曲リストに登録します。

【プレイリスト一覧画面】→→「全曲リスト更新」→●

S!アプリ

・USIMカードを差し替えると、一度起動させたS!アプリが利用できなくなります(P.111)。
・通信料などの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)をご覧ください。
・S!アプリを利用する際は、コミュニケーションスタイルに切り替えてください。

S!アプリをダウンロード、起動する

MENU→「S!アプリ」→◉→「S!アプリ一覧」→◉

ダウンロードする場合

「S!アプリダウンロード」→◉→「YES」→◉

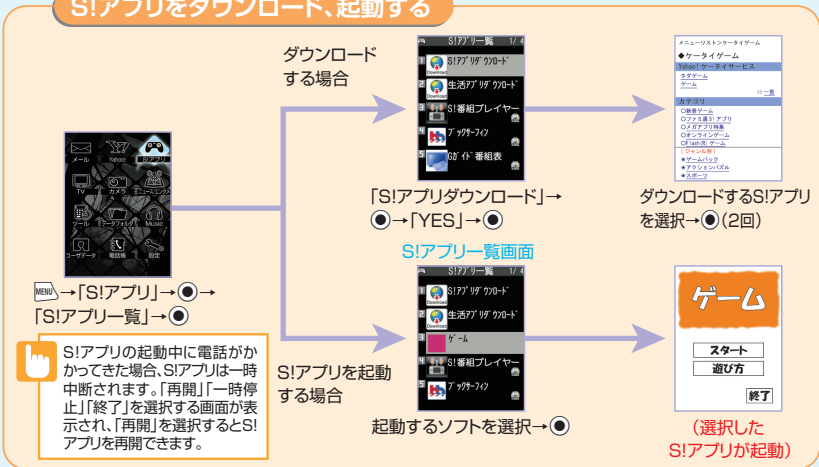
S!アプリ一覧画面

ダウンロードするS!アプリを選択→◉(2回)

S!アプリを起動する場合

起動するソフトを選択→◉

(選択したS!アプリが起動)

S!アプリの起動中に電話がかかってきた場合、S!アプリは一時中断されます。「再開」「一時停止」「終了」を選択する画面が表示され、「再開」を選択するとS!アプリを再開できます。

こんなこともできます

プロパティ表示

S!アプリの情報を確認します。

【S!アプリ一覧画面】→目的のS!アプリを選択→✉→「プロパティ表示」→◉

保存容量確認

S!アプリの保存容量を確認します。

【S!アプリ一覧画面】→✉→「保存容量確認」→◉

削除

S!アプリを削除します。

【S!アプリ一覧画面】→削除するS!アプリを選択→✉→「削除」→◉

S! GPSナビ

GPS衛星による測位情報から、自分のいる場所を地図で確認したり、目的地までのルートを調べたりすることができます。

・GPS衛星や基地局からの電波の受信状況が悪い場所では、測位情報の精度が落ちることがあります。
・提供した位置情報に起因する障害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・S! GPSナビ対応サービスには別途ご契約が必要となるものがあります。
・地図の測位に失敗しても、通信料が発生します。
・通信料が高額になることがありますのでご注意ください。

S! GPSナビを利用する

MENU→「ツール」→◉→「S! GPSナビ」→◉

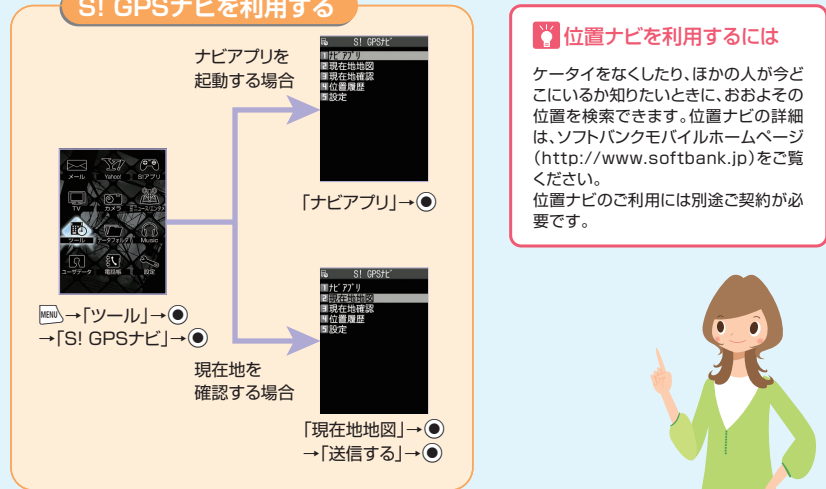
ナビアプリを起動する場合

「ナビアプリ」→◉

現在地を確認する場合

「現在地地図」→◉→「送信する」→◉

位置ナビを利用するには

ケータイをなくしたり、ほかの人が今どこにいるか知りたいときに、おおよその位置を検索できます。位置ナビの詳細は、ソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)をご覧ください。
位置ナビのご利用には別途ご契約が必要です。

データフォルダ

もっと使いこなすには P.98

ケータイのデータはデータフォルダで管理されます。また、フォルダ一覧画面から直接インターネットに接続して、データをダウンロードすることもできます。

各フォルダと保存されるファイル

マイピクチャ

撮影した静止画などの画像ファイル／ダウンロードしたマイ絵文字などの画像ファイル

メロディ

メロディなどのサウンド、おしゃべり機能で録音した音声ファイル

S!アプリ

ダウンロードしたS!アプリ／生活アプリ

ウィジェット

ダウンロードしたウィジェットコンテンツファイル

着うた・ミュージック

着うた®、着うたフル®、ダウンロードした音楽ファイル／パソコンから取り込んだ音楽ファイル

ムービー

撮影した動画などのファイル／ダウンロードした動画ファイル／Wi-Fiコンテンツ

ブック

ダウンロードした電子ブックファイル

TV

録画した番組※1／静止画ファイル※2

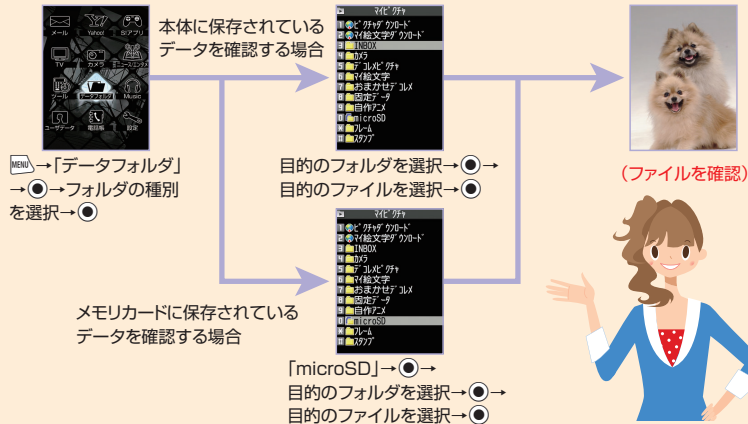
PDF

ダウンロード／保存したPDFファイル

その他ドキュメント※1

保存したドキュメントファイル(Word、Excel、PowerPoint®、Text)

※1 メモリカードにのみ保存できます。
※2 本体にのみ保存できます。

ファイルを確認する

マイピクチャファイル表示中の操作

ファイルの切り替え	◎(左右)
通常モード／全画面モードの切り替え	Y! 全画面モードにすると、縦長画像は縦画面表示、横長画像は全画面モード／通常モードにかかわらず、横全画面表示となります。
拡大／縮小※	●→Y!／✉
等倍表示※	●→(キー)
サイズの大きい画像または拡大表示中※のスクロール	◎(上下左右)

※元の表示に戻す場合は、●を押します。

メロディファイル再生中の操作

ファイルの切り替え	◎(左右)
音量調節	◎(上下)または(マナー)／(WLAN)
再生／停止	●
終了	CLEAR

PDF／ドキュメントファイル表示中の操作

スクロール	(方向キー)
ページ操作とツールバー操作の切り替え	(メールキー)
縮小表示	1
ページ全体を表示	2
拡大表示	3
前のページを表示	4
次のページを表示	6
ページを上にスクロール	(サイドキー上)マナー※1
ページを下にスクロール	(サイドキー下)WLAN※2
文字列を検索	7

ツールバー、スクロールバーの表示／非表示	8
ヘルプ	0
次を検索	#
前を検索	*

※1　ドキュメントファイル表示中では前のページを表示します。
※2　ドキュメントファイル表示中では次のページを表示します。

こんなこともできます

メロディをお好みの順番で再生

お好みの順番でメロディを登録し再生します。

MENU→「データフォルダ」→●→「メロディ」→●→「プログラム」→(アドレス帳キー)→「プログラム編集」→●

※プログラムを再生する場合は、プログラムフォルダを選択して●を押します。

動画をお好みの順番で再生

プレイリストにお好みの順番で動画を登録し再生します。

MENU→「データフォルダ」→●→「ムービー」→●→「プレイリスト」→●→プレイリストを選択→(アドレス帳キー)→「プレイリスト編集」→●

※プレイリストを再生する場合は、プレイリストフォルダ内の任意のプレイリストを選択して●を押します。

ユーティリティーソフトウェア

ソフトバンクユーティリティーソフトを使うと、USBケーブルでパソコンとケータイを接続して、様々なデータをパソコン上で利用することができます。ソフトバンクユーティリティーソフトは以下のURLからリンク先のソフトバンクモバイルのホームページより、ダウンロードしてください。

http://www.n-keitai.com/guide/download/

※ソフトバンクユーティリティーソフトを利用する場合はUSBドライバーが必要となります。上記のサイトからダウンロードしてご使用ください。

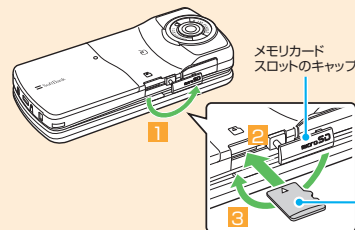
メモリカード

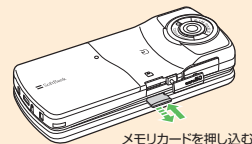
もっと使いこなすには P.99

データの保存場所としてメモリカードを利用することもできます。

・メモリカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
・無理に取り付けや取り外しを行うと、メモリカードが壊れることがありますのでご注意ください。

メモリカードを取り付ける／取り外す

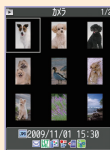
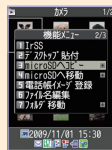
●取り付ける

1 メモリカードスロットのキャップを開ける。
2 メモリカードスロットにメモリカードを差し込み、ロックされるまで押し込む。
メモリカードの印刷面を上にしてゆっくりとまっすぐに差し込んでください。
3 メモリカードスロットのキャップを閉じる。

●取り外す

1 メモリカードをいったん奥まで押し込む。
押し込んでから手を離すと、メモリカードが出てきます。

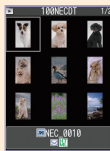
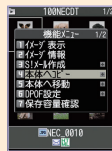
メモリカードが飛び出すこともありますのでご注意ください。

メモリカードと本体間でデータをコピーする

●本体のデータをメモリカードにコピーする

MENU→「データフォルダ」→●→フォルダの種別を選択→●

フォルダを選択→●→コピーするデータを選択→[メニュー]

「microSDへコピー」→●→「1件コピー」→●（→フォルダを選択→●）

●メモリカードのデータを本体にコピーする

MENU→「データフォルダ」→●→フォルダの種別を選択→●

「microSD」→●→フォルダを選択→●→コピーするデータを選択→[メニュー]

「本体へコピー」→●→「1件コピー」→●

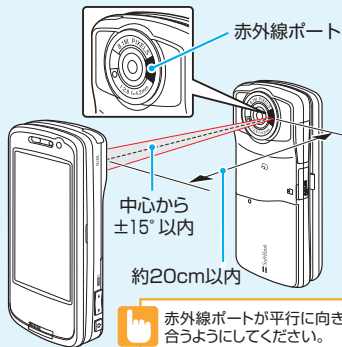
・複数データをまとめてコピーすることもできます。
・メモリカードのデータをパソコンから操作する場合は「USBモード設定」を「microSDモード」に設定し、ケータイとパソコンをUSBケーブルで接続してください。

赤外線通信／Bluetooth®

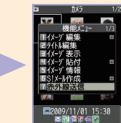
赤外線通信について

赤外線通信対応機器との間で電話帳や受信メールなどのデータを転送できます。
転送できるデータは、以下のとおりです。

- 静止画（画像）
- 動画
- ミュージック
- ウィジェットコンテンツ
- 電話帳、オーナー情報
- To Doリスト
- 保存メール
- 定型文
- ブックマーク
  （Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ）
- メロディ
- マイ絵文字
- 電子ブック
- PDFファイル
- スケジュール
- 受信メール、送信メール
- テキストメモ
- ユーザ辞書

赤外線ポートが平行に向き合うようにしてください。

データの送信

●データを1件送信する

各種データの一覧画面で目的のデータを選択／各種データの詳細画面

→「赤外線送信」→●

相手側の機器を受信状態にする

赤外線ポートを相手側の機器に向ける→「YES」→●

データの受信

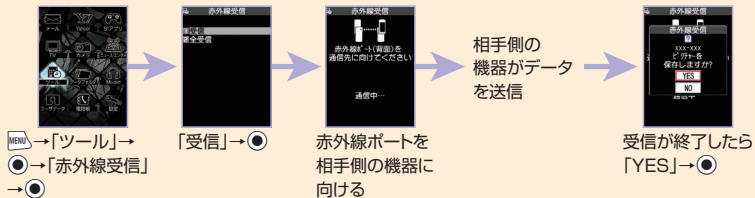
●データを1件受信する

MENU→「ツール」→◉→「赤外線受信」→◉

「受信」→◉

赤外線ポートを相手側の機器に向ける

相手側の機器がデータを送信

受信が終了したら「YES」→◉

データをまとめて送受信することもできます。

Bluetooth®について

Bluetooth®対応のヘッドセットやハンズフリー機器などと接続できます。

Bluetooth®機器と接続する

●機器を検索して登録する

MENU→「ツール」→◉→「Bluetooth」→◉

Bluetooth画面

「新規機器登録」→◉

機器を選択→◉→「YES」→◉（→Bluetoothパスキー（認証用）を入力→◉）

無線LANとの電波干渉について

Bluetooth®機器と無線LAN（IEEE802.11b/g）は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、無線LANを搭載した機器の近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

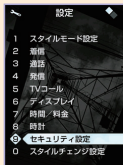
・3G端末やワイヤレス接続するBluetooth®機器は、無線LANと10m以上離してください。

・10m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切ってください。

セキュリティ

もっと使いこなすには P.99

各機能の説明

●操作開始画面

MENU→「設定」→●→「セキュリティ設定」→●

ダイヤルロック	ほかの人が使用できないように、ダイヤル機能をロックすることができます。 「機能別ロック」→●→端末暗証番号を入力→●→「ダイヤルロック」→● ●解除する 待受画面で端末暗証番号を入力→●
オリジナルロック	メールや電話帳などの個人情報を利用する機能にロックをかけて、ほかの人にそれらの情報を見られたり、操作されたりすることを防ぎます。 「機能別ロック」→●→端末暗証番号を入力→●→「オリジナルロック（高）」～「オリジナルロック（低）」／「OFF」→●
ICカードロック設定	おサイフケータイ®を利用できないように設定します。 「ICカードロック設定」→●→端末暗証番号を入力→●→「ICカードロック」→●→「ON」／「OFF」→●
電話リモートロック設定	あらかじめ登録した電話番号から、自分のケータイに3回電話をかけることでICカードをロックできます。 「電話リモートロック設定」→●→端末暗証番号を入力→●→「ON」→●→<未登録>を選択→●→電話番号を入力→●→✉ ●解除する 「電話リモートロック設定」→●→端末暗証番号を入力→●→「OFF」→●
キー操作ロック	タッチスタイルで LOCK を押して、ボタン／タッチパネルの操作ができないようにロックをかけます。ケータイを閉じたときや、何も操作しない状態で一定時間経ったときに自動的にロックすることもできます。 「キー操作ロック」→●→端末暗証番号を入力→●→「クローズ時」／「タイマー」／「ロックキー」→●→「ON」／「OFF」→●→✉
電波OFFモード	電話の発着信、メールの送受信、Yahoo!ケータイの利用ができないように設定します。 「電波OFFモード」→●→「YES」／「NO」→●

各ロック操作中でも、緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかけることはできます。

シークレットモード	他人に見られたくない電話帳などは、シークレットデータに変更できます。変更したデータやシークレットフォルダに保管した各データは、通常モードでは表示されなくなります。 「シークレットモード」／「シークレット専用モード」→◉→端末暗証番号を入力→◉
ICカード認証設定	FeliCaに対応した非接触ICカード（外部ICカード）に重ね合わせるだけで、ダイヤルロックやキー操作ロックを解除したり、端末暗証番号の入力が必要な画面で、暗証番号を入力せずにユーザ認証ができるようにします。 「ICカード認証設定」→◉→端末暗証番号を入力→◉→「有効」→◉→「OK」→◉→非接触ICカードをケータイのマークに重ね合わせる ●解除する 「ICカード認証設定」→◉→端末暗証番号を入力→◉→「無効」→◉
PIN1コード入力設定	電源を入れたときに、PINコードの入力による認証を行うことにより、第三者の無断使用を防ぐことができます。 「PIN設定」→◉→端末暗証番号を入力→◉→「PIN1コード入力設定」→◉→「ON」／「OFF」→◉→PIN1コードを入力→◉

暗証番号について

ケータイのご利用では、端末暗証番号、交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号が必要になります。

●各暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。
●万一暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

端末暗証番号：各機能を利用するときに使用します。お買い上げ時は「9999」に設定されています。
端末暗証番号は変更することができます。
MENU→「設定」→◉→「セキュリティ設定」→◉→「端末暗証番号変更」→◉→現在の端末暗証番号を入力→◉→新しい端末暗証番号を入力→◉→「YES」→◉

交換機用暗証番号：オプションサービスを一般電話から操作するときなどに使用します。
ご契約時の4桁の番号です。

発着信規制用暗証番号：発着信規制サービスを利用するときに使用します。ご契約時の4桁の番号です。

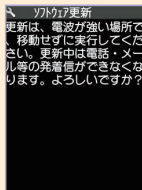
※発着信規制用暗証番号の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。
このような場合は、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要になりますのでご注意ください。
万一、変更が必要になった場合にはお問い合わせ先（P.137）までご連絡ください。

ソフトウェアの更新

ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

- 確認／更新には、通信料はかかりません。
- ソフトウェア更新には、約30分程度かかる場合があります。更新が完了するまで、本機は使用できません。
- ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- ソフトウェア更新中は、ほかの機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合もあります）。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状況（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新中は絶対に電池パックやUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先（P.137）までご連絡ください。

ソフトウェアを更新する

ソフトウェア更新画面

MENU→「設定」→◉→「その他設定」→◉→「ソフトウェア更新」→◉→「ソフトウェア更新」→◉→画面の指示に従ってソフトウェアを更新

ソフトウェア更新が完了すると
更新完了のメッセージが表示されたあと、自動的に再起動します。再起動後に更新結果が表示されます。

もっと使いこなそう

基本操作 P.12~18

オリジナルメニューから機能を呼び出す

MENU→Y!

※Y!を押すたびに、メインメニューとオリジナルメニューが切り替わります。

メニュー番号を押して機能を呼び出す

メインメニューのデザインが「Basic」の場合は、メインメニュー画面であらかじめ機能に割り当てられているメニュー番号を押すだけで、機能を呼び出せます。

MENU→メニュー番号を入力

電話 P.52~57

通話

通話時間/料金を確認する

MENU→「設定」→●→「時間/料金」→●→「通話時間/料金」→●

※ご契約の内容によっては、通話料金表示の機能が利用できないことがあります。この場合は、限度額設定も利用できません。

かかってきた電話を拒否する

電話がかかってきたら☐→「着信拒否」→●

かかってきた電話を保留する

電話がかかってきたら☐→電話に出られるようになったら☐

かかってきた電話を転送する

電話がかかってきたら☐→「着信転送」→●

積算通話時間をリセットする

MENU→「設定」→●→「時間/料金」→●→「積算リセット」→●→端末暗証番号を入力→●→「積算時間リセット」→●

積算通話料金をリセットする

MENU→「設定」→●→「時間/料金」→●→「積算リセット」→●→端末暗証番号を入力→●→「積算料金リセット」→●

発着信履歴

削除する

【リダイヤル画面】/【発信履歴画面】/【着信履歴画面】→☐→「削除」→●

簡易留守録

録音メッセージを削除する

MENU→「ツール」→●→「音声メモの再生/消去」→●→消去するメッセージを選択→☐→「1件消去」/「簡易留守録全消去」/「全消去」→●

TVコール

TVコール中の映像を設定する

【TVコール中画面】→☐→「TVコール設定」→●→「画質設定」/「明るさ調節」※/「ホワイトバランス設定」※/「色調切替」※→●

※カメラ映像の場合のみ利用できます。

通話サービス

留守番/転送電話サービスの設定状況を確認する

MENU→「設定」→●→「通話サービス」→●→「留守番・転送電話」→●→「現在の設定確認」→●

割込通話サービスを設定する

MENU→「設定」→●→「通話サービス」→●→「割込通話」→●

割込通話サービスの設定状況を確認する

MENU→「設定」→●→「通話サービス」→●→「割込通話」→●→「現在の設定確認」→●

通話中にかかってきた電話を受ける

【音声通話中画面】→割り込み音が聞こえたら☐

電話帳 P.58~59

USIMカードを操作する

MENU→「ツール」→●→「USIMカード操作」→●→端末暗証番号を入力→●→「コピー」→●→「本体→USIMカード」/「USIMカード→本体」→●→「電話帳」→●→電話帳を検索→コピーする電話帳を選択→●→☐

発着信を制限する

【電話帳詳細画面】→◎で目的の電話番号を表示→☐→「個別着信動作選択」→●→端末暗証番号を入力→●→「指定発信制限」/「指定着信拒否」/「指定着信許可」→●

シークレット設定をする

【電話帳詳細画面】→☐→「シークレット設定」→●

コピーする

【電話帳詳細画面】→☐→「USIMカードへコピー」/「本体へコピー」→●

登録内容を削除する

【電話帳詳細画面】→◎で削除する項目を表示→☐→「電話帳削除」→●→「電話番号削除」/「メールアドレス削除」/「住所削除」/「位置情報削除」/「誕生日削除」/「メモ削除」/「静止画削除」/「1件削除」→●

削除する

【電話帳一覧画面】→削除する電話帳を選択→☐→「電話帳削除」→●

S!電話帳バックアップ

電話帳を同期させる

MENU→「ツール」→●→「S!電話帳バックアップ」→●→「同期開始」→●→端末暗証番号を入力→●→同期タイプを選択→●

同期ログを確認する

MENU→「ツール」→●→「S!電話帳バックアップ」→●→「同期ログ」→●

自動同期設定をOFFにする

MENU→「ツール」→●→「S!電話帳バックアップ」→●→「自動同期設定」→●→「ON/OFF設定」→●→「OFF」→●

メール P.60~64

メール編集

宛先を削除する

【S!メール作成画面】→ To →◉→削除する宛先を選択→📋→「宛先削除」→◉

本文を消去する

【S!メール作成画面】→📋→「本文消去」→◉

添付したファイルを削除する

【S!メール作成画面】→削除する添付ファイルを選択→📋→「添付ファイル削除」／「添付ファイル全削除」→◉

メール受信

メールを選択して受信する

✉→「サーバーメール操作」→◉→「メールリスト」→◉(→「YES」→◉)→受信するメールを選択→📋→「メール本文受信」→◉

メールを手動で受信する

✉→「新着メール受信」→◉→「メール」→◉→受信したメールを選択→◉

メール管理

ともまとめーるを解除する

✉→「ともまとめーるBOX」→◉→目的のフォルダを選択→📋→「登録解除」→◉

BOXにロックをかける

✉→「メール設定」→◉→「BOXロック」→◉→端末暗証番号を入力→◉→ロックをかけるBOXを選択→◉→✉

メール管理

シークレットフォルダに保管する※

【メール一覧画面】→目的のメールを選択→📋→「シークレットに保管」→◉

※あらかじめシークレットモード／シークレット専用モードにしておいてください。

保護する

【メール詳細画面】→📋→「保護／保護解除」→◉

保存件数を確認する

【フォルダ一覧画面】／【メール一覧画面】→📋→「保存件数確認」→◉

削除する

【フォルダ一覧画面】→📋→「受信メール全削除」／「送信メール全削除」→◉→端末暗証番号を入力→◉

【メール一覧画面】→削除するメールを選択→📋→「削除」→◉

【受信フォルダ一覧画面】→📋→「既読メール全削除」→◉

ブログ・メールメンバー

登録する

[MENU]→「ユーザデータ」→◉→「ブログ・メールメンバー」→◉→ブログ・メールメンバーを選択→◉→目的の項目を選択→✉→メールアドレスを入力→◉

メンバーからアドレスを削除する

[MENU]→「ユーザデータ」→◉→「ブログ・メールメンバー」→◉→ブログ・メールメンバーを選択→◉→削除するメールアドレスを選択→📋→「1件削除」／「全削除」→◉

インターネット P.65~68

閲覧履歴から接続する

[Y!](長押し)(→「PCサイトブラウザ」→◉)→「閲覧履歴」→◉→目的の履歴を選択→◉

URLを入力して接続する

[Y!](長押し)(→「PCサイトブラウザ」→◉)→「URL入力」→◉→「〈新規入力〉」→◉→URLを入力→◉→「OK」→◉

カメラ P.69~72

自動保存を設定する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】→📋→「自動保存設定」→◉

保存容量を確認する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】→📋→「保存容量確認」→◉

動画撮影時の画質を設定する

【動画撮影画面】→📋→「記録品質設定」→◉→記録品質を選択→◉

撮影する動画の種類を変更する

【動画撮影画面】→📋→「記録種別設定」→◉→「映像+音声」／「映像のみ」／「音声のみ」→◉

静止画を左右反転させて表示する

【静止画確認画面】→📋→「鏡像表示」／「正像表示」→◉

メールに添付して送信する

【静止画確認画面】／【動画確認画面】→✉→「画像添付」／「メール作成」→◉

待受画面に設定する

【静止画確認画面】／【動画確認画面】→📋→「イメージ貼付」／「待受画面設定」→◉

ブログに投稿する※

【静止画確認画面】／【動画確認画面】→✉→「ブログ投稿」→◉→S!メールを作成→✉

※あらかじめ登録済みのブログ･メールメンバーをブログ投稿先に設定しておく必要があります。

テレビ P.73~77

番組表を利用する

[MENU]→「TV」→◉→「番組表」→◉

番組情報を表示する

【テレビ視聴画面】→📋→「番組情報表示」→◉

録画した番組を削除する

【録画番組一覧画面】→削除する録画番組を選択→📋→「1件削除」／「全削除」／「複数選択」→◉

録画予約を削除する

【録画予約リスト一覧画面】→削除する録画予約を選択→📋→「削除」→◉

データフォルダ P.84~86

ファイル編集

アニメーションを作成する

MENU→「データフォルダ」→◉→「マイピクチャ」→◉→「自作アニメ」→◉→「〈未登録〉」→◉→コマを選択→◉→フォルダを選択→◉→静止画を選択→◉→✉

静止画の編集をする

MENU→「データフォルダ」→◉→「マイピクチャ」→◉→フォルダを選択→◉→編集する画像を選択→◉→⊡→「イメージ編集」→◉→編集内容を選択→◉→静止画を編集→編集が終了したら◉(2回)→「YES」→◉

※静止画の編集では、フレームの合成、スタンプ、トリミングや明るさの調整などができます。

動画の編集をする

MENU→「データフォルダ」→◉→「ムービー」→◉→フォルダを選択→◉→編集する動画を選択→⊡→「ムービー編集」→◉→⊡→「ムービー切り出し」→◉→「任意サイズ」/「295KB」→◉→✉(→切り出したい最後の場面で◉→✉)→◉(2回)

フォルダ管理

フォルダを作成する

MENU→「データフォルダ」→◉→フォルダの種別を選択→◉→⊡→「フォルダ追加」→◉→フォルダ名を入力→◉

フォルダ名を編集する

MENU→「データフォルダ」→◉→フォルダの種別を選択→◉→編集するフォルダを選択→⊡→「フォルダ名編集」→◉→フォルダ名を編集→◉

フォルダを削除する

MENU→「データフォルダ」→◉→フォルダの種別を選択→◉→削除するフォルダを選択→⊡→「フォルダ削除」→◉→端末暗証番号を入力→◉

ファイル管理

ファイルを別のフォルダに移動する

MENU→「データフォルダ」→◉→フォルダの種別を選択→◉→目的のフォルダを選択→◉→目的のファイルを選択→⊡→「フォルダ移動」→◉

ファイルの情報を確認する

MENU→「データフォルダ」→◉→フォルダの種別を選択→◉→目的のフォルダを選択→◉→目的のファイルを選択→⊡→「イメージ情報」/「ムービー情報」/「メロディ情報」/「ミュージック情報」/「ドキュメント情報」/「プロパティ表示」→◉

ファイルを並べ替える

MENU→「データフォルダ」→◉→フォルダの種別を選択→◉→目的のフォルダを選択→◉→⊡→「ソート」→◉

静止画を待受画面に設定する

MENU→「データフォルダ」→◉→「マイピクチャ」→◉→フォルダを選択→◉→目的のファイルを選択→⊡→「イメージ貼付」→◉→「待受画面」→◉

動画を待受画面に設定する

MENU→「データフォルダ」→◉→「ムービー」→◉→フォルダを選択→◉→目的のファイルを選択→⊡→「待受画面設定」→◉

ファイル管理

メロディ/動画を着信音に設定する

MENU→「データフォルダ」→◉→「メロディ」/「ムービー」→◉→目的のフォルダを選択→◉→目的のファイルを選択→⊡→「着信音設定」→◉→着信音の項目を選択→◉

マイピクチャの一覧画面に表示するタイトルを編集する

MENU→「データフォルダ」→◉→「マイピクチャ」→◉→目的のフォルダを選択→◉→目的の画像ファイルを選択→⊡→「タイトル編集」→◉→タイトルを編集→◉

保存容量を確認する

MENU→「データフォルダ」→◉→フォルダの種別を選択→◉→目的のフォルダを選択→◉→⊡→「保存容量確認」→◉

ファイル名を編集する

MENU→「データフォルダ」→◉→フォルダの種別を選択→◉→目的のフォルダを選択→◉→目的のファイルを選択→⊡→「ファイル名編集」→◉→ファイル名を編集→◉

ファイルを削除する

MENU→「データフォルダ」→◉→フォルダの種別を選択→◉→目的のフォルダを選択→◉→削除するファイルを選択→⊡→「削除」→◉

メモリカード P.87~88

メモリカード管理

メモリカードの空き容量を確認する

MENU→「ツール」→◉→「microSD管理」→◉→⊡→「microSD情報表示」→◉

メモリカードの不具合を修復する

MENU→「ツール」→◉→「microSD管理」→◉→⊡→「microSDチェックディスク」→◉

メモリカード内のデータを削除する

MENU→「ツール」→◉→「microSD管理」→◉→フォルダの種別を選択→◉→目的のフォルダを選択→◉→削除するファイルを選択→⊡→「削除」→◉

プリント指定を設定する

MENU→「データフォルダ」→◉→「マイピクチャ」→◉→「microSD」→◉→「DCIM」→◉→目的のフォルダを選択→◉→目的の静止画を選択→⊡→「DPOF設定」→◉→「1件DPOF設定」/「選択DPOF設定」→◉

セキュリティ P.91~92

キー操作ロック解除時の暗証番号入力の有無を設定する

MENU→「設定」→◉→「セキュリティ設定」→◉→「キー操作ロック」→◉→端末暗証番号を入力→◉→「端末暗証番号有無」→◉

仕様

主な仕様

項目		仕様
品名		931N
サイズ（タッチスタイル時）		約113×50×18.6mm（最厚部約23.4mm）
質量		約139g
連続待受時間		[3G] 約560時間 [GSM] 約280時間
連続通話時間		[3G] 音声電話：約200分 TVコール：約90分 [GSM] 音声電話：約190分
充電時間		最大約130分
ディスプレイ	方式	LTPS_TFT262,144色
	サイズ	約3.2inch
	画素数	409,920画素（480×854ドット）
カメラ	撮像素子	内側カメラ：CMOS 外側カメラ：CMOS
	カメラサイズ	内側カメラ：1/10.0inch 外側カメラ：1/3.2inch
カメラ	有効画素数	内側カメラ：約33万画素 外側カメラ：約810万画素
	記録画素数	内側カメラ：約31万画素 外側カメラ：約800万画素
	ズーム（デジタル）	内側カメラ：最大約1.9倍 外側カメラ：最大約9.0倍
	静止画記録枚数	約1000枚[※1]
	静止画連続撮影	5～20枚[※2]
	静止画ファイル形式	JPEG
	動画録画時間	本体保存時：最大約218秒[※3] メモリカード保存時：最大約120分[※3]
	動画ファイル形式	MP4
テレビ	連続視聴時間	約180分
	最大録画時間	約540分[※4]
着うた®・着うたフル®	保存容量	約195Mバイト[※5]

※1 画像サイズ選択＝QCIF（176×144）、記録品質設定＝ノーマル（ファイルサイズ＝10Kバイト）の場合です。
※2 画像サイズによって異なります。
※3 以下の条件での1件あたりの録画時間です。

	本体	メモリカード
画像サイズ選択	QCIF（176×144）	
記録品質設定	標準	
ファイルサイズ設定	2MB以下	長時間
記録種別設定	映像+音声	

※4 2Gバイトのメモリカードの場合の目安です。
※5 画像、ムービー、画面メモ、ブック、TV（イメージ）、PDF、デコレメールテンプレートと共有

保存件数

種別		保存・登録可能件数	保護可能件数
電話帳		最大1000[※1]	－
スケジュール	スケジュール	2500	－
	休日	100	－
To Doリスト		100	－
メール	受信メール	最大1000[※2※3※4※5]	最大1000[※2]
	送信メール	最大400[※2※3※4]	最大200[※2]
	保存メール	最大20[※2]	－
ブックマーク	Yahoo!ケータイ	100[※5※6]	－
	PCサイトブラウザ	100[※6]	－
画面メモ		最大100[※2]	最大50[※2]
S!アプリ		最大99[※2※5]	－
静止画		最大1000[※2※4]	－
動画		最大100[※2※6]	－
テレビで保存した静止画		最大100[※2]	－
ウィジェット		最大100[※2※5]	－
メロディ		最大400[※2]	－
ミュージック		最大100[※2]	－
電子ブック		最大400[※2]	－
PDF		最大400[※2]	－
デコレメールテンプレート		最大1000[※5]	－
簡易留守録	音声電話	最大5（1件20秒）	－
	TVコール	最大2（1件20秒）	－
音声メモ		最大1（20秒）	－
発信履歴		最大30	－
着信履歴		最大30	－
スピードダイヤル		最大10（メモリ番号000～009）	－

※1 50件までUSIMカードに保存できます。
※2 データ量によっては実際に保存・登録・保護できる件数が少なくなる場合があります。
※3 SMSの場合は、さらに受信メールと送信メールを合わせて10件までUSIMカードに保存できます。
※4 シークレットフォルダには別途最大100件保存できます。
※5 お買い上げ時に登録されているデータを含みます。
※6 シークレットフォルダには別途最大10件保存・登録できます。

使用材料

使用箇所		材質、表面処理
マルチセレクターボタン		アルミ合金、アルマイト処理
ニューロポインターボタン		アルミ合金、アルマイト処理
外側カメラリング		ABS樹脂、すず蒸着処理＋UVコーティング
ストラップ取り付けピン		アルミ、アルマイト処理
電池パック収納部	ネジ	鉄、ニッケルメッキ処理
	電池端子	銅合金、金メッキ
充電端子（卓上ホルダー用接触端子）		リン青銅（バネ用）、金メッキ
テレビアンテナの金属部分		SUS
スイングプレート（ディスプレイと本体の間の金属プレート）		SUS、窒化・ニッケルメッキ処理

メニュー一覧

コミュニケーションスタイル

■MENU→「メール」→●→

中項目	小項目
受信BOX	—
送信BOX	—
保存BOX	—
ともまとめーるBOX	✉→登録
新規メール作成	—
SMS作成	—
サーバーメール操作	メールリスト
	サーバーメール容量
新着メール受信	—
デコレメールテンプレート	—
メール設定	メールアドレス設定
	スクロール設定
	文字サイズ設定
	メール一覧表示設定
	サウンドファイル自動再生設定
	冒頭文／署名設定
	BOXロック
	受信時動作設定
	メール読み上げ設定
	感情／キーワードお知らせ
	S!メール設定
	SMS設定
	メール設定確認
	メール設定リセット

■MENU→「Yahoo!」→●→

中項目	小項目
Yahoo!ケータイ	—
Bookmark	—
画面メモ	—

中項目	小項目
閲覧履歴	—
URL入力	—
PCサイトブラウザ	P.106を参照
Yahoo!ケータイ設定	文字サイズ設定
	スクロール設定
	画像･音設定
	Flash効果音設定
	メモリ操作
	セキュリティ設定
	Yahoo!ケータイ設定確認
	Yahoo!ケータイ初期化
	Yahoo!ケータイ設定リセット

■MENU→「S!アプリ」→●→

中項目	小項目
S!アプリ一覧	—
設定	再生動作設定
	バックライト設定
	S!アプリ設定リセット
インフォメーション	—

■MENU→「TV」→●→

中項目	小項目
TV視聴	—
番組表	—
視聴予約リスト	✉→新規／編集
録画予約リスト	✉→新規／編集
予約録画結果	—
テレビリンク	—
チャンネルリスト選択	✉→詳細

中項目	小項目
チャンネル設定	地域選択
	現在地から設定
ユーザ設定	字幕表示設定
	電池少量時録画設定
	TV効果
	TV省電力モード
	照明設定
	データ放送設定
	アイコン常時表示設定
	タイムシフト再生設定
	TV設定確認
	チャンネル設定初期化
	放送用保存領域消去
	TV設定リセット

■MENU→「カメラ」→●→

中項目	小項目
フォトモード	—
ムービーモード	—
ボイスモード	—
クイックアルバム	—
ムービー	—

■MENU→「ニュース／エンタメ」→●→

中項目	小項目
Wi-Fiコンテンツを探す	—
モバイルウィジェット	ウィジェット一覧
	設定(P.106を参照)
S!速報ニュース	S!速報ニュース一覧
	設定(P.106を参照)
S!情報チャンネル／お天気アイコン	最新情報
	バックナンバー
	サービス登録･解除
	再配信要求
	設定(P.106を参照)
	お天気アイコン(P.106を参照)
ブックサーフィン	—

■MENU→「ツール」→●→

中項目	小項目
アラーム	✉→編集
スケジュール	✉→新規、Y!→表示切替
電卓	—
辞典	直接入力
	テキストリーダー
	検索履歴
テキストメモ	✉→編集
To Doリスト	✉→新規／編集
ライフヒストリービューア	✉→縮小、Y!→拡大
S! GPSナビ	ナビアプリ
	現在地地図
	現在地確認
	位置履歴
	設定(P.106を参照)
おサイフケータイ	生活アプリ
	ICカードロック設定
	電話リモートロック設定
	ICカードイルミネーション設定
	外部起動設定
S!電話帳バックアップ	同期開始
	自動同期設定
	同期ログ
オーナー情報	✉→編集、Y!→赤外線
バーコードリーダー	—
テキストリーダー	新規読み取り
	読み取りデータ一覧
赤外線受信	受信
	全受信
Bluetooth	登録機器リスト
	新規機器登録
	Bluetoothオン／Bluetoothオフ
	接続待機
	Bluetooth設定
音声メモの再生／消去	—
動画メモの再生／消去	—
音声メモ	—
おしゃべり機能	—

■MENU→「ツール」→●→

中項目	小項目
電話帳画像転送	－
microSD管理	－
USIMカード操作	－

■MENU→「データフォルダ」→●→

中項目	小項目
マイピクチャ	－
メロディ	－
S!アプリ	－
ウィジェット	－
着うた･ミュージック	－
ムービー	－
ブック	－
TV	－
PDF	－
その他ドキュメント	－

■MENU→「ユーザデータ」→●→

中項目	小項目
着信履歴	全着信
	不在着信
発信履歴	－
ブログ･メールメンバー	－
ともでん	✉→登録／編集
定型文	－
ユーザ辞書	－
ダウンロード辞書	－

■MENU→「設定」→●→

中項目	小項目
スタイルモード設定	－
着信	着信音量
	着信音選択
	バイブレータ
	着信イルミネーション
	マナーモード設定
	電話帳画像着信設定
	着信アンサー設定
	メール鳴動
	呼出時間表示設定
	不在／新着確認設定
	簡易留守録
	発着信番号表示設定
通話	ハイパークリアボイス
	自動音声メモ
	ノイズキャンセラ
	通話品質アラーム
	再接続機能
	通話中イルミネーション
	保留音設定
	クローズ動作設定
発信	ポーズダイヤル
	サブアドレス設定
	プレフィックス設定
	イヤホンスイッチ発信設定
	国際ダイヤルアシスト設定
TVコール	画質設定
	画像選択
	音声自動再発信
	TVコール画面設定
	ハンズフリー切替
ディスプレイ	画面表示設定
	照明設定
	画面デザイン
	フォント設定
	デスクトップ
	新着お知らせ3D表示
	Language
	オリジナルメニュー
	メニュー画面設定
	ピクチャ表示設定
	表示アイコン説明
	表示アイコン設定
	プライバシーアングル
	表示画質モード設定
	クイックインフォ設定
	シェアスタイル設定
	画面エフェクト
時間／料金	通話時間／料金
	通話料金上限設定
	積算リセット
	積算料金自動リセット
時計	メイン時計設定
	サブ時計設定
	待受時計表示
	アラーム通知設定
	アラーム通知中読み上げ
	時刻アラーム音設定
	自動電源ON
	自動電源OFF
セキュリティ設定	機能別ロック
	ICカードロック設定
	電話リモートロック設定
	キー操作ロック
	電波OFFモード
	シークレットモード
	シークレット専用モード
	登録外着信拒否
	非通知着信設定
	端末暗証番号変更
	ICカード認証設定
	PIN設定
スタイルチェンジ設定	スタイルチェンジ自動応答
	スタイルチェンジ音
	スタイルチェンジ連動イルミネーション
外部接続	USBモード設定
	イヤホン切替設定
	イヤホンマイク設定
	オート着信設定
アプリケーション通信設定	SMSセンター設定
	証明書設定
	ネットワーク自動調整
国際ローミング設定	ネットワークサーチ設定
	優先ネットワーク設定
	3G／GSM選択
	オペレータ名表示設定
通話サービス	発信者番号通知
	留守番･転送電話
	割込通話
	発着信規制
WLAN設定	ON／OFF設定
	設定済アクセスポイント検索
	アクセスポイント接続設定
	手動設定（P.106を参照）
	かんたん設定（AOSS）
	かんたん設定（WPS）
	WLAN／3G切替確認設定
	WLAN設定リセット
その他設定	ボタン確認音
	充電確認音
	電池残量
	在圏状態表示
	文字入力設定
	ニューロポインター設定
	タッチパネル有効設定
	ショートカットキー設定
	設定リセット
	端末初期化
	ソフトウェア更新

■MENU→「Yahoo!」→●→
「PCサイトブラウザ」→●→

中項目	小項目
ホーム	－
Bookmark	－
閲覧履歴	－
URL入力	－
Yahoo!ケータイ	－

■MENU→「Yahoo!」→●→「PCサイトブラウザ」→●→

中項目	小項目
PCサイトブラウザ設定	警告画面表示設定
	スクロール設定
	表示モード設定
	画像・音設定
	メモリ操作
	セキュリティ設定
	PCサイトブラウザ設定確認
	PCサイトブラウザ初期化
	PCサイトブラウザ設定リセット

■MENU→「ニュース／エンタメ」→●→「モバイルウィジェット」→●→「設定」→●→

中項目	小項目
自動更新設定	－
海外自動通信設定	－
コンテンツをはがす	－
Cookie設定	－
Cookie削除	－
待受表示設定	－

■MENU→「ニュース／エンタメ」→●→「S!速報ニュース」→●→「設定」→●→

中項目	小項目
自動更新設定	速報
	待受
	特別
待受設定	待受表示設定
	表示速度設定
	未読・既読設定
画像表示設定	－
S!速報ニュース一覧消去	－

■MENU→「ニュース／エンタメ」→●→「S!情報チャンネル／お天気アイコン」→●→「設定」→●→

中項目	小項目
S!情報チャンネル通知設定	－
文字サイズ設定	－

■MENU→「ニュース／エンタメ」→●→「S!情報チャンネル／お天気アイコン」→●→「お天気アイコン」→●→

中項目	小項目
天気予報	－
手動更新	－
お天気アイコン設定	お天気アイコン更新設定
	待受表示設定
	お天気アイコン通知設定

■MENU→「ツール」→●→「S! GPSナビ」→●→「設定」→●→

中項目	小項目
地図設定	ナビアプリ選択
	地図起動時動作設定
位置ナビ	サービス利用設定
地図URL設定	－
位置情報送信設定	－

■MENU→「設定」→●→「WLAN設定」→●→「手動設定」→●→

中項目	小項目
プロファイル設定（プロファイルを選択）	プロファイル名設定
	WLAN詳細設定
	IP設定
	HTTPプロキシ設定
	セキュリティ方式設定
	公衆無線LAN設定
	通信モード設定
情報表示	接続ステータス
	MACアドレス

シェアスタイル

■MENU

大項目	中項目
メール	受信BOX
	送信BOX
	保存BOX
	ともまとめーるBOX
	新規メール作成
	SMS作成
Yahoo!	Yahoo!ケータイ
	Bookmark
	画面メモ
	閲覧履歴
	URL入力
	PCサイトブラウザ
TV	視聴
	録画再生
カメラ	－
マイピクチャ	－
ムービー	－

タッチスタイル

■マナー

大項目	中項目
メール	受信BOX
	新着メール受信
Yahoo!	Yahoo!ケータイ
	Bookmark
	画面メモ
	閲覧履歴
	PCサイトブラウザ
TV	視聴
	録画再生
カメラ	－
データフォルダ	マイピクチャ
	ムービー
	クイックアルバム
Music	－
電話	電話帳参照
	ともでん参照
	リダイヤル参照
	着信履歴参照
	ダイヤル入力

故障かな?と思ったら

現象	確認すること	対処方法
電源が入らない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	「電池パックを取り付ける／取り外す」(P.34)をご参照ください。
	電池切れになっていませんか。	「充電する」(P.35)をご参照ください。
電源が入るまで時間がかかる	電話帳などのデータがいっぱいのときは、時間がかかります。	－
充電ができない／充電ランプが点灯しない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	「電池パックを取り付ける／取り外す」(P.34)をご参照ください。
	ACアダプタの電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか。	「充電する」(P.35)をご参照ください。
	ACアダプタと本機が正しく取り付けられていますか。	「充電する」(P.35)をご参照ください。
	ACアダプタのコネクターがしっかりと接続されていますか。	「充電する」(P.35)をご参照ください。
	ACアダプタは指定品の「ZTDAA1」を使用していますか。指定品以外のACアダプタでは正常に充電できない場合があります。	「充電する」(P.35)をご参照ください。
電池の消耗が早い	電池パックが寿命ではありませんか。また、使用環境などによっては電池パックの寿命が短くなることがあります。 使いかたによって電池の使用時間は変化します。	バックライトが点灯する時間、または省電力モードが起動するまでの時間を長く設定すると、使用時間が短くなります。バックライトの設定で明るさのレベルを明るくした場合も使用時間が短くなります。照明設定を確認してください。 ・MENU→「設定」→◉→「ディスプレイ」→◉→「照明設定」→◉
電話がかけられない	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。	電波の強い場所へ移動してください。
	通話料金上限設定がされていませんか。	通話料金上限設定の上限料金を超えた状態では発信することができません。発信制限を解除するには通話料金上限設定の上限料金を0に設定します。 ・MENU→「設定」→◉→「時間／料金」→◉→「通話料金上限設定」→◉

現象	確認すること	対処方法
ダイヤルボタンを押しても発信できない	キー操作ロック中ではありませんか。	「キー操作ロック」(P.91)をご参照ください。
	「発信・メール送信」の「ダイヤル発信」がオリジナルロック中ではありませんか。	機能別ロックのオリジナルロックの設定を確認してください。「オリジナルロック」(P.91)をご参照ください。
	指定発信制限設定中ではありませんか。	指定発信制限が設定されていると、指定した電話番号以外への電話をかけられないようにします。指定発信制限を解除してください。 ・電話帳詳細画面→[illegible]→「個別着信動作選択」→◉→端末暗証番号を入力→◉→「指定発信制限」→◉
「おかけになった電話番号は現在使われておりません」のアナウンスが流れる	市外局番からかけていますか。	－
ダイヤルしたが話中音(ツーツー音)が聞こえてつながらない	「現在混み合っております 後ほどご利用ください」の表示が出ていませんか。	－
「現在混み合っております 後ほどご利用ください」と表示される	音声回線／パケット通信設備が故障、または音声回線ネットワーク／パケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらくたってからご利用ください。なお、110番、119番、118番には電話をかけることができます。	－
着信できない／着信音が鳴らない	「電波OFFモード」が設定されていませんか。	「電波OFFモード」(P.91)をご参照ください。
	マナーモード設定中ではありませんか。	待受画面で#を長押し(1秒以上)してマナーモードのON／OFFを切り替えることができます。
	「着信音量」を「消去」に設定していませんか。	着信音量の設定を確認してください。 ・MENU→「設定」→◉→「着信」→◉→「着信音量」→◉
着信音や警告音など、スピーカーから出る音が小さい	受話口から音が出た直後ではありませんか。受話口とスピーカーが兼用のため、スピーカーから出る音に制限がかかります。	－
通話中、相手の声が聞こえにくい	受話口と耳の位置がずれていませんか。	－
	ハンズフリー中にスピーカーが何かでふさがれていませんか。	－
	「受話音量」の設定を変更していませんか。	「受話音量調節」(P.53)をご参照ください。
通話中、相手の声が大きすぎる	「受話音量」の設定を変更していませんか。	「受話音量調節」(P.53)をご参照ください。

現象	確認すること	対処方法
ボタンを押したときの画面の反応が遅い	本機に大量のデータが保存されているときや、メモリカードで大きなデータをやりとりしたときなどに起こる場合があります。	―
ボタン確認音が出ない	「ボタン確認音」を「OFF」に設定していませんか。	ボタン確認音の設定を確認してください。 ・MENU→「設定」→◉→「その他設定」→◉→「ボタン確認音」→◉
	マナーモード設定中ではありませんか。	待受画面で# を長押し(1秒以上)してマナーモードのON/OFFを切り替えることができます。
タッチスタイルにしたときに、サイドボタン、タッチパネルを操作できない	キー操作ロック中ではありませんか。	「キー操作ロック」(P.91)をご参照ください。
ディスプレイに何も表示されない	省電力モードに設定していませんか。	照明設定の省電力モードの設定を確認してください。 ・MENU→「設定」→◉→「ディスプレイ」→◉→「照明設定」→◉→「通常時」→◉
	本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。適切な温度(5℃～35℃)の場所に移動して、しばらくすると再びボタン操作ができるようになります。	―
ディスプレイが見にくい	バックライトの明るさのレベルの設定を低く設定していませんか。	照明設定の明るさの設定を確認してください。 ・MENU→「設定」→◉→「ディスプレイ」→◉→「照明設定」→◉→「明るさ」→◉
	「ECOモード」が設定されていませんか。	5 を長押し(1秒以上)してECOモードのON/OFFを切り替えることができます。
	「プライバシーアングル」を「ON」に設定していませんか。	8 を長押し(1秒以上)してプライバシーアングルのON/OFFを切り替えることができます。
ディスプレイのバックライトが点灯しない	バックライトを通常時「OFF」に設定していませんか。	照明設定の通常時の設定を確認してください。 ・MENU→「設定」→◉→「ディスプレイ」→◉→「照明設定」→◉→「通常時」→◉
ディスプレイのバックライトが明るくなったり暗くなったりする	「明るさ」を「自動調整ON」に設定していませんか。照度センサーが周囲の明るさを検知し、明るさを自動で調整します。	照明設定の明るさの設定を確認してください。 ・MENU→「設定」→◉→「ディスプレイ」→◉→「照明設定」→◉→「明るさ」→◉

現象	確認すること	対処方法
画像や動画、音楽の代わりに文字が表示される	以下の文字が表示されている場合は、利用している機能で選択できない画像や動画、音楽です。 「Not available」「No preview data」	―
画像表示しようとすると「☒」が表示される/プレビューで「☒」が表示される	画像データが壊れている場合は「☒」が表示されることがあります。	―
カメラで撮影すると画像がちらつく	室内で撮影する場合、蛍光灯などの影響で画面がちらつくことがあります。 「ちらつき軽減」の設定を変更することで、ちらつきを軽減できる場合があります。	ちらつき軽減の設定を確認してください。 ・静止画撮影画面/動画撮影画面→メニュー→「カメラ調節」→◉→「ちらつき軽減」→◉
カメラで撮影した静止画や動画が白っぽくなる	「ちらつき軽減」の設定を「オート」以外に変更して撮影していませんか。「ちらつき軽減」の設定を「オート」に戻してください。	ちらつき軽減の設定を確認してください。 ・静止画撮影画面/動画撮影画面→メニュー→「カメラ調節」→◉→「ちらつき軽減」→◉
撮影した静止画や動画がぼやけてしまう	撮影する場面に合ったモードを設定してください。	「撮影モード選択」(P.70、P.71)をご参照ください。
テレビを視聴できない	地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の弱い場所にいませんか。	放送電波の強い場所へ移動してください。
	チャンネル設定をしていますか。	「チャンネルを設定する」(P.73)をご参照ください。
S!アプリが利用できない	USIMカードを差し替えていませんか。	USIMカードを差し替えると、一度起動させたS!アプリが利用できなくなります。差し替えたUSIMカードで起動させる場合は、端末初期化を行ってください。また、ダウンロードしたS!アプリは再度ダウンロードを行ってください。
「USIMカードを挿入してください」と表示される	USIMカードが正しく差し込まれていないか、破損している可能性があるときに表示されます。	「USIMカードを取り付ける/取り外す」(P.37)をご参照ください。
「microSDが挿入されていません」と表示される	メモリカードが正しく取り付けられていないか、破損している可能性があるときに表示されます。	「メモリカードを取り付ける/取り外す」(P.87)をご参照ください。
「microSDの交換またはチェックディスクをおすすめします」と表示される	メモリカードのチェックディスクを行ってください。	microSDチェックディスクを行います。 ・MENU→「ツール」→◉→「microSD管理」→◉→メニュー→「microSDチェックディスク」→◉

現象	確認すること	対処方法
「これ以上機能を起動できません」と表示される	ほかの機能を終了してから操作をしてください。	–
「すでに他の機能が起動中です 起動できません」と表示される	ほかの機能が起動しているときに、利用できない操作をしようとしたときに表示されます。	–
「すでに他の機能が起動中です 設定できません」と表示される		
「メモリ不足です」と表示される	メモリが不足し、処理の継続ができないときに表示されます。一度電源を入れ直してください。	–
「接続できません」と表示される	電波が弱いため、インターネットが中断されました。	–
	接続したページなどが非常に混み合っています。しばらくたってから接続してください。	–
?マークのメモリカードアイコンが表示される	メモリカードになんらかの不具合がある場合に表示されます。	microSDチェックディスクを行います。 ・MENU→「ツール」→◉→「microSD管理」→◉→□→「microSDチェックディスク」→◉
おサイフケータイ®機能が使えない	電池切れになった後で長期間充電せずに放置していませんか。	「充電する」(P.35)をご参照ください。
	ICカードロック、電話リモートロックが設定されていませんか。	「ICカードロック設定」(P.91)をご参照ください。 「電話リモートロック設定」(P.91)をご参照ください。
WLAN圏内アイコンが表示されているのに、Yahoo!ケータイ(PCサイトブラウザ)使用時に3Gに切り替わる	ケータイWi-Fiサービスに加入していますか。サービス未加入の場合はケータイWi-Fi接続を利用できません。	–
	有効なアクセスポイントに接続されていますか。	設定済みのアクセスポイントを検索してください。 ・待受画面で◉(長押し)
	アクセスポイントの設定に誤りがないか確認してください。	アクセスポイントのプロファイル(P.44)が正しく設定されているか確認してください。
		接続中のプロファイルが正しいか確認してください。 ・MENU→「設定」→◉→「WLAN設定」→◉→「手動設定」→◉→「情報表示」→◉→「接続ステータス」→◉

現象	確認すること	対処方法
作成したプロファイルでWLANを使用できない	WLAN機能が有効になっていますか。	「ON／OFF設定」(P.42)を「ON」にしてください。
	優先接続先設定に登録していますか。	優先接続先設定に登録してください。 ・MENU→「設定」→◉→「WLAN設定」→◉→「アクセスポイント接続設定」→◉→「優先接続先設定」→◉
	アクセスポイントの設定に誤りがないか確認してください。	アクセスポイントのプロファイル(P.44)が正しく設定されているか確認してください。
		接続中のプロファイルが正しいか確認してください。 ・MENU→「設定」→◉→「WLAN設定」→◉→「手動設定」→◉→「情報表示」→◉→「接続ステータス」→◉
	セキュリティアイコンのあるアクセスポイントを使用していませんか。	セキュリティ方式設定を行ってください。 ・MENU→「設定」→◉→「WLAN設定」→◉→「手動設定」→◉→「プロファイル設定」→◉→プロファイルを選択→◉→「セキュリティ方式設定」→◉
BBモバイルポイントに接続できない	「BBモバイルポイント」のプロファイルでID、パスワード以外の項目を変更していませんか。プロファイル設定を変更すると、正しく接続できなくなる場合があります。	プロファイルの初期化を行ってください。 ・MENU→「設定」→◉→「WLAN設定」→◉→「手動設定」→◉→「プロファイル設定」→◉→「BBモバイルポイント」→□→「プロファイル初期化」→◉
ケータイWi-Fiサービスで接続できない	「WLAN設定リセット」または「端末初期化」を行っていませんか。	ケータイWi-Fiサービスを利用するには「ネットワーク自動調整」を行ってください。 ・MENU→「設定」→◉→「アプリケーション通信設定」→◉→「ネットワーク自動調整」→◉
WLAN圏内アイコンが表示されているのに、Yahoo!ケータイ(PCサイトブラウザ)のページが表示されない	公衆無線LANサービスを利用中に、異なる店舗に移動していませんか。	異なる店舗など、同一の公衆無線LANサービスを別の場所で利用すると、一定時間再接続できない場合があります。しばらく時間をおいてから再接続してください。
ダイレクト接続で公衆無線LANサービス使用中に、ID／パスワードの再入力を求められる	PCサイトブラウザ使用中に、一定時間ボタン操作をしていない状態にしていませんか。	ID／パスワードを再入力するか、「設定済アクセスポイント検索」を再度実行してください。
WLANが圏外表示になる	Bluetooth®機器を使用していませんか。	Bluetooth®機器を停止してください。

知的財産権について

●お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロード等により取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信等することはできません。実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

●モバイルウィジェット、S!アプリ、TVコール、S!情報チャンネル、S!電話帳バックアップ、S!メール、S!速報ニュース、S! GPSナビ、位置ナビ、デコレメール、PCサイトブラウザ、生活アプリ、安心遠隔ロック、お天気アイコン、選べるかんたん、S-1バトル、コンテンツ得パック、ナビアプリは、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

●SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

●「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

●おサイフケータイ®は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

●T9®はNuance Communications, Inc.,および米国その他の国におけるNuance所有法人の商標または登録商標です。

●microSD™ロゴおよびmicroSDHC™ロゴは、商標です。

●Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-FiロゴおよびWi-Fi CERTIFIED ロゴは Wi-Fi Alliance の登録商標です。

●Wi-Fi CERTIFIED™、WMM™、WPA™、WPA2™およびWi-Fi Protected Setup™ はWi-Fi Alliance の商標です。

●本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

・MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画(以下、MPEG-4 Video)を記録する場合

・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合

・MPEG-LAよりライセンスをうけた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

●本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Lite™およびAdobe® Reader® 技術を搭載しています。

本製品はAdobe Systems Incorporatedからライセンスを受けたAdobe® Flash® Lite™ およびAdobe® Reader® を搭載しています。

Adobe、Reader、FlashおよびFlash LiteはAdobe Systems Incorporatedの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

●QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

●Powered by JBlend™ Copyright 2002-2009 Aplix Corporation. All rights reserved.
JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

●JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems,Inc.の商標または登録商標です。

●「着うた®」「着うたフル®」は、株式会社ソニー·ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

●「待ちうた™」は、KDDI株式会社の商標です。

●本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Mobile Client Suiteを搭載しています。
ACCESS、NetFrontは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。

本製品の一部分にIndependent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

●本製品は、文書閲覧機能として株式会社ACCESSのNetFront Document Viewerを搭載しています。
ACCESS、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

●本製品は、株式会社ACCESS のIrFront を搭載しています。

ACCESS、IrFrontは、株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

●Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, Incの登録商標で、日本電気株式会社はライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。

●「ニューロポインター」「タッチスタイル」「シェアスタイル」「コミュニケーションスタイル」「マルチタスク／Multitask」「感情お知らせメール」「プライバシーアングル」「ライフヒストリービューア」「クイックインフォ」「デスクトップインフォ」「クイックアルバム」「フォト文字Touch」「ワード予測」「ともでん」「ともまとめーるBOX」「FontAvenue」は、日本電気株式会社の商標または登録商標です。

- Powered By Mascot Capsule®/Micro3D Edition™
  MASCOT CAPSULE®は、株式会社エイチアイの登録商標です。
- Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International,Inc. およびその関係会社の日本国内における登録商標です。
- IrSimple™、IrSS™ またはIrSimpleShot™ は、Infrared Data Association®の商標です。
- ハイパークリアボイスはSRS Labs, Inc.よりライセンスされたSRS VIP+技術に基づき製品化されています。
  SRS、VIP+、および 記号はSRS Labs, Inc.の商標です。

- TruMediaとDialog Clarity技術はSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。
  TruMedia、Dialog Clarity、SRSと 記号は、SRS Labs, Inc.の商標です。
- 本製品にはGNU General Public License(GPL)、GNU Lesser General Public License(LGPL)その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
  当該ソフトウェアに関する詳細は、
  http://www.n-keitai.com/guide/download/の「GPL･LGPL等について」をご覧ください。
- フレーム補間機能には、株式会社モルフォのFrameSolid™を採用しております。
  FrameSolid™は、株式会社モルフォの商標です。
- PhotoSolid®、MovieSolid®、QuickPanorama™およびロゴマークは、株式会社モルフォの日本またはその他の国における登録商標または商標です。
- 画像高速表示技術には株式会社モルフォのImageSurf™を採用しております。
  ImageSurf™は株式会社モルフォの商標です。
- 本製品には、日本電気株式会社のフォント「FontAvenue」を使用しています。
- BookSurfingは株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。
- はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
  FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- モバイルSuicaは、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 「Edy(エディ)」は、ビットワレット株式会社が管理するプリペイド型電子マネーサービスのブランドです。
- Microsoft、PowerPoint、Excel、Windows、WindowsMediaおよびWindows Vistaは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。
- 本書では各OS(日本語版)を次のように略して表記しています。
  - Windows Vistaは、Windows Vista®(Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate)の略です。
  - Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。
  - Windows 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。
- 本製品は抗菌加工を施しております。抗菌対象箇所は、携帯電話ボディ(ディスプレイ、各種ボタン、端子部除く)無機抗菌剤･塗装･JP0122112A0003N
  SIAAマークは、ISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理･情報公開された製品に表示されています。

- AOSS™は、株式会社 バッファローの商標です。
- ©ATR-Trek Co.,Ltd.
- ©赤塚不二夫／ぴえろ
- ©TOMY
- ©2006タカラトミー/KL/H
- ©SUGAR
- TM&©2008 Felix the Cat Productions,Inc. All Rights Reserved
- ©DAIKIN.H.T.,2000
- ©T2i Entertainment
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
●ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
●本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示の説明

●次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

表示	説明
⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷とは、失明・けが・高温やけど・低温やけど（体温より高い温度の発熱体を長時間肌にあてていると紅斑、水疱などの症状を起こすやけど）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
※2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

絵表示の説明

●次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

絵表示	説明
禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機・電池パック・USIMカード・ACアダプタ（オプション品）・卓上ホルダー（オプション品）・メモリカード（オプション品）・ステレオイヤホン変換ケーブルの取り扱いについて（共通）

⚠危険

絵表示	内容
指示	**本機に使用する電池パック・ACアダプタ・卓上ホルダーは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。** 指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、ACアダプタの発熱・発火・故障などの原因となります。
分解禁止	**分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。** 火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。
水濡れ禁止	**濡らさないでください。** 水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。
禁止	**高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。** 機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。
禁止	**本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタ・ステレオイヤホン変換ケーブルを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。** 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠警告

絵表示	内容
禁止	**本機・電池パック・ACアダプタ・卓上ホルダー・ステレオイヤホン変換ケーブルを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・ACアダプタ・卓上ホルダーの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

指示	**プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。** ガスに引火する恐れがあります。 ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®対応携帯電話をご利用になる際は、電源を切った状態で使用してください（ICカードロックを設定されている場合は、ロックを解除した上で電源をお切りください）。
禁止	**落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。
指示	**使用中・充電中・保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。** 1.コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。 2.本機の電源を切ってください。 3.やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。 異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
禁止	**充電端子や外部接続端子、メモリカードスロットに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。** ショートによる火災や故障などの原因となります。

⚠注意

禁止	**ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。** 落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレータ設定中や充電中は、特にご注意ください。
指示	**乳幼児の手の届かない場所に保管してください。** 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。
指示	**子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。** けがなどの原因となります。
禁止	**湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。** 故障の原因となります。

電池パックの取り扱いについて

⚠危険

●電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

禁止	**火の中に投下しないでください。** 電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。
禁止	**釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。** 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
禁止	**電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。** 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示	**電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。** 失明などの原因となります。

⚠警告

指示	**電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。** 皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。
指示	**所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。** 電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示	**電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。** 異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
指示	**電池パックが漏液したり、異臭がするときは、ただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。** 漏液した液体に引火し、発火や破裂の原因となります。
禁止	**落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、ただちに使用をやめてください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。
指示	**ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。** 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。

⚠注意

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。
電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

本機の取り扱いについて

⚠警告

自動車・バイク・自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。
交通事故の原因となります。
乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。
運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。
航空機内で携帯電話の電源を入れると、罰則の対象となる場合があります。
機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の乗務員の指示に従い適切にご使用ください。

心臓の弱い方は、着信時のバイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える恐れがあります。

屋外で使用中に雷が鳴り出したら、アンテナを収納し、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。
落雷や感電の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
目に影響を与える可能性があります。

ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。また、ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。
同様にライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。
視力低下などの傷害を起こす原因となります。
特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。
また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

自動車などの運転者に向けてライトを点灯しないでください。
運転の妨げとなり、事故の原因となります。

医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。
本機を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。

イヤホンマイクを本機に装着し、ゲームや音楽再生をする場合は、適度なボリュームに調節してください。
音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所に本機を置かないでください。
エアバッグが展開した場合、本機が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

万が一、ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご注意ください。
ディスプレイ部やカメラのレンズの表面には、プラスチックパネルを使用しガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。

本機内のUSIMカード挿入口やメモリカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

⚠注意

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります(使用材料⇒P.101)。

磁気カードなどを本機に近づけないでください。
キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

アンテナ、ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。
ストラップが切れたりして、本人や他の人に当たったり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。
長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているとき、ハンズフリーでの通話中などは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴になる可能性があります。

本機を開閉する(スタイルを切り替える)際は、指や手のひら、ストラップなどを挟まないようご注意ください。
けがなどの事故や破損の原因となります。

 指示	**デジタルテレビを視聴するときは、充分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。** 視力低下につながる可能性があります。
 指示	**イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。** 長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。
 禁止	**誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。** **液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。** 失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。
 禁止	**人の多い場所では、使用しないでください。** アンテナが他の人に当たり、けがなどの事故の原因となります。
 禁止	**アンテナが破損したまま使用しないでください。** 肌に触れると、やけどやけがなどの事故の原因となります。
 禁止	**本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。** 強い磁気を近づけると誤作動を引き起こす可能性があります。

USIMカードの取り扱いについて

⚠注意

 指示	**USIMカード(IC部分)を取り外す際は切断面にご注意ください。** 手や指を傷つける可能性があります。

ACアダプタ・卓上ホルダーの取り扱いについて

⚠警告

 禁止	**充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。** 熱がこもって火災や故障などの原因となります。
 禁止	**指定以外の電源・電圧で使用しないでください。** 指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。 ACアダプタ：AC100V～240V (家庭用ACコンセント専用) また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
 電源プラグを抜く	**長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。** 感電・火災・故障の原因となります。
 電源プラグを抜く	**万が一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。** 感電・発煙・火災の原因となります。
 指示	**プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。** 火災の原因となります。
 指示	**ACアダプタをコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子およびACアダプタのプラグや端子に導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)が触れないように注意して、確実に差し込んでください。** 感電・ショート・火災などの原因となります。
 濡れ手禁止	**濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。** 感電や故障などの原因となります。
 禁止	**雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。** 感電などの原因となります。
 指示	**ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。** 感電・発熱・火災の原因となります。
 禁止	**ACアダプタや卓上ホルダーは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。** 感電の原因となります。
 禁止	**コンセントにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。** 火災・故障・感電・傷害の原因となります。
 禁止	**ACアダプタのコードの上に重いものをのせたりしないでください。** 感電や火災の原因となります。

⚠注意

 禁止	**ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。** けがや故障の原因となります。
 電源プラグを抜く	**お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。** 感電などの原因となります。
 指示	**ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。** コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。
 禁止	**濡れた電池パックを充電しないでください。** 電池パックを発熱・発火・破裂させる原因となります。
 指示 電源プラグを抜く	**充電終了後は、コンセントからプラグを抜いてください。** 火災や故障の原因となります。
 禁止	**通電中は卓上ホルダーの充電端子に長時間触れないでください。** 低温やけどになる恐れがあります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

●ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成9年4月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人 電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

警告

指示	**植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。** 電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
指示	**自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。** 電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。
指示	**医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。** ・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。 ・病棟内では、本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。 ・ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。 ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
指示	**満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。** 電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

●本機は電波を使用しているため、電波の弱いところ、およびサービスエリア外ではご使用になれません。また、サービスエリア内であっても、ビルの陰・ビル内・トンネル・地下・山間部など、電波の弱いところ、電波の届かないところでは、ご使用になれません。また、通話中やデジタルテレビ視聴中にこのような場所へ移動する場合、通話やデジタルテレビ映像が途切れる場合がありますのであらかじめご了承ください。
●公共の場所でご利用いただくときは、周囲の方の迷惑にならないように注意してください。
●歩行中に着信した場合は、周囲の状況を確認し、安全な場所へ移動してからご使用ください。
●事故や故障などにより本機／メモリカードに登録したデータ（電話帳、画像、サウンドなど）が消失、変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
●本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
●一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
●傍受にご注意ください。本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
<傍受（ぼうじゅ）とは>
無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
●電車などの交通機関で使用した場合、まれに電車などに搭載されている電子機器に影響を与えることがありますのでご注意ください。
●次のような場所は、電話がつながらなかったり雑音が入ることがあります。
・製氷倉庫など特に温度が下がる場所に置かないでください。正常に動作しないことがあります。
・金属製家具などの近くに置かないでください。電波が飛びにくくなります。
・電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところ、磁波が発生しているところに置かないでください。（コンピュータ・電子レンジ・スピーカー・テレビ・ラジオ・ファクシミリ・蛍光灯・ワープロ・電気こたつ・インバーターエアコン・電磁調理器など。）
●落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、故障取扱窓口までご相談ください。

●初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
●電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
●次のような場所では、充電しないでください。
・湿気・ほこり・振動の多い場所
・一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
●充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
●強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。故障の原因となります。
●電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
●本機のFeliCaリーダー／ライター機能は、無線局の免許を要しない使用周波数13.56MHz帯の微弱電波を使用しています。周囲で他のリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。
●強い磁力を近づけないでください。故障の原因となります。
●ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。
●本機を開いたときにできる、ディスプレイ背面部のすきまに、水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。

自動車内でのご利用にあたって

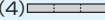
●自動車などを運転中に使用しないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。法令によって定められている禁止行為をした場合は罰せられることがあります。
●車を安全な場所に停車させてからご使用ください。
●自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあるため、自動車内で使用する際は、十分な対電磁波保護がされているか、自動車販売店にご確認ください。安全走行を損なう原因となります。

お取り扱いについて

●水をかけないでください。本機・電池パック・ACアダプタ・卓上ホルダー・ステレオイヤホン変換ケーブル・USIMカードは防水仕様にはなっておりません。雨のあたる所や風呂場など、湿気の多い所での使用はおやめください。また、身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
●お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。本機のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。取り扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれることがあります。アルコール・シンナー・ベンジン・洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
●端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
●エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
●本機や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣服のポケットに入れて座ったりすると、ディスプレイ・内部基板・電池パックなどの破損や故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクター破損や故障の原因となります。
●使用中・充電中、本機は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
●カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。素子の退色や焼付きを起こす場合があります。
●ディスプレイやキーまたはボタンのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。故障の原因となります。
●本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので注意してください。なお、こうした消失や変化に起因する損害につきましては当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●電池パックは、電池残量なしの状態で保管や放置をしないでください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
●通常は外部接続端子キャップ、メモリカードスロットのキャップをはめた状態でご使用ください。ほこりや水などが入り故障の原因となります。
●ステレオイヤホン変換ケーブルやACアダプタを外部接続端子から抜く場合は、コードを引っ張らずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると断線や故障の原因となります。
●抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
●極端な高温や低温は避けてください。温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。

●電池パックは消耗品です。使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
●充電は、適正な周囲温度(5℃~35℃)の場所で行ってください。
●FeliCaリーダー/ライター機能は日本国内で使用してください。本機のFeliCaリーダー/ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。
●ICカード認証機能は日本国内で使用してください。本機のICカード認証機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。
●USIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本機に取り付けないでください。故障の原因となります。
●外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障や破損の原因となります。
●電池カバーを外したまま使用しないでください。電池パックが外れたり、故障や破損の原因となったりします。
●本機のディスプレイ部分の背面に、ラベルやシールを貼らないでください。本機を開閉する際にラベルやシールが引っかかり、故障や破損の原因となります。

ステレオイヤホン変換ケーブルについて

●ステレオイヤホン変換ケーブルのコネクターは無理に差し込まないでください。正しい向き、正しい角度で差し込まないと接続できません。正しく差し込んだときは、強い力を入れなくてもスムーズに差し込めるようになっています。うまく差し込めないときは、無理して差し込まず、もう一度、コネクターの形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと、破損の恐れがあります。
●ステレオイヤホン変換ケーブルに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
●ステレオイヤホン変換ケーブルの上に重いものをのせたりしないでください。
●自動車などを運転中の使用にはご注意ください。運転中は、携帯電話を手で持って使用すると罰則の対象となります。やむを得ず電話を受ける場合は、ハンズフリーで「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に停車してから発信してください。

カメラについて

お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不法行為等を行った場合、法律、条令(迷惑防止条例等)に従い処罰されることがあります。

スピーカーについて

本機はレシーバー(受話口)とスピーカーが兼用になっているため、音の再生/着信時などに、大きな音がスピーカーから直接耳に入る恐れがあります。大きな音で耳を刺激すると聴力に悪い影響を与える可能性があります。通話後はすぐ耳から離すなど注意してご使用ください。

Bluetooth®について

●Bluetooth®機能は日本国内で使用してください。本機のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。
●本機は、Bluetooth®を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth®を使用した通信を行う際にはご注意ください。
●Bluetooth®を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●周波数帯について
本機のBluetooth®機能が使用する周波数帯は次のとおりです。

(1) (2) (3)
2.4 FH 1
(4)

(1)2.4 :2400MHz帯を使用する無線設備を表します。
(2)FH :変調方式がFH-SS方式であることを示します。
(3)1 :想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
(4)▭ :2400MHz~2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。
●Bluetooth®搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)、および特定小電力無線局(免許を要していない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
・この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
・万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、使用場所を変えるか、または電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
・そのほか、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、下記連絡先へお問い合わせください。
連絡先:ソフトバンクモバイルお客さまセンター
ソフトバンク携帯電話から 157(無料)
(一般電話からおかけの場合、「お問い合わせ先」(P.137)を参照してください。)

無線LANについて

●無線LAN（WLAN）機能は日本国内で使用してください。本機の無線LAN機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

●電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。

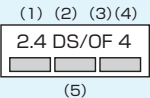
・テレビ・ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。

・近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

●周波数帯について

WLAN搭載機器が使用する周波数帯は、端末本体の電池パック挿入部に記載されています。ラベルの見かたは次のとおりです。

(1)　(2)　(3)(4)
2.4 DS/OF 4
(5)

（1）2.4　：2400MHz帯を使用する無線設備を表します。
（2）DS　：変調方式がDS-SS方式であることを示します。
（3）OF　：変調方式がOFDM方式であることを示します。
（4）4　：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
（5）▭▭▭　：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

●2.4GHz機器使用上の注意事項

WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1.この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2.万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

3.そのほか、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、下記連絡先へお問い合わせください。

連絡先：ソフトバンクモバイルお客さまセンター
ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
（一般電話からおかけの場合、「お問い合わせ先」（P.137）を参照してください。）

・航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

タッチパネルについて

タッチパネルの表面を強く押したり、つめやボールペン、ピンなど先の尖ったもので操作しないでください。タッチパネルが破損する原因となります。

著作権などについて

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記目的を超えて、権利者の了承なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、著作物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人権的侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。
本機を使用して複製など行う場合は、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本機にはカメラ機能が搭載されておりますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

機能制限について

本機を機種変更・解約・長期間使用しなかった場合はテレビの機能が利用できなくなります。

注意

改造された本機は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けており、その証として「技適マーク〒」が本機の銘版シールに表示されております。本機のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等が無効となります。技術基準適合証明等が無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種〈931N〉の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

この携帯電話機〈931N〉のSARは、0.164W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/

「ソフトバンクのボディSARポリシー」について

*ボディ(身体) SARとは:携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率(SAR)のことです。
**比吸収率(SAR):6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。
***身体装着の場合:一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクモバイルのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

「米国連邦通信委員会(FCC)の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.451W/kgです。
身体装着の場合:この携帯電話機931Nでは、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。
上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。
比吸収率(SAR)に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。
Cellular Telecommunications & Internet Association(CTIA)のホームページ
http://www.phonefacts.net(英文のみ)

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機〈931N〉は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.462W/kgです。
SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。
世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/emf(英文のみ)
※身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

保証とアフターサービス

保証について

931N本体をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。
●お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
●内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
●保証期間は、保証書をご覧ください。

修理を依頼される場合

「故障かな?と思ったら」(P.108)をお読みのうえ、もう一度お確かめください。
それでも異常がある場合は、ご契約いただいた各地域の故障受付(P.137)または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
●保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
●保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

注意

・本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。
なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ(電話帳/画像/サウンドなど)や設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・本製品を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先(P.137)までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクモバイルお客さまセンター

総合案内　ソフトバンク携帯電話から157(無料)
紛失・故障受付　ソフトバンク携帯電話から113(無料)

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび
盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491(有料)

一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ先	
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-240-113(無料)
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-241-113(無料)
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-242-113(無料)
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-250-113(無料)

First Step Guide

Before Using Handset 140

Package Contents ··· 140
USIM PINs ··· 142
Codes ··· 142
Specifications ··· 142

Getting Started 143

Display Indicators & Key Assignments ··· 143
Opening and Closing Handset ··· 144
Touch Panel ··· 145
Menu List ··· 146

Handset Functions 147

Basic Operations ··· 147
Mobile Widget (Japanese) ··· 147
Calls ··· 148
Text Entry ··· 149
Messaging ··· 150
Phone Book ··· 150
Voice Mail ··· 151
Camera ··· 151
Digital TV ··· 151
Yahoo! Keitai ··· 152
Music Player ··· 152
Managing Files ··· 153
Software Update ··· 153

General Notes 154

Customer Service 157

See Online English Manual* for "Safety Precautions."
http://www.softbank.jp/mb/r/support/931n/
*May be unavailable at time of purchase.

Before Using Handset

Package Contents

- Handset (931N)
- Battery (NEBAN1)
- Stereo Earphone Conversion Cable (NELAH1)
- Starter Guide
- Warranty (Handset)
- Protective Sheet (Sample)

Manner Mode

Minding Mobile Manners

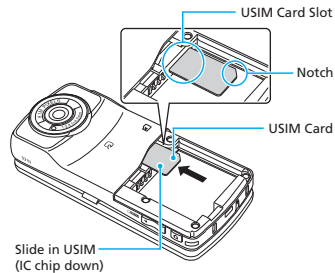
Please use your handset responsibly. Inappropriate handset use can be both dangerous and bothersome. Please take care not to disturb others when using handset. Adjust handset use according to your surroundings.

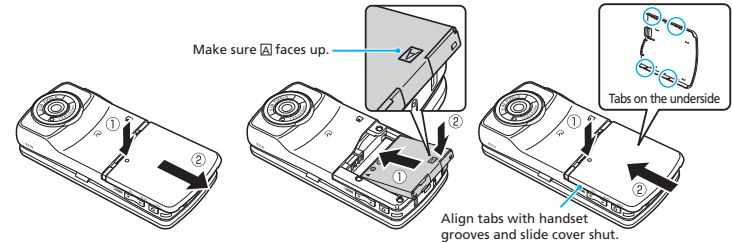
Activating/Canceling Manner Mode

Press and hold #

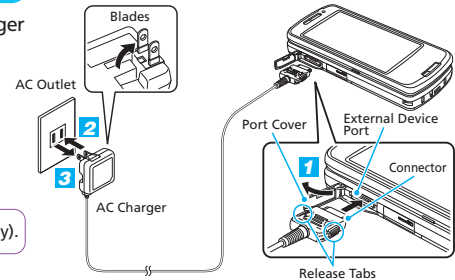
USIM Card Installation

1 Slide in USIM Card (IC chip facing down)
2 Push USIM Card in completely

- USIM Card must be inserted to use handset.
- Before inserting/removing USIM Card, turn handset power off and remove battery.

Battery Installation

1 Press and slide to remove cover
2 Insert battery
3 Replace cover

Charging

1 Open Port Cover and connect AC Charger
2 Plug AC Charger into an AC outlet
Charging Indicator lights red while charging; may take up to approximately 120 minutes.
3 Unplug AC Charger, then disconnect handset
Press and hold Release Tabs to disconnect.

- Use only specified AC Charger (sold separately).

USIM PINs

PIN1

A four- to eight-digit code used to prevent unauthorized handset use.

PIN2

Required to reset total call time/cost and set cost limit.

PIN Lock & Cancellation (PUK)

PIN1/PIN2 Lock is activated if PIN1/PIN2 is incorrectly entered three times. Enter PUK (Personal Unblocking Key) to unlock. For details, contact SoftBank Mobile Customer Center, General Information.

・PIN1 and PIN2, 9999 by default, can be changed.

Codes

Security Code

A four-digit number required to use some handset functions. The code is 9999 by default.

Center Access Code

A four-digit number assigned at initial subscription. Required to access Voice Mail via landlines or to subscribe to fee-based information.

Network Password

A four-digit number assigned at initial subscription. Required to restrict incoming/outgoing calls (Call Barring).

・If Network Password is incorrectly entered three times, Call Barring settings are locked. Network Password and Center Access Code must be changed. For details, contact SoftBank Mobile Customer Center, General Information.

Specifications

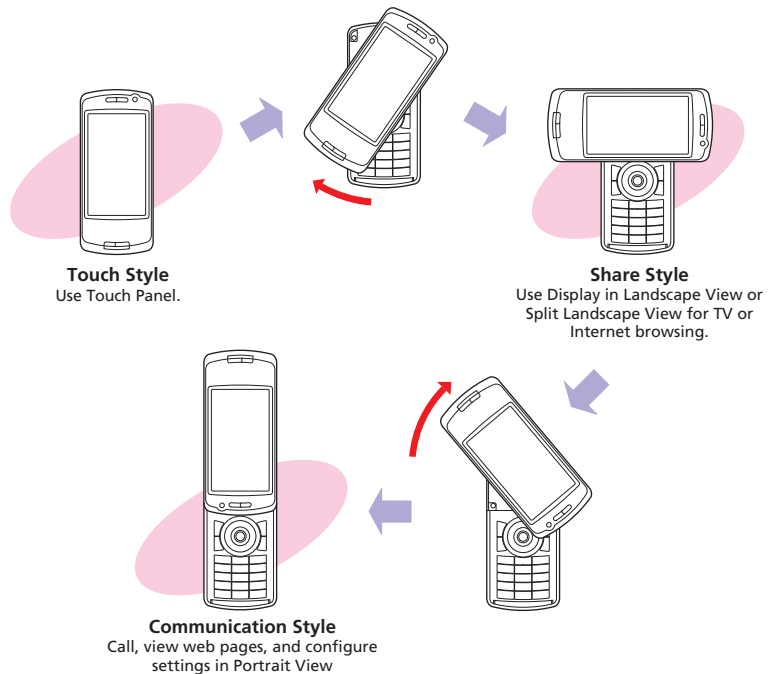
Continuous Talk Time*	Voice Call: 200 min. (3G) 190 min. (GSM) Video Call: 90 min. (3G)
Continuous Standby Time*	560 hrs (3G) 280 hrs (GSM)
Charging Time*	130 min.
Dimensions (H×W×D)	50×113×18.6 mm (handset closed, excluding protrusions)
Weight* (incl. battery)	139 g

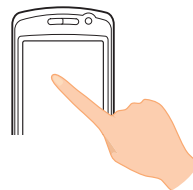
*Approximate value

Display Indicators & Key Assignments

Key illustrations are simplified and differ in appearance from actual handset keys.

Opening and Closing Handset

Rotate Display to change operation style.

Touch Panel

Tap Touch Panel to select menus and scroll pages.

Tap

Tap Display to open windows or execute Softkey function, etc.

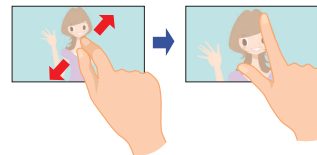
Drag

Touch and drag target item to scroll pages, change volume, etc.

Swipe

Swipe finger across Display to see previous or next items.

Pinch

Pinch or pinch apart your fingers to reduce or enlarge the subject.

Menu List

Communication Style

Mail
- Inbox
- Outbox
- Draft
- Tomomato-Mail BOX
- Compose Message
- Compose SMS
- Server Mail
- Retrieve New
- Templates
- Mail Setting

Camera
- Photo Mode
- Movie Mode
- Voice Mode
- Quick Album
- Videos

Entertainment
- Wi-Fi Contents
- Mobile Widget
- S! Quick News
- S! Info Ch./Weather
- BookSurfing

Yahoo!
- Yahoo! Keitai
- Bookmark
- Saved Pages
- History
- Enter URL
- PC Site Browser
- Browser Settings

Tools
- Alarm
- Schedule
- Calculator
- Dictionary
- Text Memo
- To Do List
- Life History Viewer
- S! GPS Navi
- Osaifu-Keitai
- S! Addressbook Back-up
- Account Details
- Bar Code Reader
- Text Reader
- Receive Ir Data
- Bluetooth
- Play/Erase Msg.
- Play/Erase VC Msg.
- Voice Memo
- Voice Announce
- Forwarding Image
- microSD Manager
- USIM Operation

S! Appli
- S! Appli List
- Settings
- Information

TV
- Watch TV
- Program Guide
- Booking Program List
- Timer Recording List
- Result Timer Rec
- TV Link
- Channel List
- Channel Settings
- User Settings

Data Folder
- My Picture
- Melody
- S! Appli
- Widget
- Ring Songs·Music
- Videos
- Books
- TV
- PDF
- Other Documents

Music
- Download Music
- Resume Play
- Playlist
- Inbox
- WMA
- microSD

Own Data
- Received Calls
- Dialed Calls
- Blog/Mail Member
- Tomo-Den
- Common Phrases
- Own Dictionary
- DL Dictionary

Phone Book

Settings
- Style Mode Setting
- Incoming Call
- Talk
- Dialing
- Video Call
- Display
- Call Time/Charge
- Clock
- Security
- Style Change Setting
- External Connection
- Connection Settings
- Int'l Roaming Set
- Optional Services
- WLAN Setting
- Other Settings

Share Style
- Mail
- Yahoo!
- TV
- Camera
- My Picture
- Videos

Touch Style
- Mail
- Yahoo!
- TV
- Camera
- Data Folder
- Music
- Phone

Handset Functions

Basic Operations

Handset Power On/Off

Power On
Press and hold [power key]

Power Off
Press and hold [power key]

- When initial settings prompt appears in Japanese, select *NO* and press ●. Change interface language to *English* (see "English Interface" below), restart handset and follow onscreen instructions for initial setup.

English Interface
MENU⇒*設定*⇒●⇒*ディスプレイ*⇒●⇒*Language*⇒●⇒*English*⇒●

Network Settings
Retrieve network information to use network-related services.

To manually update network settings:

MENU⇒*Settings*⇒●⇒*Connection Settings*⇒●⇒*Retrieve NW Info*⇒●⇒*YES*⇒●

Date & Time
MENU⇒*Settings*⇒●⇒*Clock*⇒●⇒*Set Main Time*⇒●⇒*Auto Time Adjust*⇒●⇒*Manual (Date Time Set)*⇒●⇒A time zone⇒●⇒Enter year, date and time⇒●

My Number
MENU⇒0

Mobile Widget (Japanese)

Using Widgets
◎⇒Use ● (Neuropointer) to select an icon⇒●

Downloading Widgets
Download and add widgets to Desktop.

1. MENU⇒*Entertainment*⇒●⇒*Mobile Widget*⇒●⇒*Widget Contents*⇒●⇒*Download Widget*⇒●⇒*YES*⇒●
2. Select widgets to download⇒●(twice)
3. *Paste on Desktop*⇒●⇒Select a Desktop Page⇒●⇒Move into position⇒●

Switching Desktop Pages

⇒⇒Select a Desktop page⇒

・Select from four Desktop pages. Add up to five widgets per Desktop page.

Add Widgets to Desktop

⇒***Entertainment***⇒⇒***Mobile Widget***⇒⇒***Widget Contents***⇒⇒

Select a widget⇒⇒***Paste on Desktop***⇒⇒Select a Desktop page⇒⇒

Move into position⇒

・Some widgets require network connection; incurring transmission fees.

Calls

Voice Call

1 Enter number with area code⇒

2 to end call

Redialing

1 ⇒An entry⇒

2 to end call

Video Call

1 Enter number with area code⇒

2 to end call

Calling Abroad from Japan

1 Enter number⇒⇒***Int'l Call***⇒⇒A country⇒⇒An International prefix number⇒⇒

2 to end call

No application required.

For details on International Call, see:

http://mb.softbank.jp/en/global_services/call/

Global Roaming

Make calls while overseas.

1 Press and hold 0

2 Enter country code and phone number (omit first "0" from area code)⇒

・Global Roaming Service may require prior application. Details are available online: http://mb.softbank.jp/en/global_services/global_roaming/

・931N is compatible with 3G, GSM and WLAN (wireless LAN) networks.

Answering a Call

1

2 to end call

Answering Machine

Activating

⇒***Settings***⇒⇒***Incoming Call***⇒⇒***Answering Machine***⇒⇒***ON***⇒⇒Select an outgoing message⇒⇒Enter ring time

Playing Messages

⇒Select or ⇒⇒A message⇒

Text Entry

Setting Input Method

In a text entry window, ⇒***CHG Input Method***⇒⇒***Mode 1 (5-Touch)*** or ***Mode 3 (T9 Input)*** for English entry⇒

Toggling Character Types

In a text entry window,

漢	Kanji/hiragana
カナ	Katakana
E	Alphanumerics
123	Numbers

Examples

Entering "car" in T9 Input Mode

2 2 7⇒⇒Select "car"⇒

Entering "car" in 5-touch Mode

2 (three times)⇒⇒2⇒7 (three times)⇒

Messaging

S! Mail/SMS

S! Mail
Exchange messages with e-mail compatible handsets, devices or PCs. Attach images, melodies and other files.

SMS
Exchange short text messages with SoftBank handsets.

Customizing Address

Change alphanumerics before @ of the default e-mail address to help reduce spam.

⇒*Mail Setting*⇒●⇒*Custom Mail Address*⇒●⇒Follow onscreen instructions

Sending Messages

⇒*Compose Message** or *Compose SMS*⇒●⇒ To ⇒●⇒Enter address ⇒● (⇒ Subject ⇒●⇒Enter subject⇒●)* ⇒ ⇒●⇒Enter text⇒● (⇒ ⇒ Attach files)*⇒

*Options for S! Mail

Receiving Messages

Received Result window appears⇒*Mail* ⇒●⇒Select a message⇒●

Phone Book

Phone Book Entry Items

Phone Number
Save up to four numbers on handset per entry.

E-mail Address
Save up to three addresses on handset per entry.

Saving to Phone Book

MENU⇒*Phone Book*⇒●⇒⇒*Add to Phone Book*⇒●⇒*Phone*⇒●⇒FN⇒ ●⇒Enter family name⇒●⇒Enter reading ⇒●⇒N⇒●⇒Enter first name⇒●⇒ Enter reading⇒●⇒⇒●⇒ Enter phone number⇒●⇒An icon⇒● ⇒⇒●⇒Enter mail address⇒●⇒ An icon⇒●⇒

Editing Entries

⇒Search and select an entry⇒●⇒ ⇒*Edit Phone Book*⇒●⇒An item⇒ ●⇒Edit⇒●⇒⇒*YES*⇒●

Dialing from Phone Book

⇒Search and select an entry⇒●⇒ to select a number⇒

Voice Mail

Activating

MENU⇒*Settings*⇒●⇒*Optional Services*⇒ ●⇒*Voice Mail/Divert*⇒●⇒*Voice Mail ON*⇒●⇒*YES*⇒●⇒*No Answer* or *Always*⇒● (⇒A ring time⇒●)*

*Perform this step when *No Answer* is selected.

Playing Messages

MENU⇒*Settings*⇒●⇒*Optional Services* ⇒●⇒*Voice Mail/Divert*⇒●⇒ *Play Messages*⇒●⇒*YES*⇒●⇒ Follow voice guidance

- To switch to English voice guidance, press 2 1 2 while Japanese voice guidance is playing.

Camera

Capturing Still Images

1. MENU⇒*Camera*⇒●⇒*Photo Mode*⇒ ●
   Alternatively, press and hold LOCK.
2. Frame subject⇒●

Recording Videos

1. MENU⇒*Camera*⇒●⇒*Movie Mode*⇒ ●⇒Frame subject⇒●
   Recording starts.
2. ●
   Recording ends.

Digital TV

Initial Setup

MENU⇒*TV*⇒●⇒*Channel Settings*⇒●⇒ *Select Area*⇒●⇒Select area⇒●⇒ Select prefecture/city⇒●⇒*YES*⇒●

Watching TV

MENU ⇒*TV* ⇒● ⇒*Watch TV* ⇒●
⇒Use Keypad to select a channel

Record Programs

1 Activate TV⇒Press and hold ✉
Recording starts.

2 ✉
Recording ends.

Yahoo! Keitai

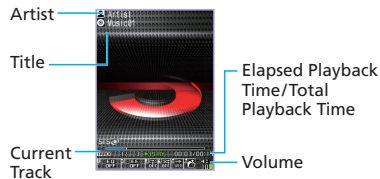
Accessing Yahoo! Keitai

Y! ⇒*メニューリスト* ⇒● ⇒*English* ⇒●
⇒A menu Item⇒●

PC Site Browser

Press and hold Y! ⇒*PC Site Browser* ⇒
● ⇒*Home* ⇒● ⇒A menu Item⇒●

Music Player

Playing Music

MENU ⇒*Music* ⇒● ⇒A folder⇒● ⇒A file
⇒●

Adding Playlists

MENU ⇒*Music* ⇒● ⇒*Playlist* ⇒● ⇒▣ ⇒
Create Playlist ⇒● ⇒A folder⇒● ⇒
A file⇒● ⇒✉ ⇒Edit playlist name⇒●

Using Playlists

MENU ⇒*Music* ⇒● ⇒*Playlist* ⇒● ⇒
A playlist⇒✉

Importing/Adding Tracks

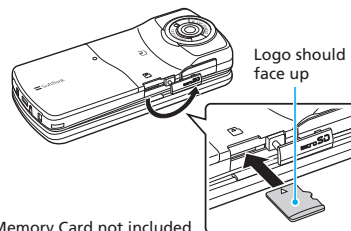
Download and install USB Driver beforehand.
http://www.n-keitai.com/guide/download/
(Japanese)

MENU ⇒*Music* ⇒● ⇒*Playlist* ⇒● ⇒
A playlist⇒● ⇒▣ ⇒*Edit Playlist* ⇒● ⇒
Add Music ⇒● ⇒A folder⇒● ⇒A file⇒
● ⇒✉ ⇒*YES* ⇒●

Managing Files

Opening Files

MENU ⇒*Data Folder* ⇒● ⇒A folder⇒● ⇒
A file⇒●

Memory Card Installation

Memory Card not included.

Formatting Memory Card

MENU ⇒*Tools* ⇒● ⇒*microSD Manager* ⇒
● ⇒▣ ⇒*microSD format* ⇒● ⇒
Enter Security Code⇒● ⇒*YES* ⇒●

Software Update

Precaution

- Power off and restart handset beforehand.
- Fully charge battery beforehand.
- Choose a location with good signal reception and do not change locations during updates.

Updating Software

MENU ⇒*Settings* ⇒● ⇒*Other Settings* ⇒
● ⇒*Software Update* ⇒● ⇒
Software Update ⇒● ⇒
Follow onscreen instructions

General Notes

Handset, Battery & Charger

Use SoftBank specified devices (Battery, AC Charger or Desktop Holder) only.
Use of non-specified devices may cause Battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause Charger to overheat, ignite or malfunction.

Do not dispose of batteries as municipal waste.
Bring used batteries to the nearest SoftBank Shop or recycling center after insulating the terminals with tape. Be sure to observe local regulations on battery disposal.

Avoid extremely cold and high temperatures. Use handset at an ambient temperature of 5 to 35°C, and humidity of 45 to 85%. If handset is left in an extremely hot place, handset may power off automatically.

Electromagnetic Waves

For body-worn operation, this handset has been tested and meets RF exposure guidelines when used with accessories containing no metal, that position handset a minimum of 15 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
  (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC Information to User

931N has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio or TV technician for help.

FCC RF Exposure Information

931N is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The influence on the human body of radio waves emitted from mobile phones is measured employing a unit known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The maximum SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.274 W/kg and when worn on the body, as described in this guide, is 0.451 W/kg.
Body-worn Operation; this device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user’s body and the back of the handset. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly. Non-compliance with the above restrictions may result in violation of FCC RF Exposure guidelines.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of https://gullfoss2.fcc.gov/oetcf/eas/reports/GenericSearch.cfm after searching on FCC ID A98-7N4S13A.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website:
http://www.phonefacts.net

European RF Exposure Information

931N is a radio transmitter and receiver. This product has been confirmed not to exceed the limits recommended by international guidelines for radio frequency.
These guidelines were developed by the independent scientific organization International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) and include a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The influence on the human body of radio waves emitted from mobile phones is measured employing a unit known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg. The maximum SAR value for this model handset, when placed on the ear, is 0.317 W/kg. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in SoftBank's Body SAR Policy. In this case, the maximum SAR value is 0.462 W/kg*.
Since the SAR is measured at the highest transmitting power level, the actual SAR during a call is usually much lower. This is because mobile phones are designed to operate at their minimum power levels necessary to communicate with base stations.
The World Health Organization (WHO) has stated that present scientific information about mobile phone use does not indicate any adverse effects on the human body. They recommend limiting talking time or using a handsfree device to keep the mobile phone away from the head and body to reduce influence of exposure to radio waves.

Additional information can be found at the WHO website:
http://www.who.int/emf

* Measurements with handset placed on the body are carried out in accordance with the FCC standards. The values are based on European requirements.

Declaration of Conformity

CE 0168

931N is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1(b) and 3.2.
The Declaration of Conformity can be found on the following website: http://www.n-keitai.com/

Customer Service

If you have any questions about SoftBank handsets or services, call General Information. For repairs, call Customer Assistance.

SoftBank Mobile Customer Center

From a SoftBank handset, dial toll free at 157 for General Information or 113 for Customer Assistance.

SoftBank Mobile Global Call Center

From outside Japan, dial +81-3-5351-3491* (International charges will apply)

*Call immediately if handset/USIM is lost or stolen while outside Japan.

Call These Numbers Toll Free from Landlines

Subscription Area	Contact	
Hokkaido, Aomori, Akita, Iwate, Yamagata, Miyagi, Fukushima, Niigata, Tokyo, Kanagawa, Chiba, Saitama, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamanashi, Nagano, Toyama, Ishikawa, Fukui	General Information	0088-240-157
	Customer Assistance	0088-240-113
Aichi, Gifu, Mie, Shizuoka	General Information	0088-241-157
	Customer Assistance	0088-241-113
Osaka, Hyogo, Kyoto, Nara, Shiga, Wakayama	General Information	0088-242-157
	Customer Assistance	0088-242-113
Hiroshima, Okayama, Yamaguchi, Tottori, Shimane, Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi, Fukuoka, Saga, Nagasaki, Oita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima, Okinawa	General Information	0088-250-157
	Customer Assistance	0088-250-113

SoftBank 931N Starter Guide 使い方ガイド

2009 年　11 月　第 1 版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

*ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名　SoftBank 931N
製造元　日本電気株式会社

MDT-000127-JAA0

SoftBank 931N Starter Guide 使い方ガイド